

User Manual

DTX Studio™ Implant Version 3.4

プランニング・オーダー編



DTX Studio™ Implant

免責事項:

この製品は、包括的なコンセプトの一部であり、ノーベルバイオケアの取扱説明書に従い、適合する専用の製品との組み合わせでのみ使用できます。推奨されていない他社製品にノーベルバイオケアの製品を組み合わせで使用した場合、ノーベルバイオケアのいかなる保証も、その他のいかなる義務も、明示/黙示を問わず無効になります。

ノーベルバイオケアの製品を使用するには、いかなる製品についても、それが特定の患者様およびその状況に適合するかどうかの決定は歯科医が行わなければなりません。ノーベルバイオケアは、ノーベルバイオケア製品の使用において、歯科医師の専門的な判断または治療におけるエラーが原因となって生じるか、またはそれらに関係して生じる、直接的、間接的、懲罰的、またはその他のどのような損害の責任も明示/黙示を問わず負わないものとします。

ユーザーは、本ノーベルバイオケア製品に関する最新の開発動向およびその適用について、定期的に学ぶ義務を負っています。

ユーザーは、不明な点がある場合には、ノーベルバイオケアに連絡する必要があります。この製品の利用についてはユーザーの監督下で行われるため、いかなる製品についても、それが特定の患者様およびその状況に適合するかどうかの決定はユーザーの責任になります。

ノーベルバイオケアは、製品の使用が原因で生じる損害に対して一切責任を負いません。

取扱説明書で言及している製品のうち、国や地域によっては一部の製品が未認可、未販売、または未承諾の場合があります。

ご了承ください。

歯科医に対する注意: 新しい治療法や機器を使用する際は、事前にトレーニングを受けておくことをお勧めします。ノーベルバイオケアは、歯科医が知識や経験のレベルに合わせて選択できるように、さまざまなコースを提供しています。

詳細については、nobelbiocare.co.jpにアクセスしてください。

新しい機器や治療法を初めて使用する際は、その新しい機器の使用法や治療法に関して経験が豊富な歯科医とともに治療を行うことで、可能性のある合併症を防ぐことができます。

そのために、ノーベルバイオケアにはメンター講師のグローバル・ネットワークがあります。

全般的な注意事項と警告: インプラントが100%成功することは保証できません。

小児患者には、顎骨の成長段階が完了したことが間違いなく確認されるまで、通常のインプラントの治療は推奨できません。

手術前の硬組織や軟組織が不足している場合には、審美性が損なわれたり、好ましくない角度でインプラント埋入されたりすることがあります。

NobelGuide®サージカルテンプレートおよびデュプリケート・デンチャーは、適切なノーベルバイオケア・インプラント、外科用インストルメント、および補綴コンポーネントとのみ併用することを強く推奨します。

併用することを意図していないコンポーネントと組み合わせると、機械的故障や器具の破損を招いたり、組織を損傷させたり、満足できない審美的結果となることがあります。

ユーザーは、顎外外科術式（歯科または頬骨領域外での歯科用インプラントを使用した頭蓋顎顔面の治療）のプランニングを行う前に、インプラントが顎外での使用を意図しているかどうかを確認する必要があります。

ファイアウォールを正しく構成したうえで、DTX Studio™ Implantを使用するコンピュータに最新のウイルス対策ソフトウェアやマルウェア対策ソフトウェアをインストールすることをお勧めします。

補足情報:

NobelGuide®のコンセプトおよび外科術式の詳細については、ノーベルバイオケア社にお問い合わせください。

DTX Studio™ Implantのパフォーマンスはご使用のオペレーティング・システムによって異なります。

そのため、承認されているオペレーティング・システムでのみDTX Studio™ Implantを使用してください。

承認されているオペレーティング・システムの種類やDTX Studio™ Implantのインストール方法の詳細については、プロセラテクニカルサポートまでお問い合わせください。

注: 米国とその他の一部の国々では、歯科用骨内インプラント埋入のサージカルテンプレートは医療機器として扱われます。

これらのサージカルテンプレートの製作に関する規制状況および要件の詳細については、該当地域の規制機関にお問い合わせください。



製造者: Nobel Biocare AB
Box 5190, 402 26
Västra Hamngatan 1, 411 17
Göteborg, Sweden
電話: +46 31 81 88 00
Fax: +46 31 16 31 52
www.nobelbiocare.com



取扱説明書を参照してください



Rx Only

医師の指示に基づいた使用に限る。
注意: 米国連邦法では、歯科医師、医療専門家、または医師の発注のうえで販売されるものとして本機器を制限しています。

カナダにおけるライセンスの適用除外: 一部の製品は、カナダの法律に従ってライセンス契約されていない可能性があることに注意してください。

DTX Studio™ Implant

デバイスの説明：

DTX Studio™ Implant は、歯科、頭蓋顎顔面、および関連する治療の画像に基づく診断プロセスや治療プランニングを支援する臨床使用向けのソフトウェアです。歯科、頭蓋顎顔面、および関連する治療の診断や治療プランニングのプロセスを支援するため、DTX Studio™ Implant には、診断や治療プランニングのプロセスを目的とした患者様の（CB）CT 画像の視覚化テクノロジーが用意されています。また、写真画像やX線などの2D画像データや、口腔内の状態のサーフェス・スキャンを視覚化し、診断用画像データを1つにまとめることができます。補綴インプラントのプランニングをサポートするため、補綴情報を追加して視覚化することができます。インプラント埋入位置や補綴情報を含むサージカルプランは、DTX Studio™ Lab での歯科修復の設計用にエクスポートできます。DTX Studio™ Implantは、歯科用インプラントに基づいたオーラルリハビリテーションのNobelGuide®の臨床コンセプトに対応しています。全歯欠損および部分欠損（単独歯の症例を含む）の治療におけるガイデッド外科手術システム（“NobelGuide® コンセプト”）の一部です。

DTX Studio™ Implant のユーザーは、レギュラー・トレーニングおよび教育セッションを受講することで、プランニング・ソフトウェアの使い方をマスターできるようになります。詳細情報については、ノーベルバイオケアのWebサイト www.nobelbiocare.com からアクセスできるコースをご覧ください。

用途

DTX Studio™ Implant は、歯科領域および頭蓋顎顔面領域の診断と治療プランニングを支援するために、CTスキャナーなどの機器から2D 画像や3D 画像の情報を転送し表示するためのソフトウェア・インターフェースです。DTX Studio™ Implant は、ガイデッド・インプラント・サージェリーに役立ったり、歯科補綴ソリューションのデザイン入力や確認に使用できます。結果をエクスポートして製造することができます。

禁忌

DTX Studio™ Implant では確認されていません。



警告

このプランニング・プログラムによってすべての技術的制約が自動的に確認されるわけではありません。場合によっては、ソフトウェアを通じて技術的制約が自動的に特定されない場合でも、サージカルテンプレートが製作できない可能性があります。

本書に使用されている症例データ、プランニング、およびインプラント製品は、ソフトウェアの使用方法を図解説明するための目的で記載されており、臨床における検査診断および計画を誘導すること意図するものではありません。

Content

Preparation / Import

タイトル	詳細	ページ
DTX Studio™ Implantの構成		
	プラットフォーム構成	06
	モジュール・バー	07
	ビューアの実操作	08
既存患者ファイルアクション		
	3Dプランニング	11
	患者情報	13
Planning操作		
	プロパティ・パネル	16
	•Bone	18
	•Prosthetic	19
	•Cross-Sectional	21
診断 / Diagnose		
	下歯槽神経	28
	歯牙の3D化	33
	歯牙の抽出	36
	注釈・測定・ワークスペース	38
プラン / Plan		
	製品選択	43
	インプラント設計	46
	アバットメント設計	59
	アンカー・ピン設計	66
完了 / Finalize		
	テンプレシェル・ソリューション	79
	テンプレシェル・リクエスト	84
	LabDesignの追加	87
	TempShellの追加	89
	テンプレート設計	91

Content

Preparation / Import

タイトル	詳細	ページ
オーダー		99
	ノーベル・プロセラ・プロダクションセンター	109
	インハウス・プロダクション	115
	オーダー・ステータス	120
	テンプレートデータ・ダウンロード / DTX Studio™ Go	121
サージカルテンプレート	インハウス・プロダクション	130
	3Dプリンティング後の操作	131
	必要な製品	132
	スリーブの固定 / フル・ガイド	133
	スリーブの固定 / パイロット・ガイド	134
	スリーブの固定 / アンカー・ピン	135
	スリーブの接着	136
	関連製品	138
その他 / Other	DTX Studio™ Implant	140
	スナップ・ショット	143
	プランニングの終了	145
Contact Support		146

DTX Studio™ Implant

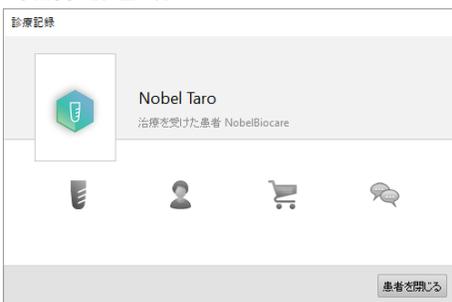
DTX Studio™ Implantの構成



1 モジュール・バー

各項目のモジュールを左クリックで移動します
Office モジュールと同じ機能です

Office モジュール



2 ツール・バー

特定のタスクに必要なツールにアクセスできます
【インプラント】や【クロスセクショナル画像】を
選択した場合、専用のタブが出現します



3 アシスタント

DTX Studio™ Implantでは、ア
シスタントがサージカルテンプレート
作成までのステップをサポートし
ます

4 グループ・オブジェクト・バー

オブジェクト・バーでは、
・画像・オブジェクト
・プランニング・オブジェクト
・リスライス・オブジェクト
の表示 / 非表示設定が可能です

5 折りたたみボタン

グループ・オブジェクト・バーを最小
化しアイコンのみを表示します

6 サイド・バー

画面の大きさを変更します

7 アップロード・センター

データの送受信時に進行状態を
確認します

8 ワークスペース

3D / 2D / パノラミック画像など、様々な視点で確認できるワークスペース

DTX Studio™ Implant

DTX Studio™ Implantの構成

モジュール・バーのアイコンを左クリックして、
各DTX Studio™ Implantモジュール間を移動します

患者に関するセクションを指定して表示するには、マイ・オ
フィスで患者を左ダブルクリックします
診断と治療計画を行うには、【3Dプランニング】を左クリッ
クします



ホーム／マイ・オフィス・モジュールは、患者とキャリブレーション・セットの管理に使用します

3Dプランニング・モジュールは、DICOMファイルのインポート、患者モデルとガイド・モデルの作成、診断と計画の実行に使用します

患者情報モジュールは、患者情報の保存および患者ライブラリの臨床写真の管理に使用します

オーダー・モジュールは、歯科模型またはワックスアップ、テンプレットまたはサージカルテンプレートのスキャンのオーダーや、
デュプリケート・デンチャー（標準コンポーネント付）のオーダーに使用します

ディスカッション・モジュールを使用すると、ビューア・ファイル、レポート、Communicatorプレゼンテーションによって歯科医師同士
や患者との治療計画についてのコミュニケーションが容易になります

DTX Studio™ Implant

DTX Studio™ Implantの構成

ビューア操作

操作モードを選択しDTX Studio™ Implantを操作します

操作ツールバーのアイコンの左クリック、操作の右クリック・メニュー、またはショートカット・キーの組み合わせを使用して、操作モードを切り替えます

3Dビューアでは、さまざまな標準ビューを利用します

標準ビューでモデルを表示するには、該当するアイコンを左クリックします



	操作モード	オブジェクトを選択したり、アクション対象のオブジェクトを指定したりします
	回転モード	マウスをドラッグして3Dシーンを回転させます（3Dの場合のみ）
	移動モード	マウスをドラッグしてシーンを移動します
	ズーム・モード	マウスをドラッグして拡大または縮小します
	ズーム・ボックス・モード	長方形の領域を描画してモデルの特定の領域に焦点を合わせてズームします（2Dの場合のみ）
	正面 - 標準の正面からのビュー - ショートカット・キー [5]	
	左 - 標準の左側面のビュー - ショートカット・キー [1]	
	右 - 標準の右側面のビュー - ショートカット・キー [3]	
	上から下 - 標準の頭蓋-顎方向のビュー - ショートカット・キー [9]	
	下から上 - 標準の顎 - 頭蓋方向のビュー - ショートカット・キー [7]	

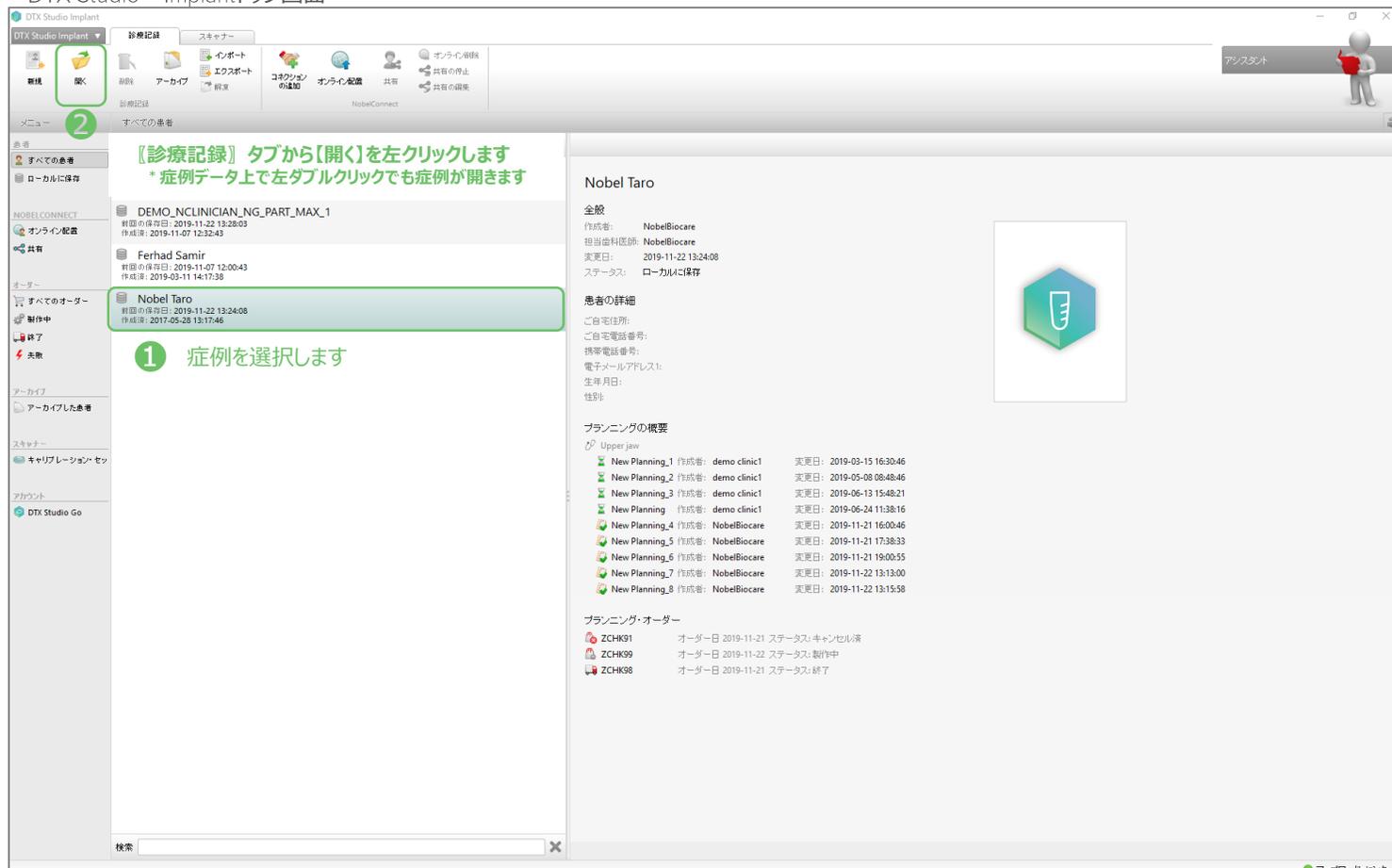
DTX Studio™ Implant

既存患者ファイルのアクション

既に保存されているデータを編集する場合は、DTX Studio™ Implantトップ画面を開きます

- ① 症例を選択します
- ② 【診療記録】タブから【開く】を左クリックします
* 症例データ上で左ダブルクリックでも症例が開きます

DTX Studio™ Implantトップ画面



DTX Studio™ Implant

既存患者ファイルのアクション

診療記録ウィンドウ (Office モジュール) から目的のモジュールを選択します



プランニング画面へ進みます
* DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編(本書)
P.16を参照してください



患者情報を編集します
* DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編(本書)
P.13を参照してください



オーダーやリクエストを行います
* DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編(本書)
P.99 ~ P.139 を参照してください



各種デバイス用のデータ作成やレポートなど
コミュニケーションを行います
* DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・ディスカッション・その他編
を参照してください

Office モジュール

診療記録



Nobel Taro
治療を受けた患者 NobelBiocare



3D
プランニング



患者
情報



製品のオーダー



ディスカッション
プラン

患者を閉じる

DTX Studio™ Implant

既存患者ファイルのアクション



3Dプランニング

3D
プランニング

【3Dプランニング】アイコンをクリックします
プランニングの概要が表示されます

- ① 目的の既存プランを選択し、【シナリオを開く】をクリックします
- ② プランニング・シナリオを追加します... :
顎骨データと補綴データを残し他状態で新しいプランニングを行う際に使用します
- ③ 新しい治療の追加... :
新しいデータを作成します
* CTデータおよび、補綴データが必要です

DTX Studio Implant

Nobel Taro - プランニングの概要

名前	作成者	変更日
New Planning_2	demo clinic1	2019-05-08 08:48
New Planning_3	demo clinic1	2019-06-13 15:48
New Planning_4	NobelBiocare	2019-11-21 16:00
New Planning_5	NobelBiocare	2019-11-21 17:38
New Planning_6	NobelBiocare	2019-11-21 19:00
New Planning_7	NobelBiocare	2019-11-22 13:13
New Planning_8 (前回開いた日)	NobelBiocare	2019-11-22 13:15

①

② プランニング・シナリオを追加します ...

③ 新しい治療の追加 ...

シナリオを開く キャンセル

DTX Studio™ Implant

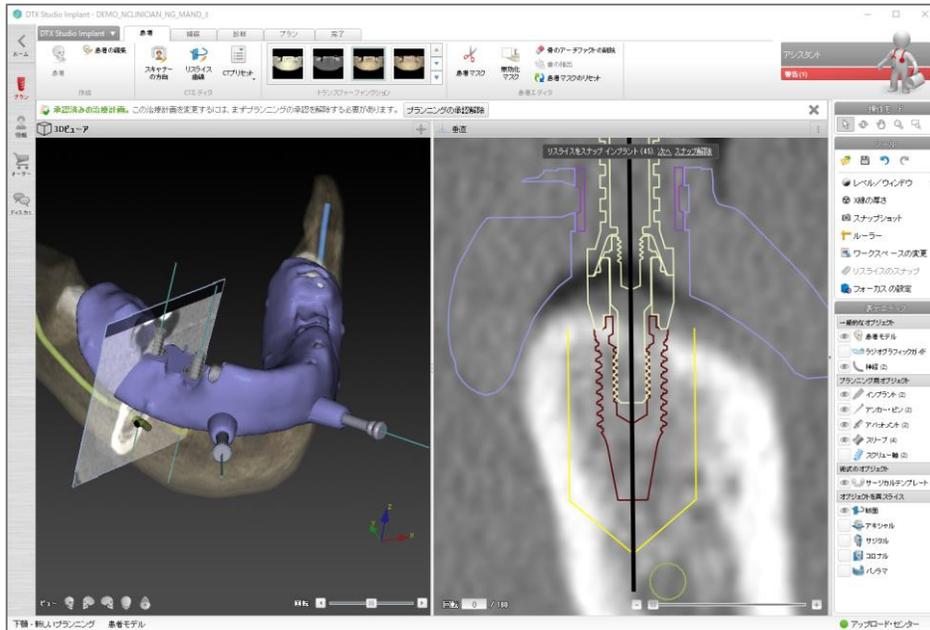
既存患者ファイルのアクション



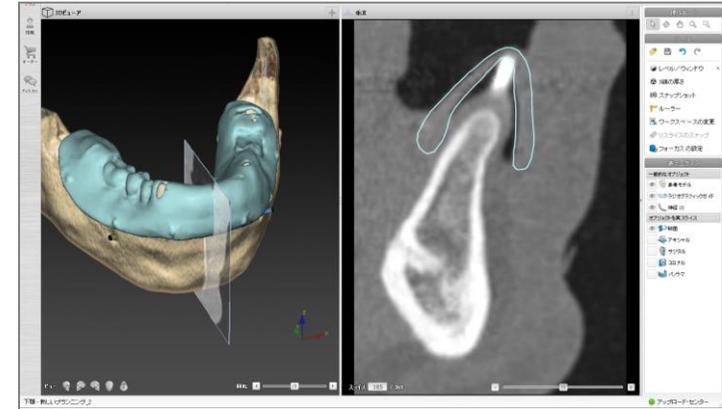
3Dプランニング

3D
プランニング

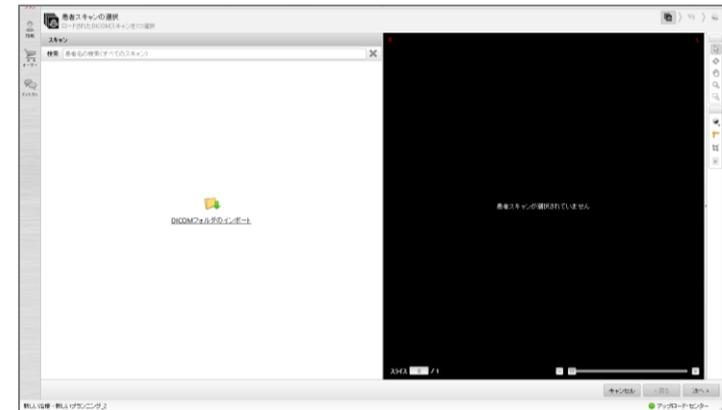
① 目的の既存プランを選択し、シナリオを開きます



② プランニング・シナリオを追加します... :
顎骨データおよび補綴データは残したまま、新しいプランニングを行う際に使用します



③ 新しい治療の追加... :
新しいデータを作成します
* CTデータ (顎骨) および、補綴データが必要です



DTX Studio™ Implant

既存患者ファイルのアクション



患者情報

患者
情報

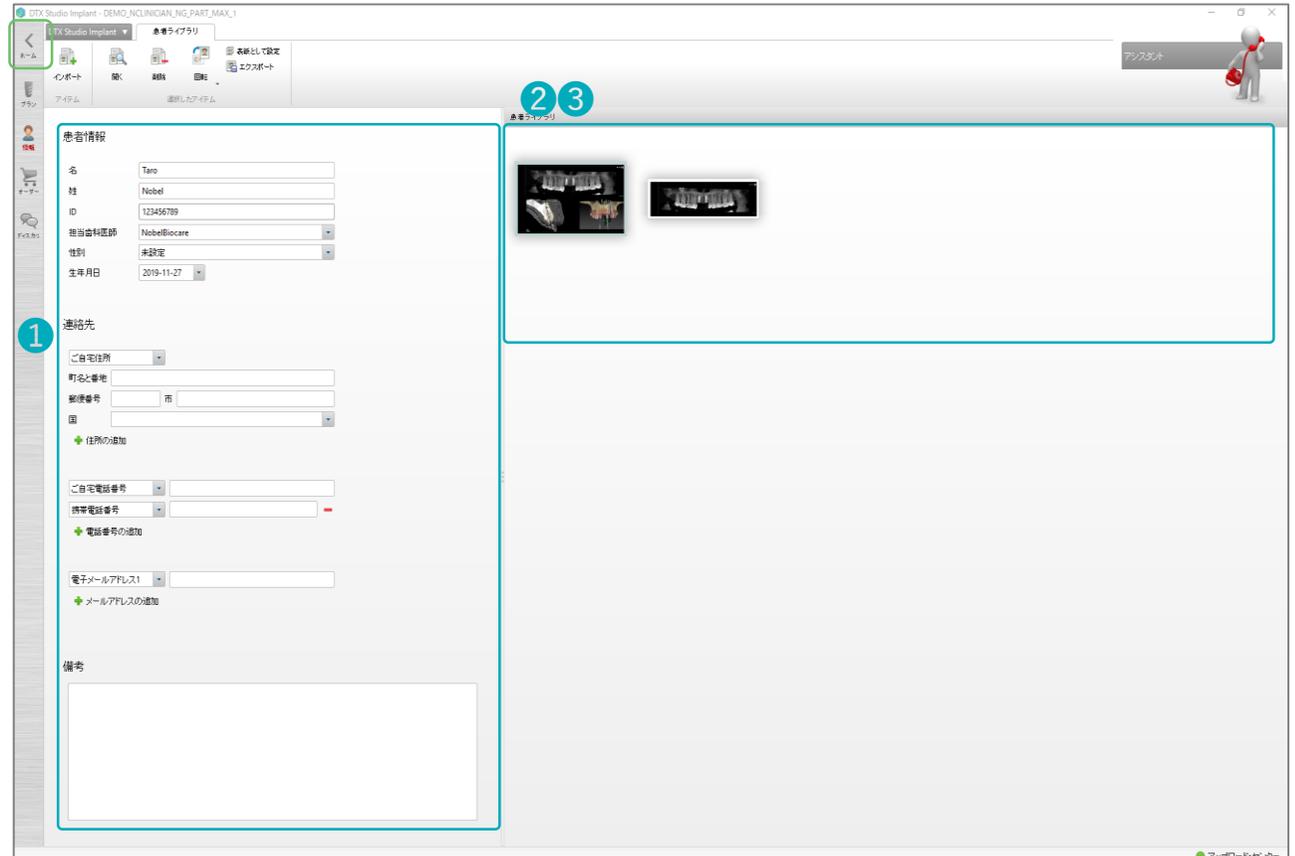
【患者情報】アイコンを左クリックします
患者情報を編集します

編集後、画面左上の【ホーム】ボタンで戻ります

① 患者情報の編集をします

② 口腔内写真や顔貌写真など、各種画像をライブラリに保存します

③ 画像の編集を行います



DTX Studio™ Implant

既存患者ファイルのアクション



患者
情報

患者情報

1 患者情報を入力します

患者情報		
名	<input type="text" value="Nobel"/>	→ 患者名の登録、カルテ番号など
姓	<input type="text" value="Taro"/>	
ID	<input type="text" value="123456789"/>	
担当歯科医師	<input type="text" value="NobelBiocare"/>	
性別	<input type="text" value="女性"/>	→ 性別の選択
生年月日	<input type="text" value="1973-01-15"/>	→ 生年月日などの日付設定
連絡先		
ご自宅住所	<input type="text" value="北品川4-7-35 御殿山トラストタワー13F"/>	→ 登録する住所の選択
町名と番地	<input type="text" value="140-0001 市 東京都品川区"/>	→ 住所の記入
郵便番号	<input type="text" value="Japan"/>	
国	<input type="text" value="住所の追加"/>	→ 住所の追加
ご自宅電話番号	<input type="text" value="0120-432-118"/>	→ 電話番号記入 複数可
	<input type="text" value="電話番号の追加"/>	→ 電話番号記入の追加
電子メールアドレス1	<input type="text"/>	→ メールアドレスの記入
	<input type="text" value="メールアドレスの追加"/>	→ メールアドレスの追加
備考	<input type="text"/>	→ その他、メモやコメント記入

2 画像の挿入と編集

DTX Studio Implant ▾ 患者ライブラリ

インポート
アイテム

開く

削除

回転
選択したアイテム

表紙として設定

エクスポート

インポート

開く

削除

回転

表紙として設定

エクスポート

画像の取り込みを行います

選択した画像を開きます

選択した画像を削除します

選択した画像の方向、向きを変更します

選択した画像を表紙画像にします

選択した画像を他の場所に移動します

回転方向の設定

右に90°回転

左に90°回転

180度回転

上下反転

左右反転

DTX Studio™ Implant

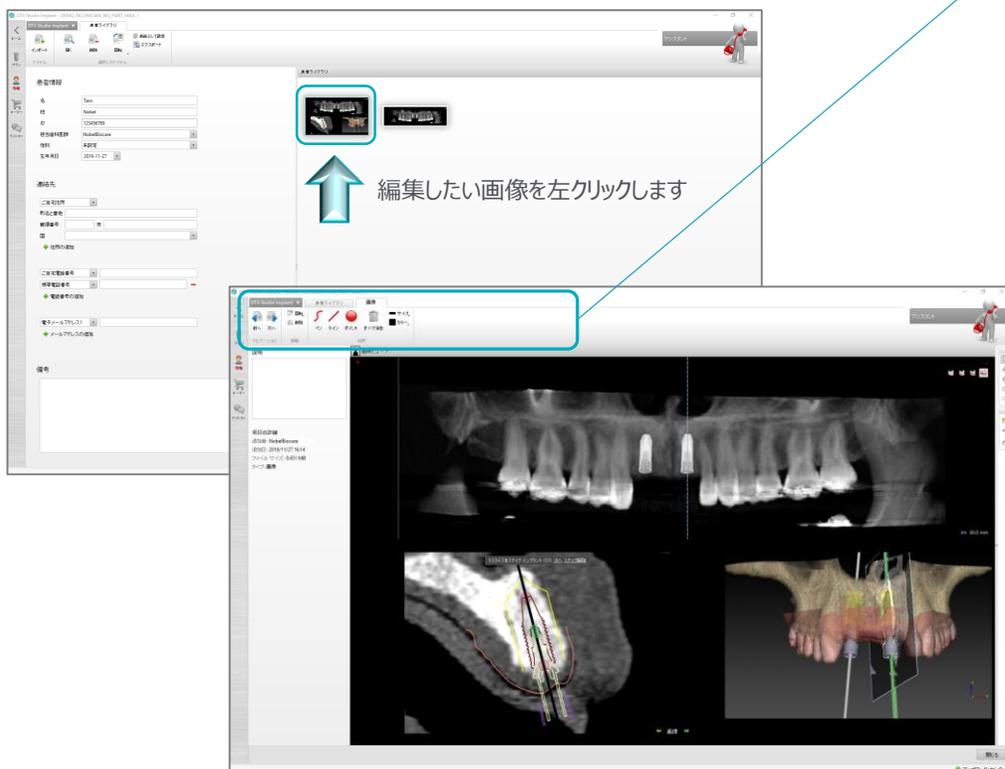
既存患者ファイルのアクション



患者情報

患者
情報

3 画像の編集を行います



前の画像、次の画像と複数画像が保存されている場合に使用します



画像の方向、向きを変更します



画像を削除します (ゴミ箱などには入らずに完全に無くなります)



画像に記入する際に使用します



画像に直線を記入する際に使用します



画像にポイントを記入する際に使用します



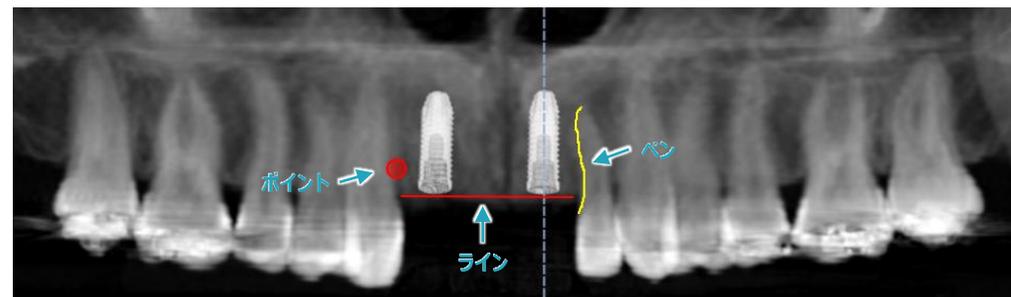
全てのマークを消す時に使用します
右端にあるUndo を使用すると、一つ前の操作に戻ります



ペンのサイズを変更します (小、中、大)



ペンの色を変更します



Planning画面操作

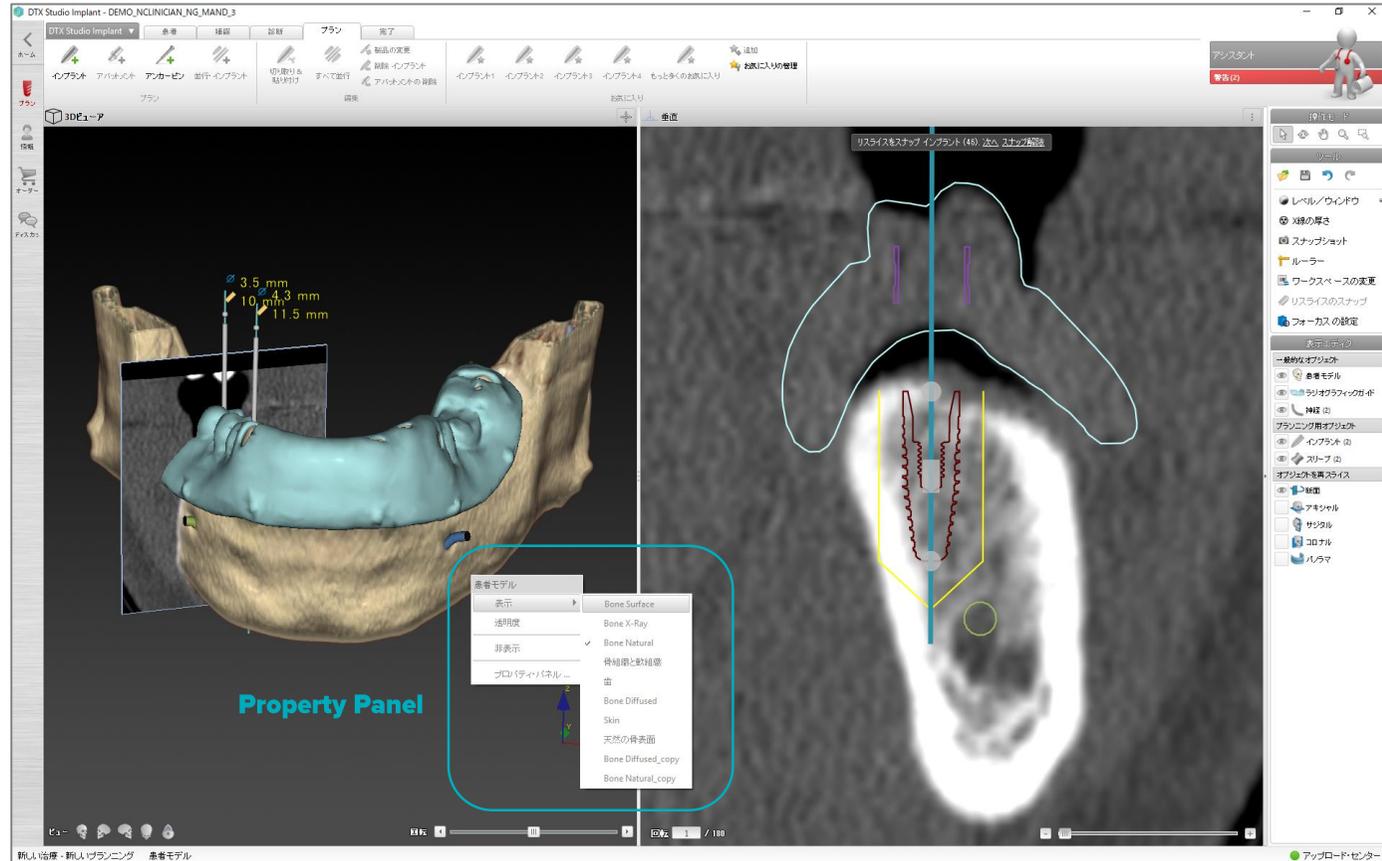
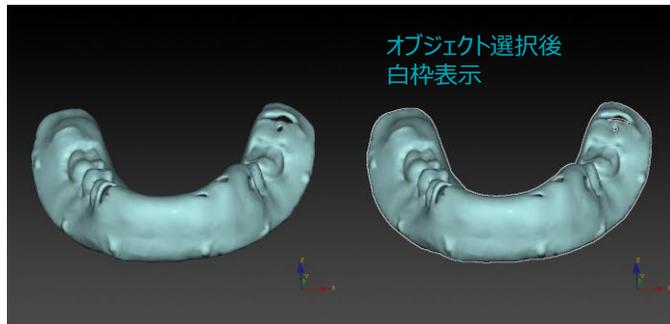
Planning画面

Property Panel表示

各オブジェクトのプロパティを使用し、より詳細に3D画像診断を行えます
骨や補綴データ、下歯槽神経などのオブジェクトを左クリックで選択します
選択されると、対象物周囲に白枠が表示されます
(顎骨データは白枠が表示されません)

選択後、対象物上で【右クリック】を行うと、それぞれのオブジェクトに対応したプロパティが表示されます

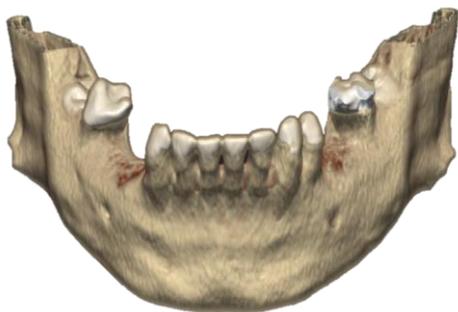
プロパティから、画面表示の設定、オブジェクトの削除、設定の修正などを行えます



Planning画面

Property Panel表示 (Bone)

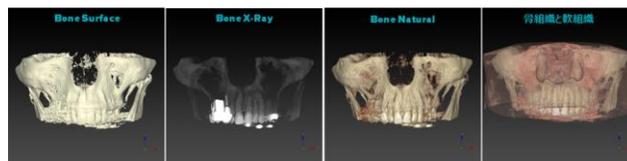
プロパティを使用し、より詳細に3D画像診断を行います



Property Panel



- 表示 (トランスファー・ファンクション)
3Dの表情を変更します
* マニュアル準備・データ読込編 P.48 参照

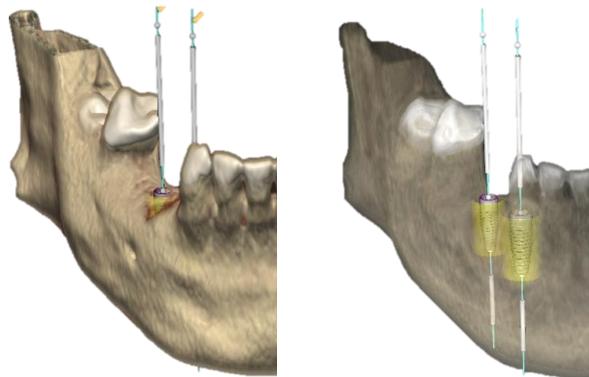


- 非表示
3D画像を画面から非表示にします

再表示させる場合は、画面右側【表示エディタ】の患者モデルにチェックを入れます



- 透明度 (トランスファー)
3Dオブジェクトを透過させます



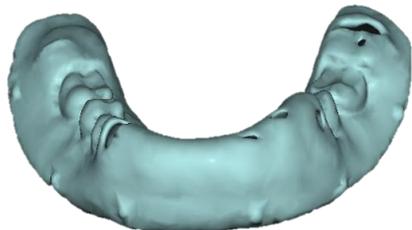
- プロパティ・パネル
3D情報や透明度の詳細設定を行ないます



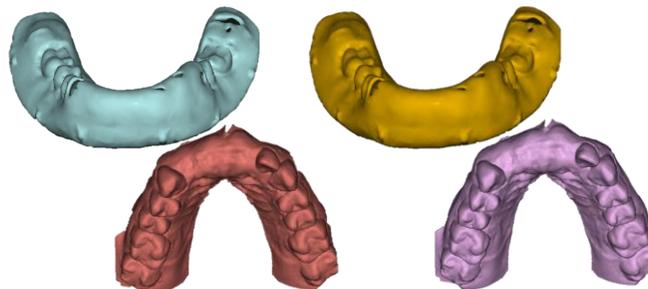
Planning画面

Property Panel表示 (Prosthetic)

プロパティを使用し、より詳細に3D画像診断を行います



- カラー
オブジェクトの色を変更します



- 非表示
3D画像を画面から非表示にします

再表示させる場合は、画面右側【表示エディタ】の補綴データにチェックを入れます

- ラジオグラフィックガイド →
- スマートフュージョン →



- オブジェクトの削除
3D画像データを消去します

- プロパティ・パネル
3D情報や透明度の詳細設定を行ないます

Property Panel

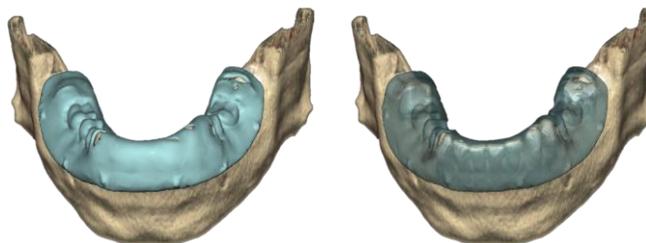
ラジオグラフィックガイド

ラジオグラフィックガイド
カラー ▶
透明度
非表示
形状の編集
オブジェクトの削除
プロパティ・パネル ...

スマートフュージョン

デンタルスキャン 17-27
カラー ▶
透明度
非表示
オブジェクトの削除
プロパティ・パネル ...

- 透明度 (トランスファー)
3Dオブジェクトを透過させます

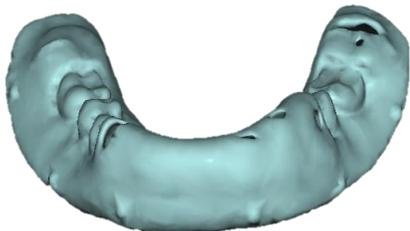


Planning画面

Property Panel表示 (Prosthetic)

プロパティを使用し、より詳細に3D画像診断を行います

- 形状の編集(ラジオグラフィックガイドのみ)
ラジオグラフィックガイドの設定を編集します
* マニュアル準備・データ読込編 P,150 ~ P,151 参照



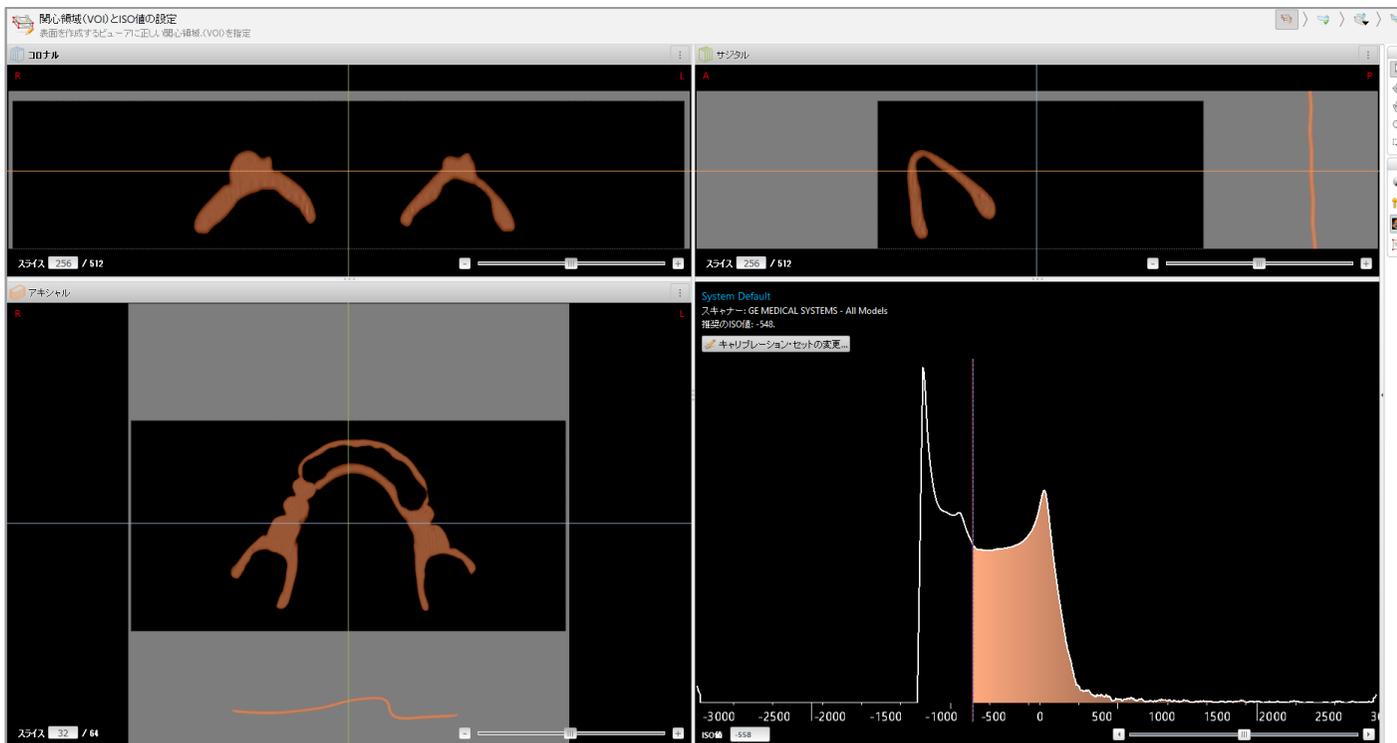
Property Panel

ラジオグラフィックガイド

ラジオグラフィックガイド
カラー ▶
透明度
非表示
形状の編集
オブジェクトの削除
プロパティパネル ...

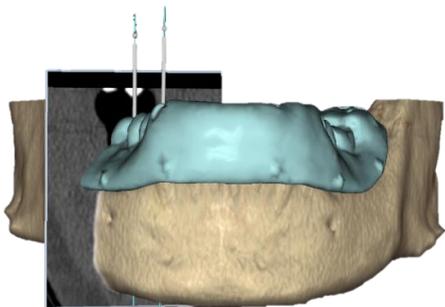
スマートフュージョン

デンタルスキャン 17-27
カラー ▶
透明度
非表示
オブジェクトの削除
プロパティパネル ...



Planning画面

Property Panel表示 (Cross-sectional)



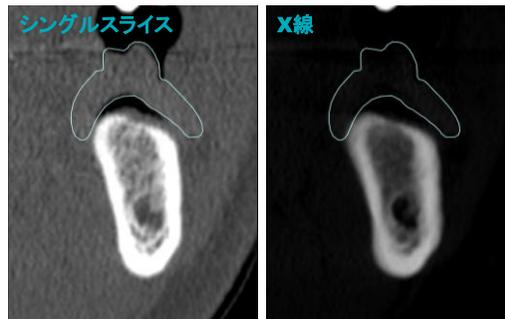
Property Panel

リスライスモード	▶
スライス・インデックス	▶
回転	▶
近遠心傾斜	▶
表示スライス	▶
クリッピング	▶
サイズ	▶
レベル/ウィンドウ	▶
カラー・マッピング	▶
透明度	▶
非表示	▶
リスライス曲線	
プロパティパネル ...	

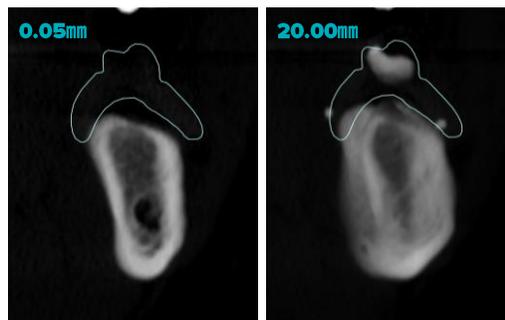
インプラントにスナップしている場合は、リスライスの動作項目は表示されません

- リスライスモード
リスライス画像を変更します

シングル・スライス
X線

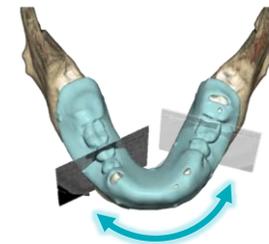


- 厚さ (リスライスモード X線のみ)
リスライスの厚さを調節します
(0.05mm~20.00mm)

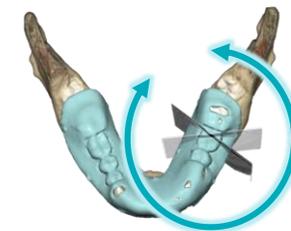


奥行きを確認することができます

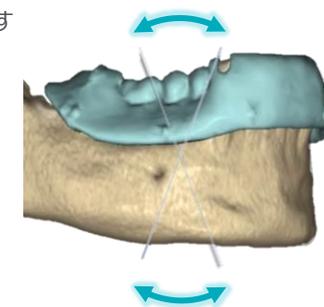
- スライス・インデックス
リスライスをアーチに沿って移動させます



- 回転
リスライスを回転させます

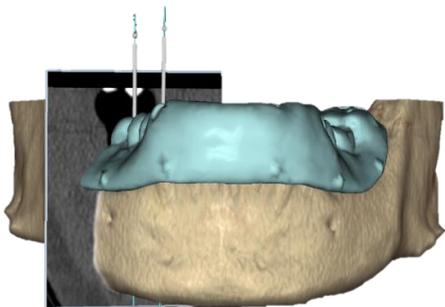


- 近遠心傾斜
リスライスを近遠心方向へ傾斜させます

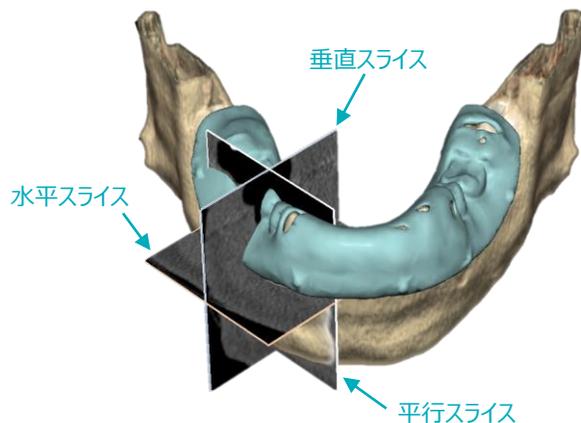


Planning画面

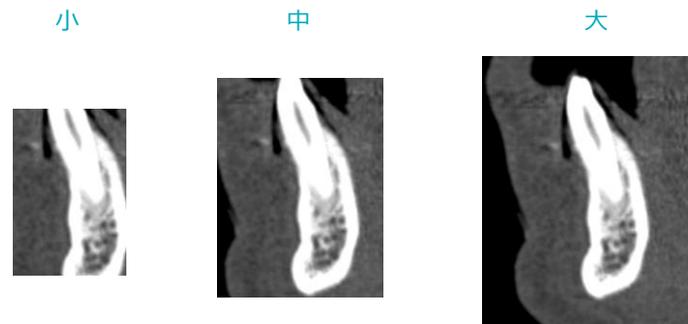
Property Panel表示 (Cross-sectional)



●表示スライス
様々な方向のリスライス画像を追加します



●サイズ
リスライスのサイズを変更します



Property Panel



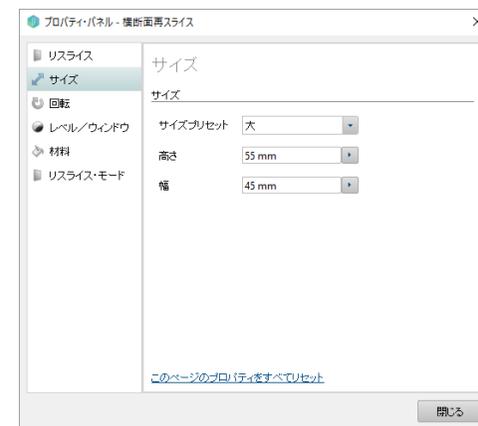
インプラントにスナップしている場合は、リスライスの動作項目は表示されません

●クリッピング
3Dの一部を非表示にし、リスライス断面を表示します



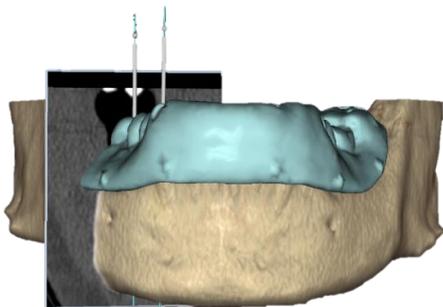
垂直スライスに対して、近心側または遠心側の3D画像を非表示にして断面を立体的に確認する事ができます
(オブジェクトをリスライス内にあるアキシタル、サジタル、コロナルでも可能です)

●サイズ(カスタム)
カスタムから詳細な設定を行ないます



Planning画面

Property Panel表示 (Cross-sectional)

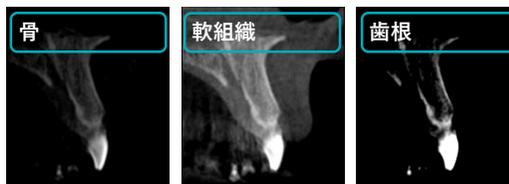


Property Panel

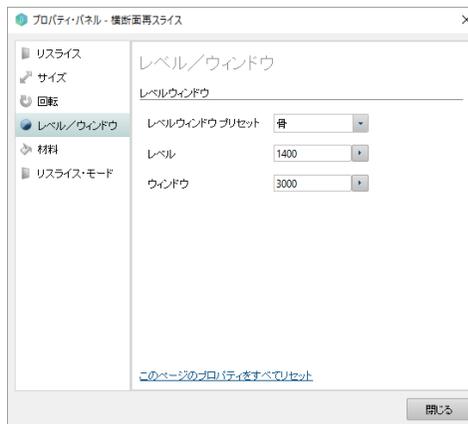


インプラントにスナップしている場合は、リスライスの動作項目は表示されません

- レベル/ウィンドウ
CT値を元に、骨、軟組織、歯牙をそれぞれフォーカスした画像に切り替えられます
(CBCTの画像では、機種によっては希望通りの画像にならない事もあります)

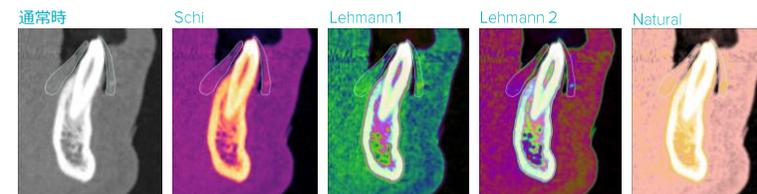
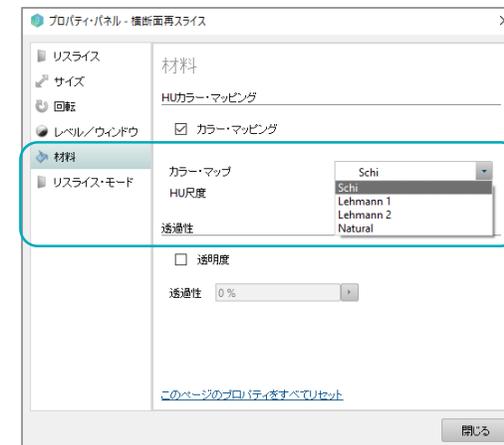
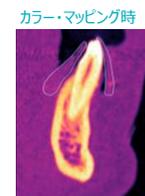


- レベル/ウィンドウ(カスタム)
カスタムから詳細な設定を行ないます



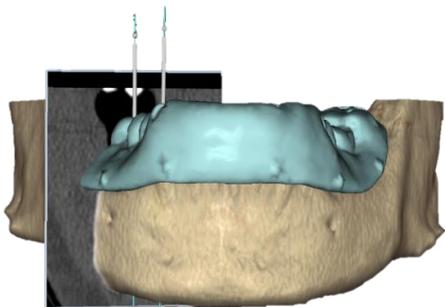
- カラー・マッピング
リスライス画像をHU値により色分け表示します

- カラー・マッピング(プロパティ・パネルから)
プロパティ・パネルの【材料】から、複数ある設定項目を選択します

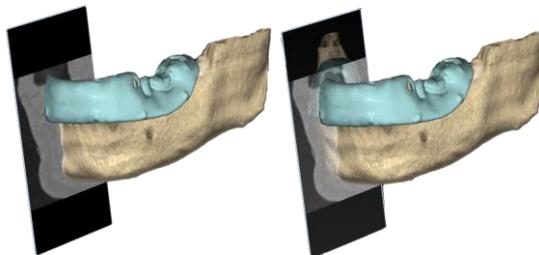


Planning画面

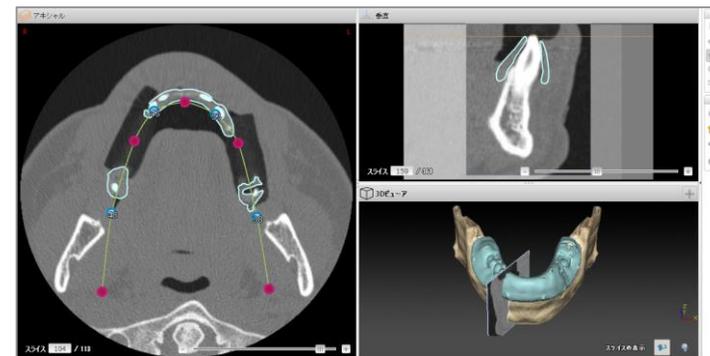
Property Panel表示 (Cross-sectional)



- 透明度 (トランスファー)
3D画像内のリスライスを透過させます



- リスライス曲線
リスライスカーブの設定を行いません
* マニュアル準備・データ読込編 P.46 参照



Property Panel



インプラントにスナップしている場合は、リスライスの動作項目は表示されません

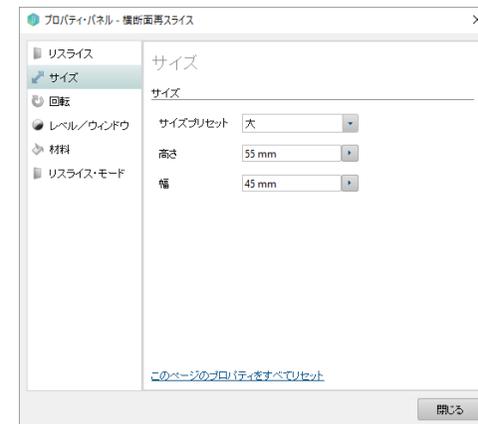
- 非表示
3D画像を画面から非表示にします

再表示させる場合は、画面右側【オブジェクトを再スライス】の項目にチェックを入れます

スライスの表示・非表示



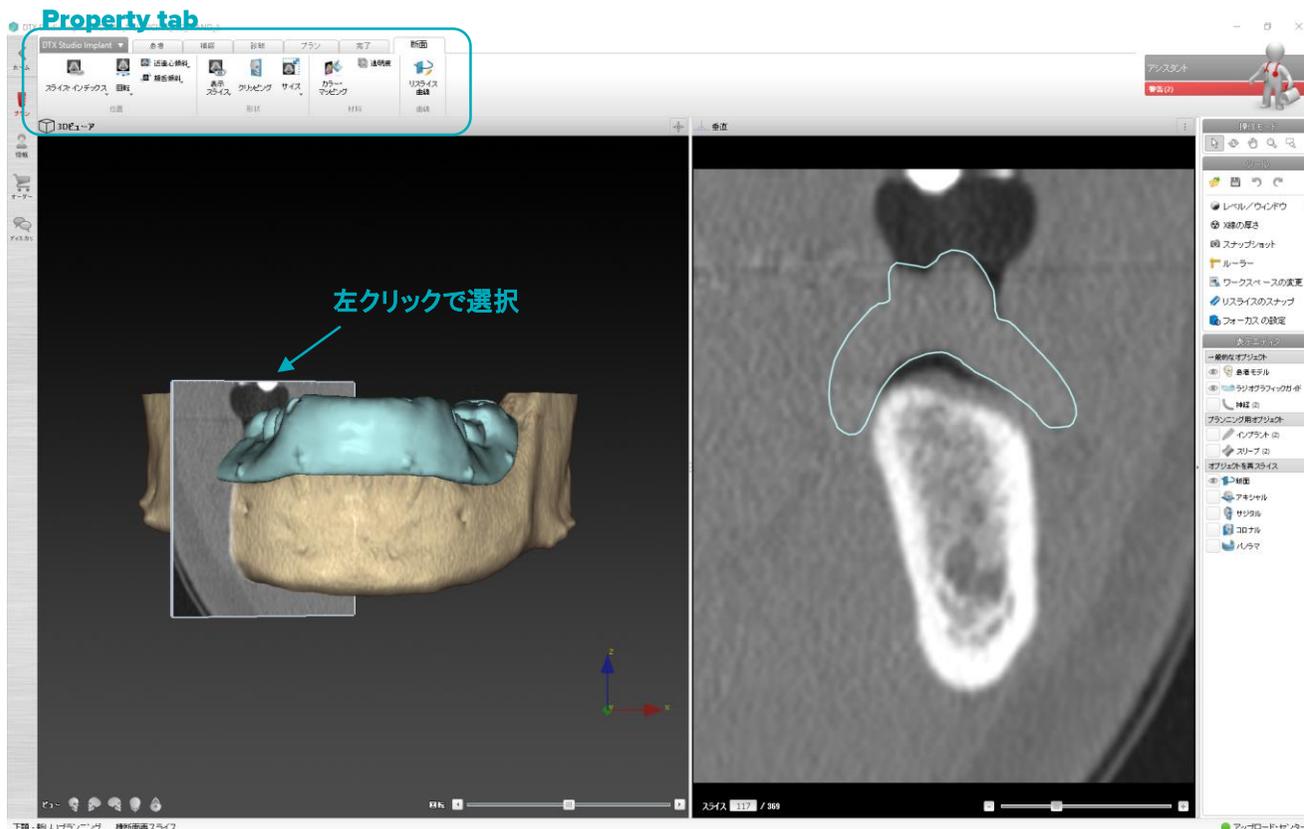
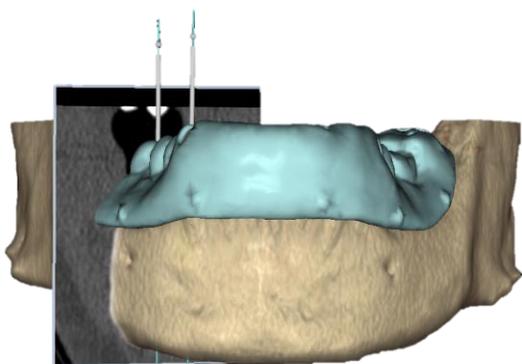
- プロパティ・パネル
詳細設定を行いません



Planning画面

タブ表示 (Cross-sectional / 断面)

Cross-sectionalを選択すると、メニュータブが表示されます
プロパティと同じ内容がタブ内に表示され、効率よく操作が可能です

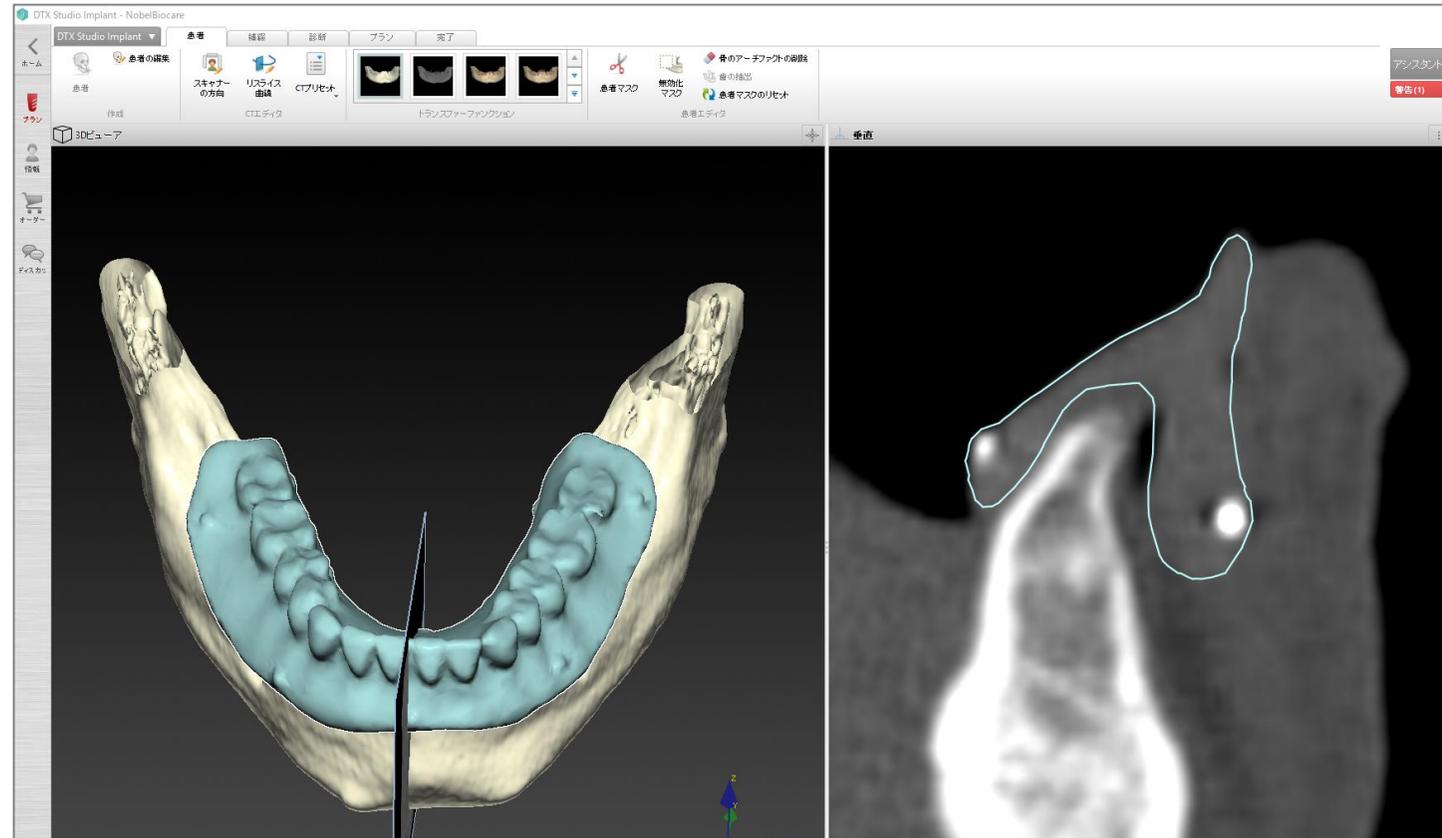


診断 / Diagnose

診断 / Diagnose

検査診断

診断タブでは、検査診断に必要な各種測定ツールや、解剖学的構造を可視化するためのツールが備わっています



診断 / Diagnose

診断タブ (下歯槽神経 / Nerve)

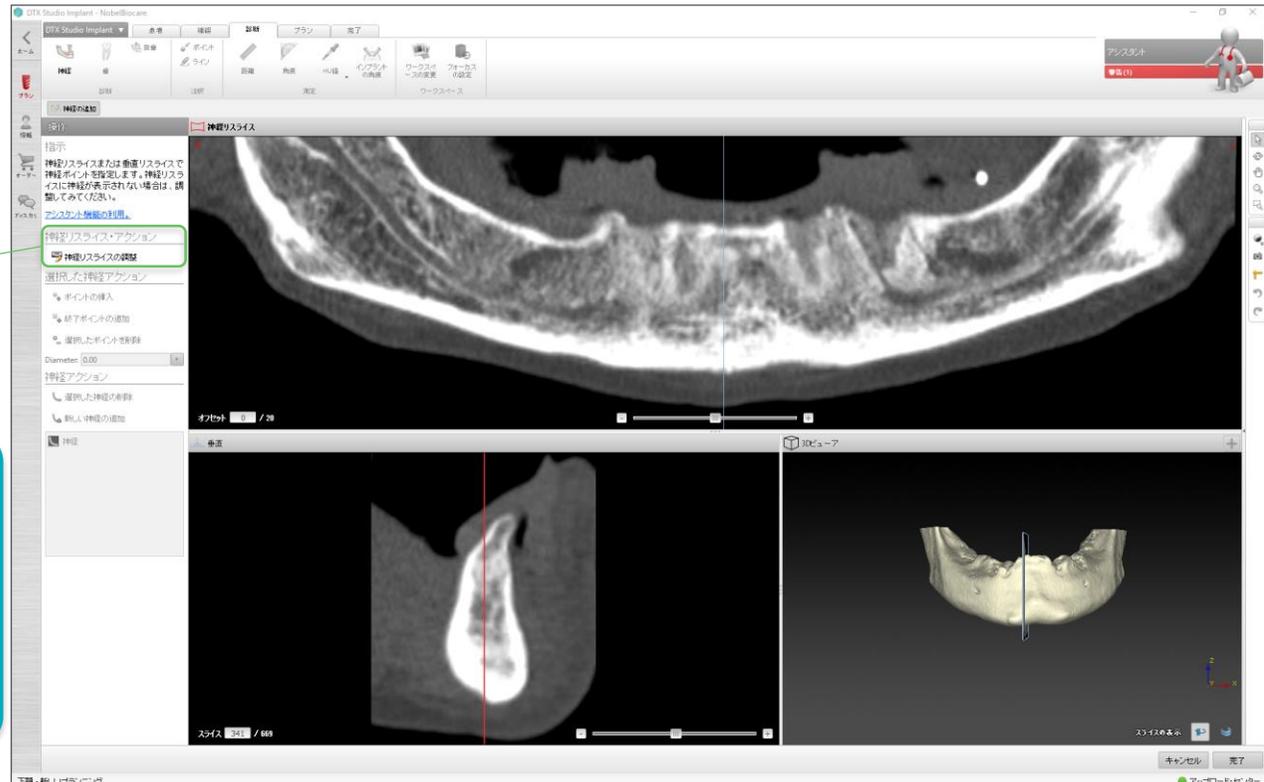
診断タブ内の【神経】を左クリックし、神経設定画面を表示させます



神経リスライス・アクション

神経リスライスの調整

神経を左クリックすると、右図の様なパノラマ画面が開きます
自動でマウスカーソルが【+】になっており、神経が書き込める状態となっています
パノラマ画面に神経がしっかりと見えている状態であれば、書き込みが可能です
神経が右図のように、断片的に表示されている場合は、画面上で右クリックを行い神経の書き込み状態をキャンセルします
下歯槽神経の表示設定を行なうため、画面左側にある【神経リスライスの調整】を左クリックします



診断 / Diagnose

診断タブ (下歯槽神経 / Nerve)

神経リスライス調整画面

神経リスライス・アクション

- ポイントの挿入
- 終了ポイントの追加
- 選択したポイントを削除
- 曲線の再指定

神経リスライスのプロパティ

高さ 50 mm

ポイントの追加

最終ポイントの追加

ポイントの削除

リスライスのやり直し (削除)

パノラマサイズの高さの設定

操作のポイントは、

- ②のスライダーを動かして、オトガイ孔付近を表示します
- ②は骨上にラインを設定します
- ③で上下にポイントを移動し、神経管を探します下歯槽神経のラインが見える状態になったら、【完了】を左クリックし次に進みます

完了

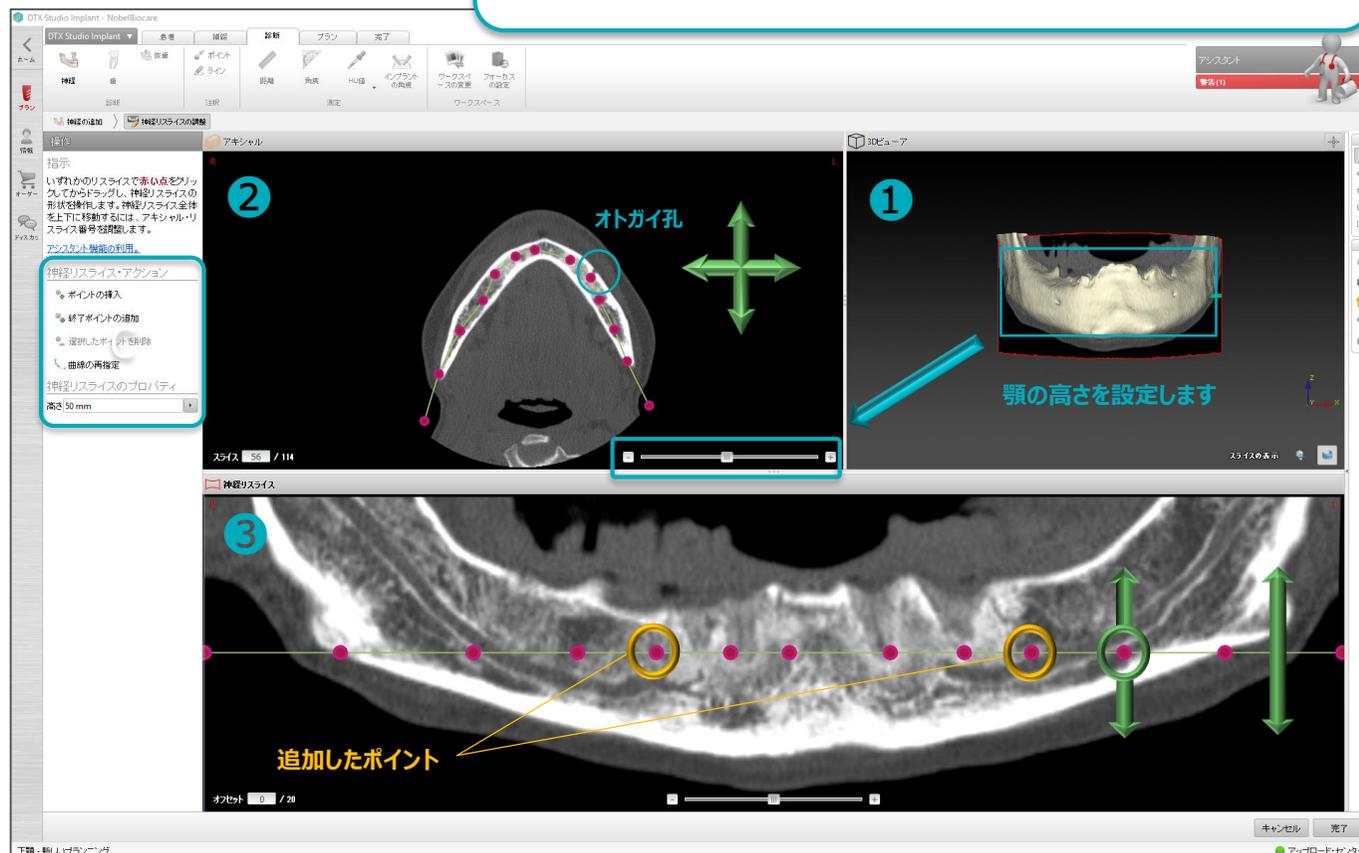
ポイントは

- ②の画面では、近遠心および頬舌方向に移動できます
- ③の画面では、頬舌方向にのみ移動できます

最終ポイントの追加

【神経リスライスの調整】から下図の画面が表示されます

②の画面のラインは、ポイントを移動しても**リスライスカーブとはリンクしません**
この画面でポイントの追加・削除や移動を行い、下図パノラマ画面のように、
下歯槽神経のラインを設定します



診断 / Diagnose

診断タブ (下歯槽神経 / Nerve)

神経リスライス調整画面

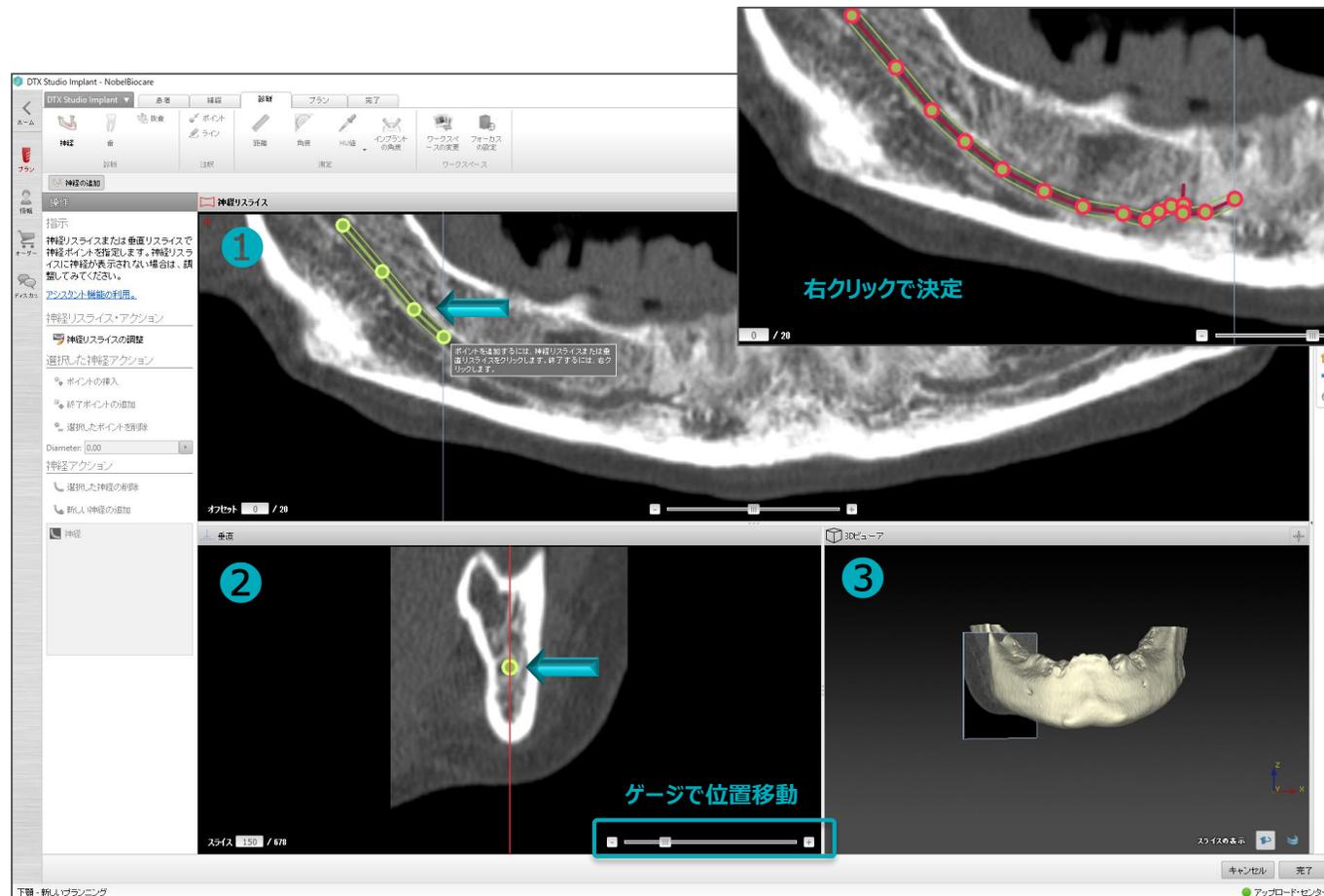
マウスカーソルが+の状態になっています

+
ポイントを追加するには、神経リスライスまたは垂直リスライスをクリックします。終了するには、右クリックします。

下歯槽神経のライン上にポイントを付与していきます
ポイントの付与は、①および②の画面上で行います

②の画面でポイントを付与する場合は、右下のゲージで近遠心方向に位置を移動しながらポイント付与を行います

ポイントの追記が完了したら、右クリックで決定します



診断 / Diagnose

診断タブ (下歯槽神経 / Nerve)

神経リスライス調整画面

【新しい神経の追加】を選択する事で、何本でも追加表示ができます
(血管などの明示にも使用できます)

細かい調整はポイントを左クリックしてから、そのポイントを左ドラッグする
事で移動します

ポイント修正は、画面②で行います

選択した神経アクション

- ポイントの挿入
- 終了ポイントの追加
- 選択したポイントを削除

Diameter: 2.0 mm

神経アクション

- 選択した神経の削除
- 新しい神経の追加

神経

ポイントの追加

最終ポイントの追加

ポイントの削除

神経の太さ (1.0mm~6.0mm)

明記した下歯槽神経の削除 (やり直し)

反対側の下歯槽神経の追記、
または終了した部分に追加を
したい時などに使用します

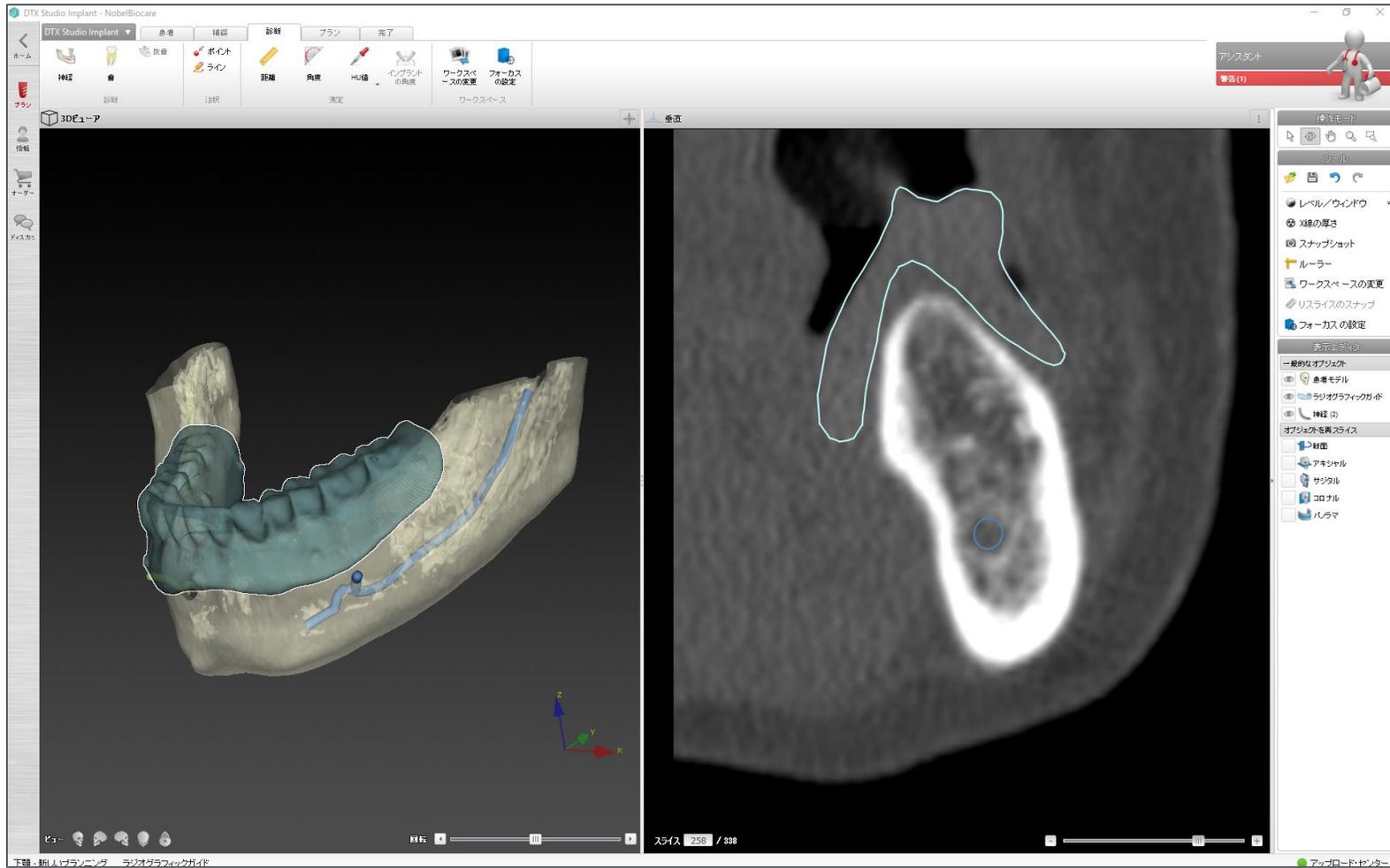
設定が終了したら【完了】を左クリックし、
次に進みます

完了

診断 / Diagnose

診断タブ (下歯槽神経 / Nerve)

神経設定の完了

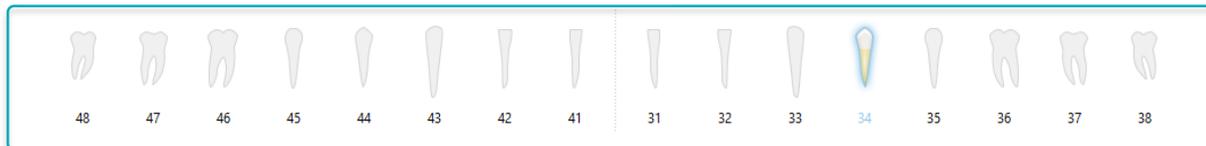


診断 / Diagnose

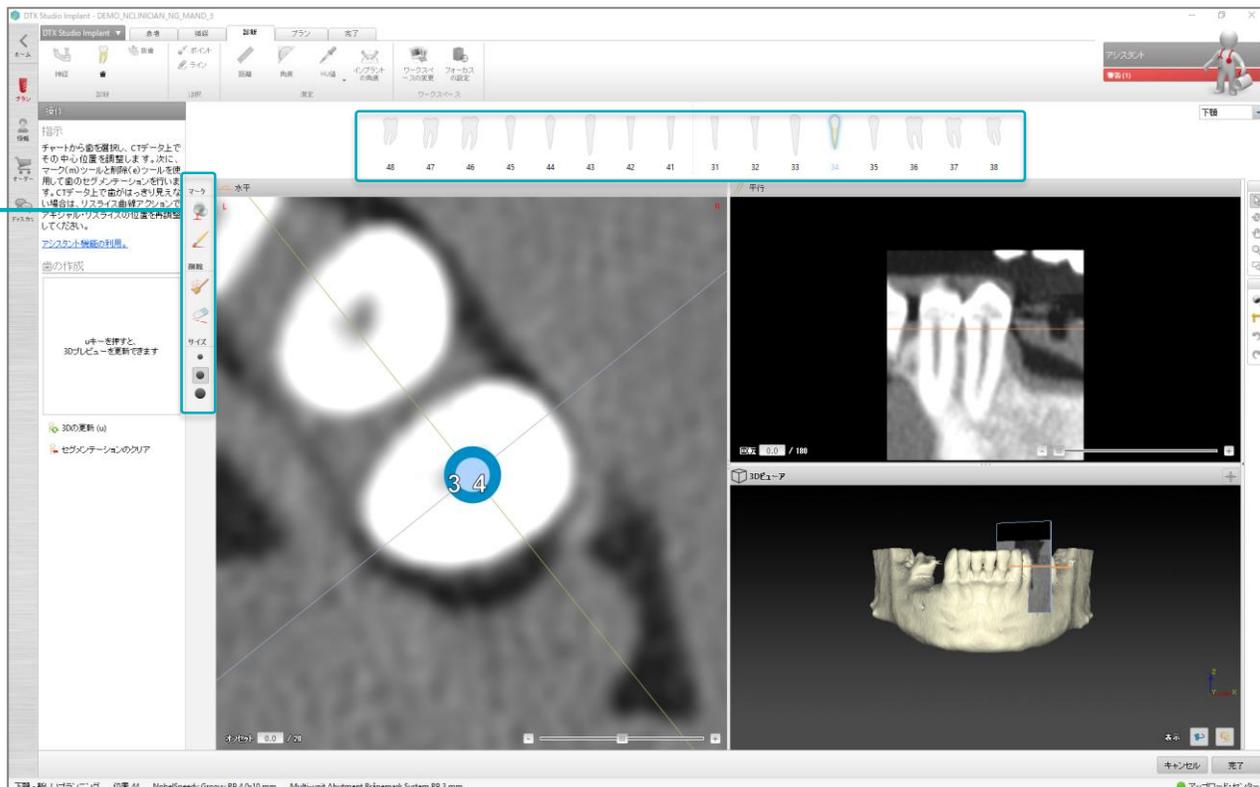
診断タブ (歯牙の3D化 / Tooth)

診断タブ内の【歯】を左クリックし、歯牙設定画面を表示させます

ジェネラル・プリファレンスで設定した歯式 (この画面ではFDI)



マーク	
	大きく塗り潰す場合に、使用します 左クリック、左ドラッグしながらマウスを動かします
	細かく塗り潰す場合に、使用します 左クリック、左ドラッグしながらマウスを動かします
削除	
	大きな範囲を消す場合に、使用します 左クリック、左ドラッグしながらマウスを動かします
	細かく消す場合に、使用します 左クリック、左ドラッグしながらマウスを動かします
サイズ	
	ブラシのサイズを変更します



診断 / Diagnose

診断タブ (歯牙の3D化 / Tooth)

歯牙設定画面

3D表示したい歯牙を歯式から左クリックし選択します
右図では、34番が選択されています
できる限り、歯牙の中心になるようにマウスの左ドラッグでポイントの位置を調整します



34

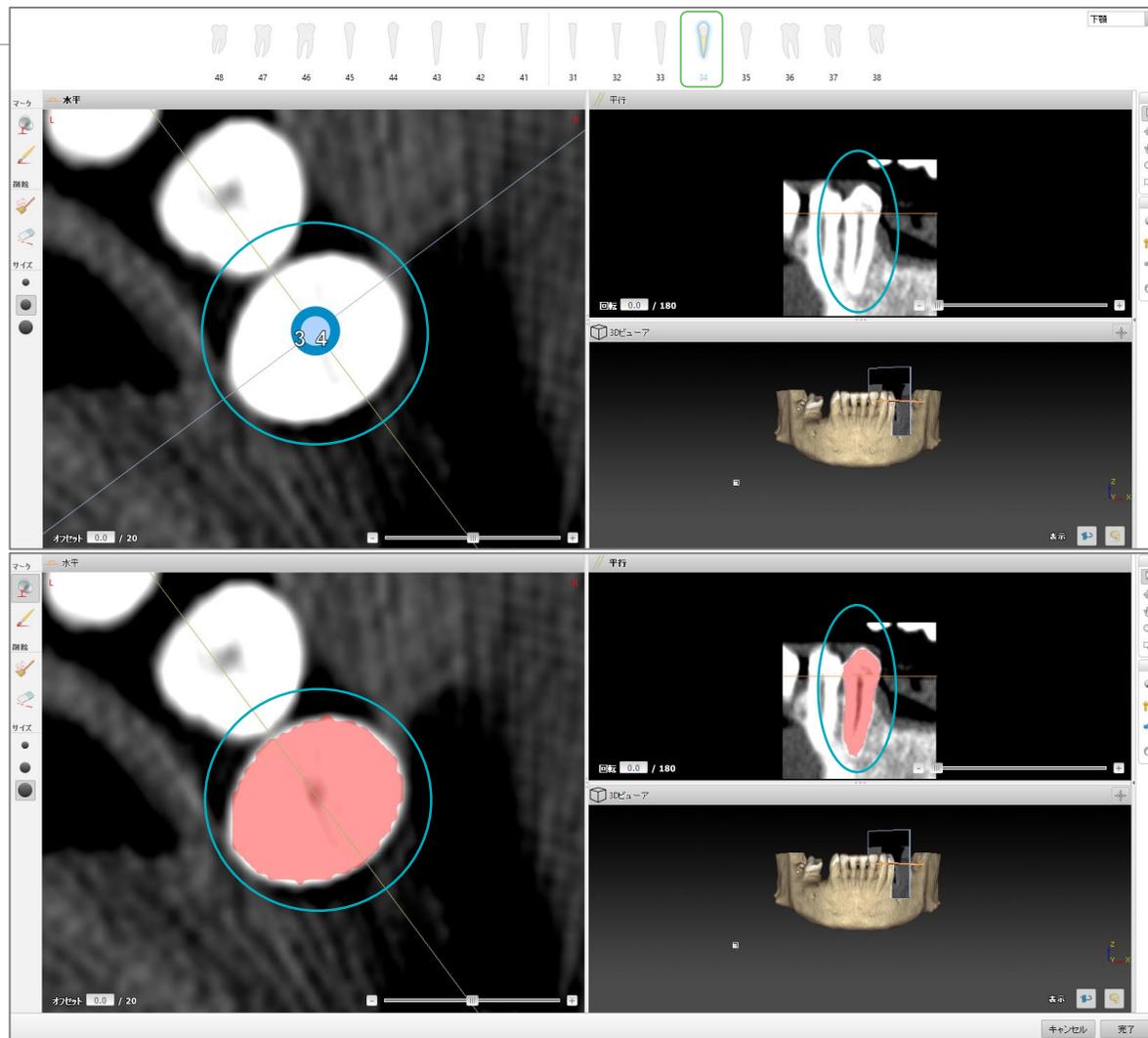
ブラシやバケツのツールを使用して、34番を塗り潰して行きます
水平 / Horizontal、平行 / Parallelの画面で、マウスのスクロールを動かし
上下、左右に画像を動かしながら、徐々に歯牙を塗り潰します

※歯牙の画像がはっきりと表示される様に、● レベル / ウィンドウ
使用し画像の調整を行ってください

歯牙の画像がはっきりしていれば、👁️ を使用し、一番大きい塗り潰しブラシを使用
する事で3D画像も綺麗になり作業もスムーズに進みます

設定が終了したら【完了】を左クリックし、
次に進みます

完了



診断 / Diagnose

診断タブ (歯牙の3D化 / Tooth)

歯牙抽出画面

ツールを使用して、ある程度塗り潰しが終わりましたら一度、画面左側【3Dの更新 (U)】を左クリックして3D画像を表示させます
修正箇所がある場合には、再度ツールを使用して作業を行った後、再度【3Dの更新 (U)】を左クリックして、3D画像で確認します

操作

指示

チャートから歯を選択し、CTデータ上でその中心位置を調整します。次に、マーク(m)ツールと削除(e)ツールを使用して歯のセグメンテーションを行います。CTデータ上で歯がはっきり見えな場合は、リスライス曲線アクションでアキシャル・リスライスの位置を再調整してください。

[アシスタント機能の利用。](#)

歯の作成

uキーを押すと、
3Dプレビューを更新できます

3Dの更新 (u)

セグメンテーションのクリア



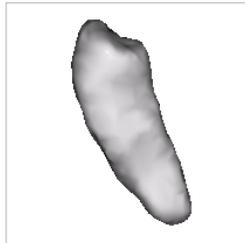
操作

指示

チャートから歯を選択し、CTデータ上でその中心位置を調整します。次に、マーク(m)ツールと削除(e)ツールを使用して歯のセグメンテーションを行います。CTデータ上で歯がはっきり見えな場合は、リスライス曲線アクションでアキシャル・リスライスの位置を再調整してください。

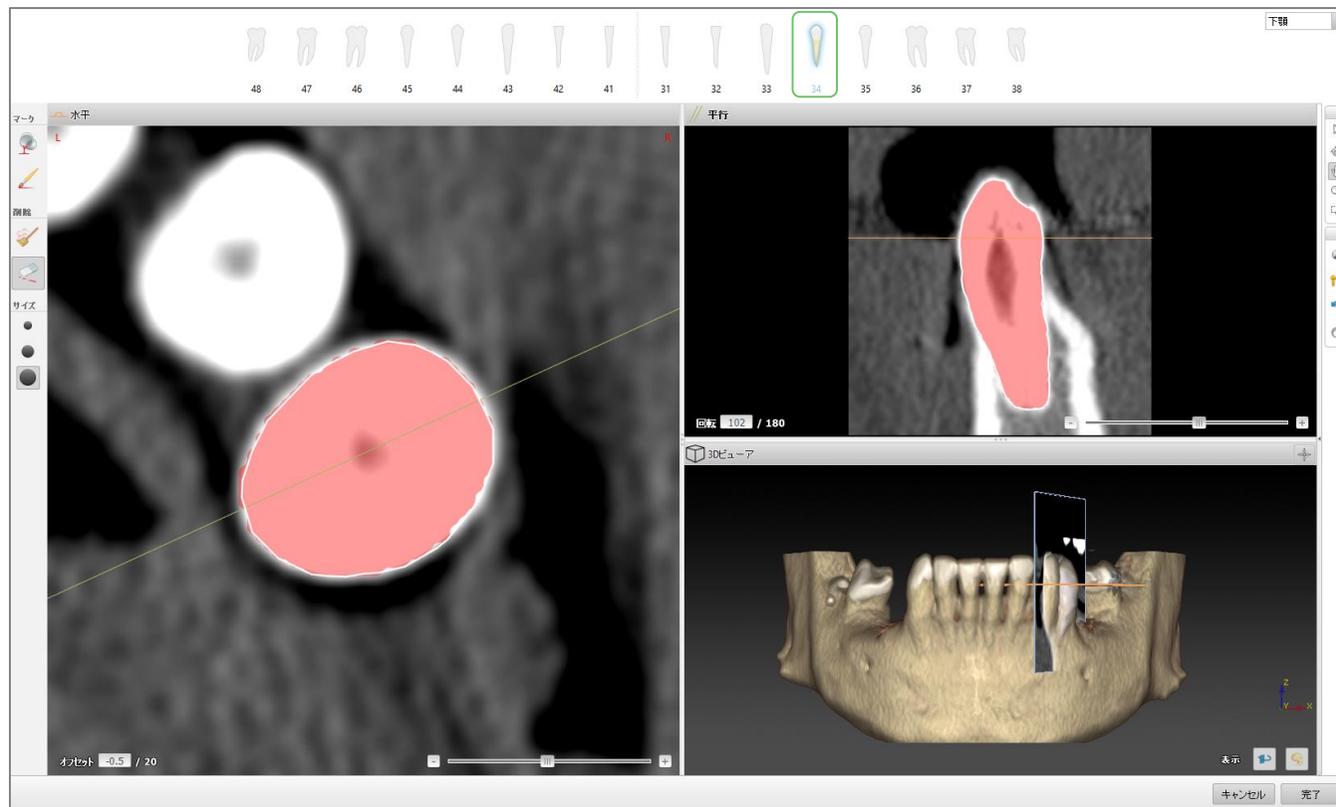
[アシスタント機能の利用。](#)

歯の作成



3Dの更新 (u)

セグメンテーションのクリア



設定が終了したら【完了】を左クリックし、次に進みます

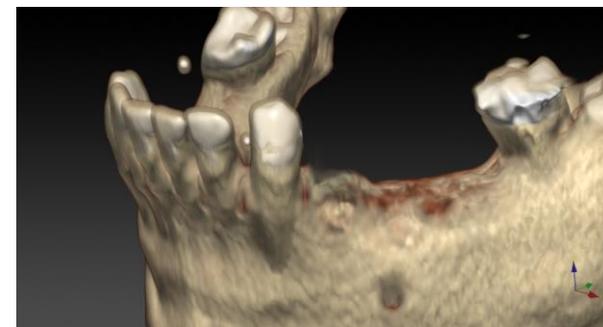
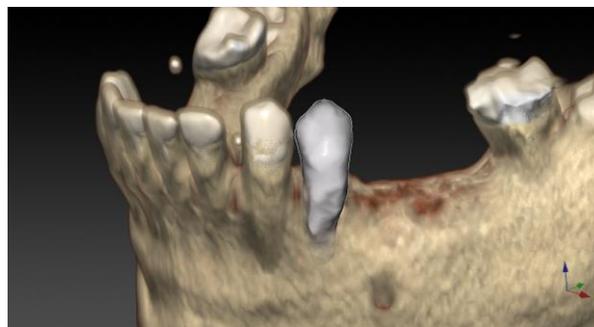
完了

診断 / Diagnose

診断タブ (歯牙の抽出 / Tooth)

歯牙の選択を終了すると歯牙が3Dで表示され、元の顎データと重なった状態で表示されます。3D化した歯牙データのみを表示させる場合は、【患者タブ】内の【歯の抽出】を左クリックし、顎データの当該歯部分を消去します。

歯牙抽出を行った場合は、画面右端の【表示エディタ】から表示、非表示選択が可能です (抜歯即時埋入などのプランニングにお奨めです)



歯牙抽出を行った場合は、画面右端の【表示エディタ】から表示、非表示選択が可能です (抜歯即時埋入などのプランニングにお奨めです)

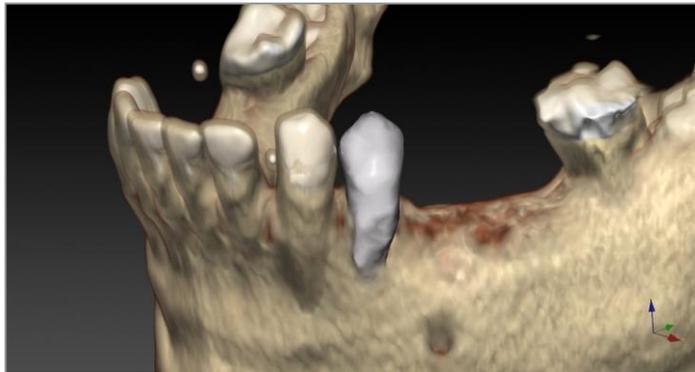
診断 / Diagnose

診断タブ (歯牙の抽出 / Tooth)

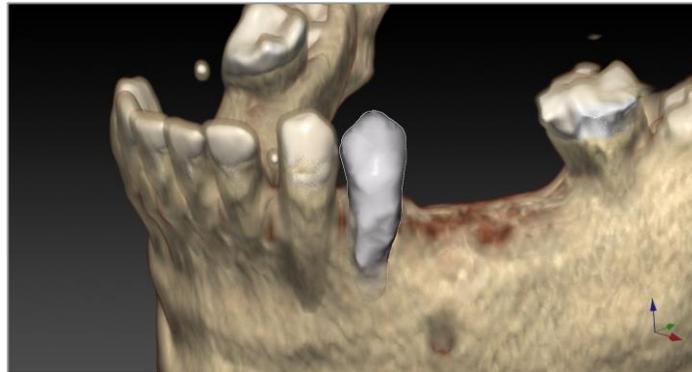


3D化した歯牙を、抜歯状態に設定します
診断タブ内の【抜歯】を左クリックします
3D化した歯牙が赤く色塗られ可視化されます

抜歯部位



抜歯部位をクリックで選択 (3D画像上)



【抜歯】をクリックすると、抜歯部位が赤色になります



抜歯部位を赤色にし、より診断がわかりやすくなり患者へ (iPadなど) も説明しやすくなります

診断 / Diagnose

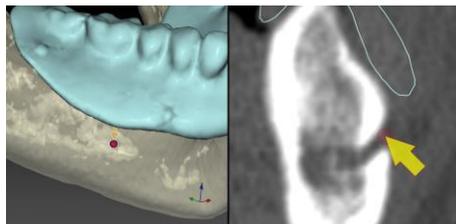
診断タブ (注釈・測定・ワークスペース)

診断各種機能

診断項目では、様々な診断ツールが用意されています
顎骨データの解剖学的リスクファクター(危険因子)のチェックや、計測、ワークスペースなどの機能を使用し、インプラントプランニングを導きます



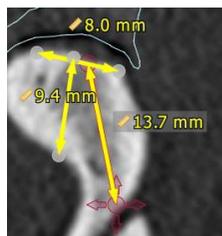
ポイント 目印として使用します
(大事な箇所など)



ライン 歯根などの明記に使用します
ポイントは左クリックで設定して、
右クリックで終了します

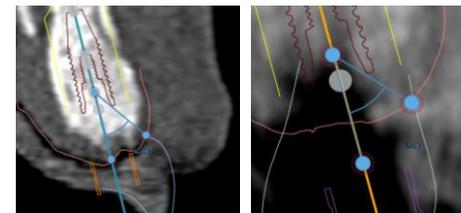


距離 計測を行います
左クリックで2箇所ポイントします
設定したポイントを左ドラッグで、
好きな方向に動かすことができます



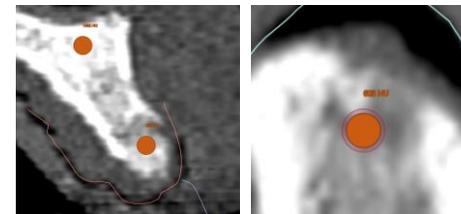
角度

角度の計測を行います
3箇所のポイントを左クリックし設定
します
ポイントを左ドラッグすれば、それ
ぞれのポイントを動かせます



HU値

骨密度の測定
ヘリカルCTの場合は、HU値、
CBCTの場合はGray値で示され
ます



フォーカス
の設定

フォーカスの設定は、プランニングの際に非常に便利な機能です
【フォーカスの設定】アイコンを左クリックすると、カーソルが【+】になります
3D画面、パノラマ画面などで、インプラントを埋入する箇所や見たい箇所を
左クリックすることで、リスライズが瞬時に移動します

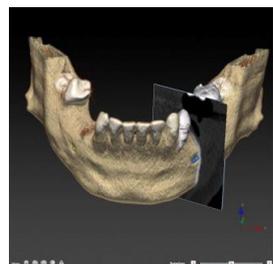
(キーボードFキーでも同じです)

診断 / Diagnose

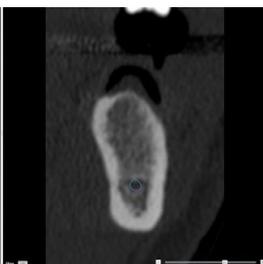
診断タブ (注釈・測定・ワークスペース)

Panoramic Workspace

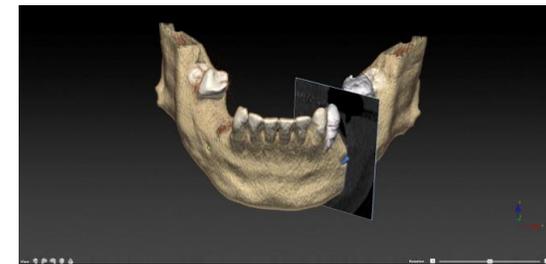
【ワークスペースの変更】アイコンをクリックすると、図1が開きます
左右<>のどちらかを左クリックし、6種類のビューから診断、確認、プランニング等で使いやすいビューを選択します
使用するビューが中心にある時に【選択】ボタンで決定します
また、それぞれのワークスペース画像の繋ぎ目にマウスを近づけると、カーソルが☞に変更されます
左ドラッグすればビューのサイズ変更が可能です



Implant Workspace

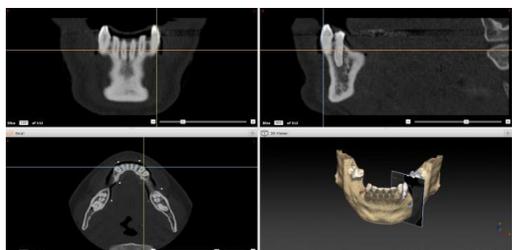


(ショートカットキー F2)



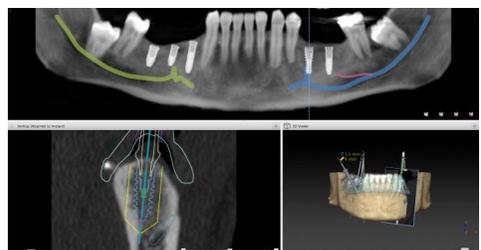
3D Workspace

(ショートカットキー F3)



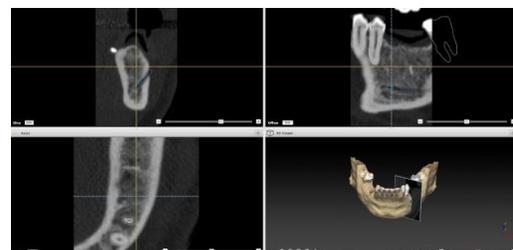
Reslice Workspace

(ショートカットキー F4)



Panoramic Workspace

(ショートカットキー F5)



Cross-sectional Workspace

(ショートカットキー F6)

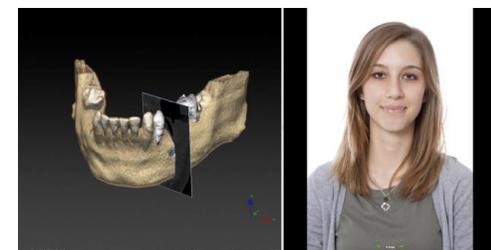


Image Workspace

(ショートカットキー F7)

診断 / Diagnose

診断タブ (注釈・測定・ワークスペース)

Panoramic Workspace

パノラマ画像の奥行きを変更します

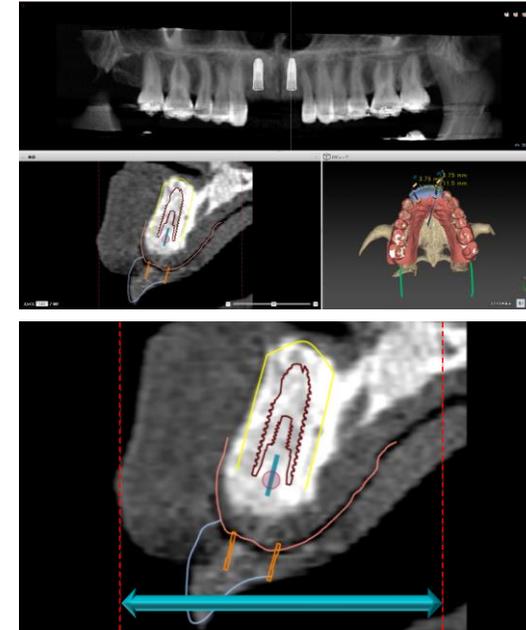
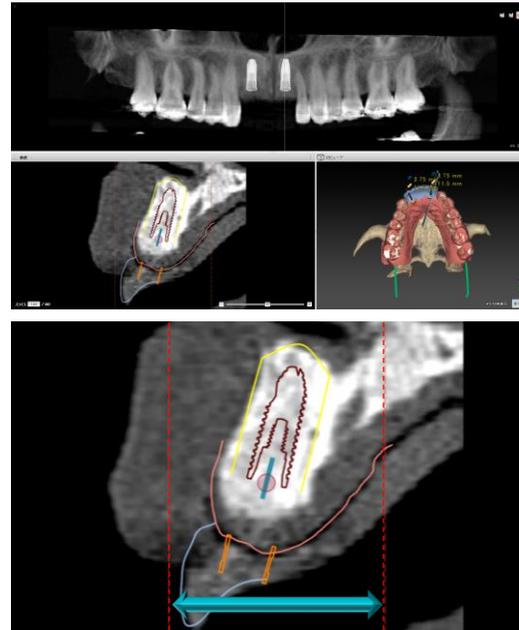
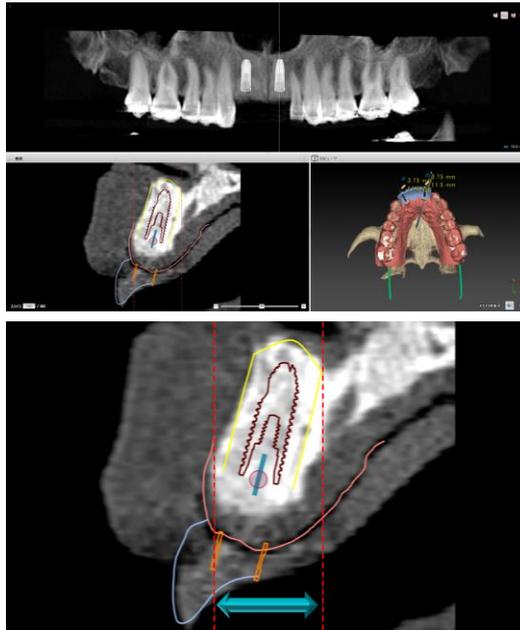
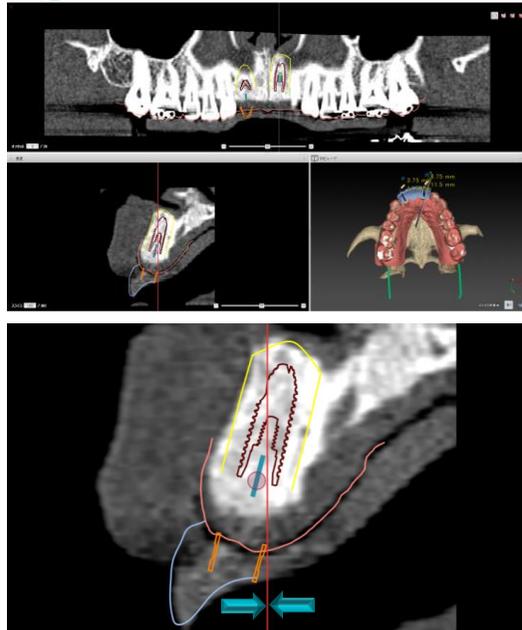


1

2

3

4



プラン / Plan

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

プランの項目では、各種プロダクトを配置しプランニングを行います
インプラント、アバットメント、アンカー・ピンの設計を行います

プランタブ (アイコン詳細)



インプラントを埋入します
アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます
スライス画面、パノラマ画面などで、ポイントを2点付与しインプラントの位置、方向、長さを決定します
①プラットホームの位置で左クリック、②インプラントの埋入方向と長さ左クリックします (*図①参照)
②のポイントした位置から、自動的にインプラントの長さを計算し、プロダクトの長さが選択されます



アバットメントを装着します
但し、インプラントが埋入されている状態で該当するインプラント製品を選択していません
*本書P.59参照



アンカー・ピンを埋入設定します
アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます
スライス画面で①ラジオグラフィックガイド内で左クリック、②骨内で左クリックしてアンカー・ピンを埋入します
*本書P.66参照



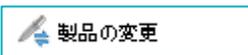
複数のインプラントを平行に埋入する場合に使用します
基準となる埋入済インプラントを選択したのち、【並行・インプラント】のアイコンを左クリックします
埋入する部位のプラットホーム位置で左クリックします



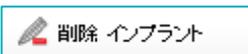
埋入されたインプラントの位置を変更したい時に使用します
埋入されたインプラントを選択してから、【切り取り&貼り付け】のアイコンを左クリックします
変更したい部位のプラットホームの位置で左クリックし、埋入します



全てのインプラントを平行に埋入する場合に使用します
基準となるインプラントを選択した後、【すべて並行】のアイコンを左クリックします



製品の変更を行います
変更したい、インプラント、アバットメントを左クリックで選択します
【製品の変更】アイコンを左クリックし、変更します



インプラントを削除します

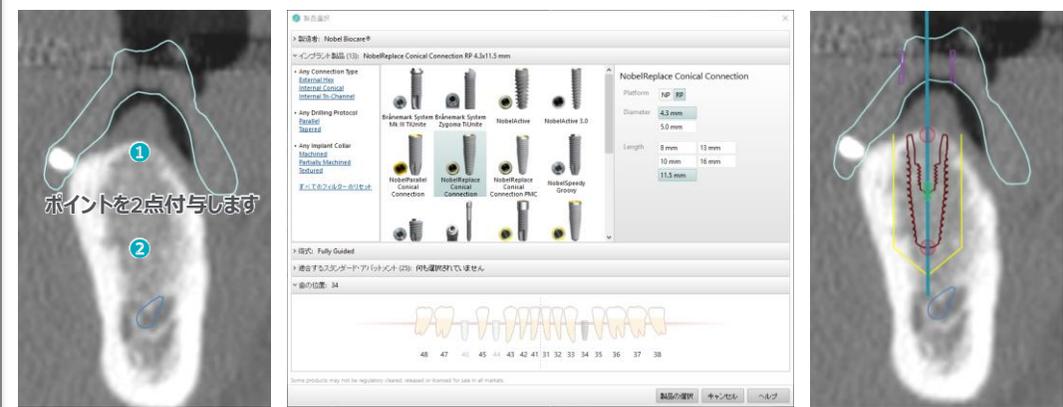


アバットメントを削除します

図-1

【インプラント】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます

先端ポイントを指定するか、右クリックしてキャンセルしてください。



それぞれのコマンドをキャンセルする場合は、右クリックで解除されます

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

製品選択：製造者

インプラント・メーカーの選択 (デフォルトはNobelBiocare)

※ 他メーカーのインプラント・カタログを事前にインストールしていないと表示されません

製品選択：インプラント製品

インプラントの種類選択

※ インプラント種類、プラットフォーム径、直径、長さを選択します

製品選択

製造者: Nobel Biocare®



インプラント製品 (13): NobelReplace Conical Connection PMC RP 4.3x11.5 mm

術式: Fully Guided

適合するスタンダード・アバットメント (25): 何も選択されていません

歯の位置: 46

Some products may not be regulatory cleared, released or licensed for sale in all markets.

製品選択

製造者: Nobel Biocare®

インプラント製品 (13): NobelSpeedy Groovy RP 4.0x10 mm

- Any Connection Type
 - External Hex
 - Internal Conical
 - Internal Tri-Channel
- Any Drilling Protocol
 - Parallel
 - Tapered
- Any Implant Collar
 - Machined
 - Partially Machined
 - Textured

[すべてのフィルターのリセット](#)

NobelSpeedy Groovy

Platform:

Diameter:

Length:

Brånemark System Mk III TiUnit

Brånemark System Zygomax TiUnit

NobelActive

NobelActive 3.0

NobelParallel Conical Connection

NobelReplace Conical Connection

NobelReplace Conical Connection PMC

NobelSpeedy Groovy

NobelSpeedy Shorty

NobelZygoma 45°

Replace Select TC

Replace Select Tapered PMC

Replace Select Tapered TiUnit

術式: Fully Guided

適合するスタンダード・アバットメント (17): Multi-unit Abutment Brånemark System RP 2 mm

歯の位置: 46

Some products may not be regulatory cleared, released or licensed for sale in all markets.

プラン / Plan

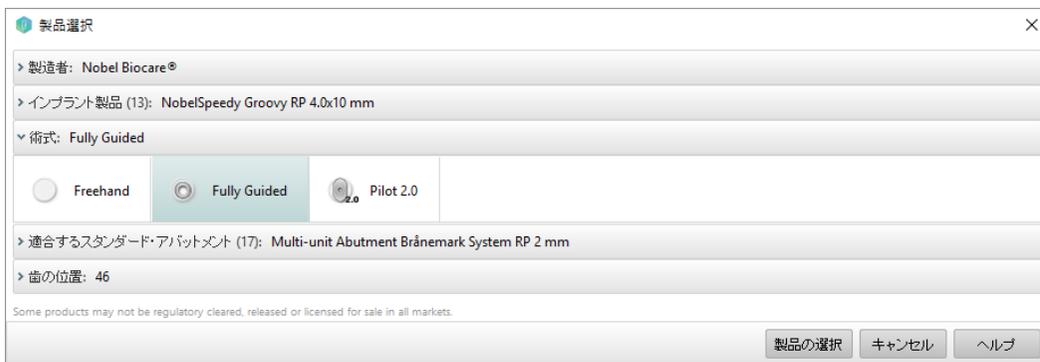
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

製品選択：術式

術式の選択

※ Freehand, Fully Guided, Pilot 1.5もしくは2.0
(*NobelActive3.0のみ、Pilot1.5が選択可能です)

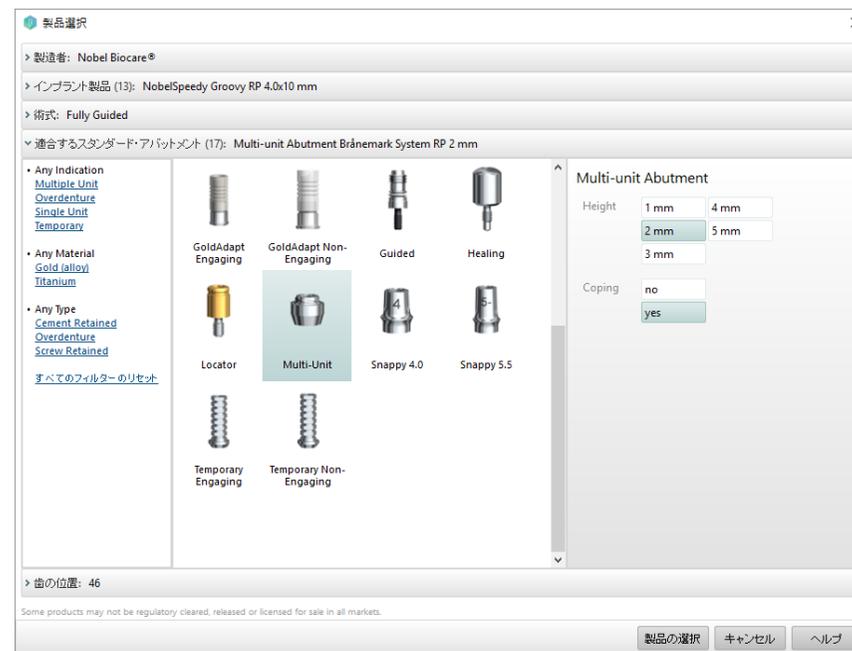
Fully Guided	ラジオグラフィックガイド使用時 & SmartFusion™使用時
Pilot 2.0	ラジオグラフィックガイド使用時 & SmartFusion™使用時
Freehand	使用不可



製品選択：アバットメント製品

アバットメントの種類選択

※ 選択したアバットメントにより、サイズや付属パーツの設定を行ないます
※ アバットメントが表示されるのは、NobelBiocare社のインプラント製品を選択している場合のみです



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

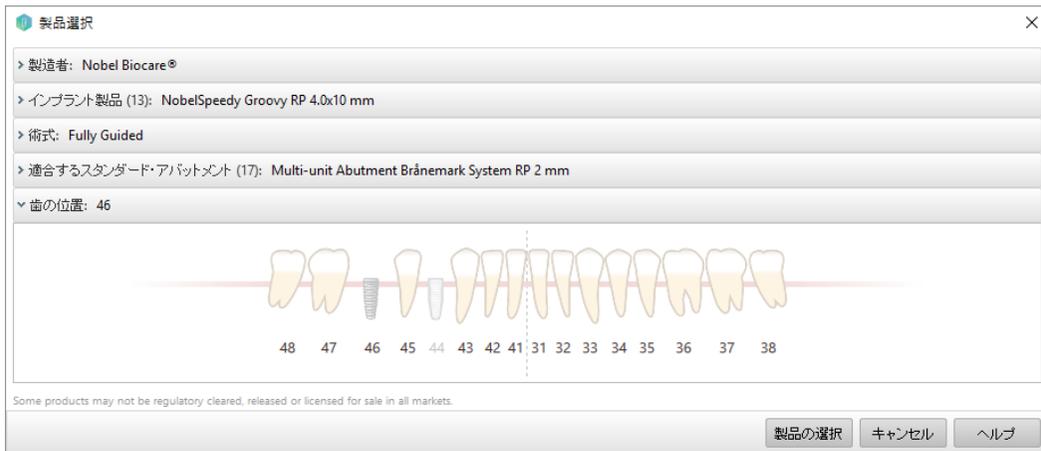
製品選択 : 歯式設定

歯の位置の選択

※ 歯式が間違っている場合は、正しい歯式に変更します

デフォルトでは、リスライス曲線で設定した3番（犬歯）、8番（智歯）を基準とし設定されます

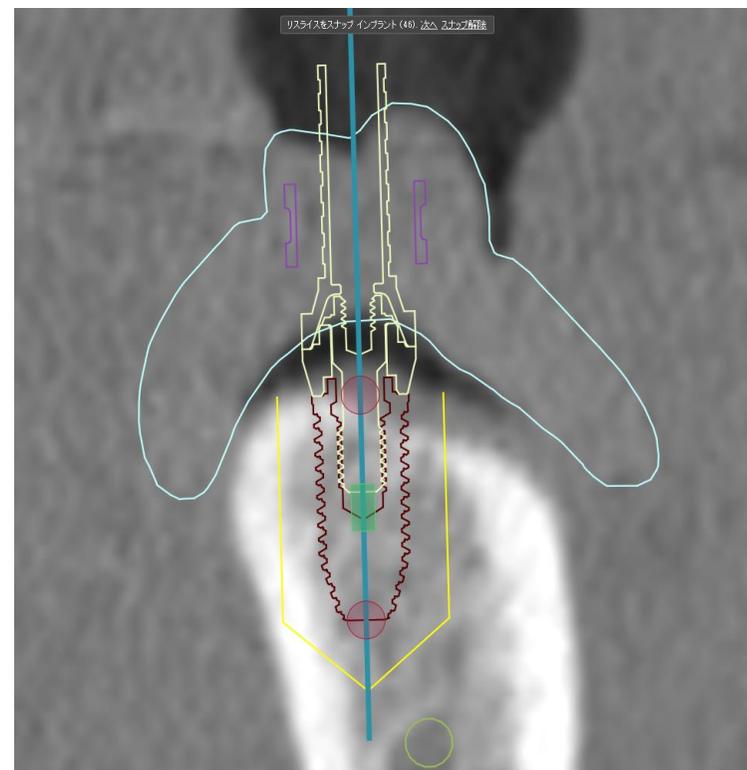
※ インプラント埋入部位の歯式設定が異なっている場合、オーダー操作ができなくなる事があります



Planning

プロダクト選択後、【製品の選択】を左クリックします

製品の選択



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計



- 1 リスライスを埋入予定部位に合わせます
2D画面下部のゲージを調整します

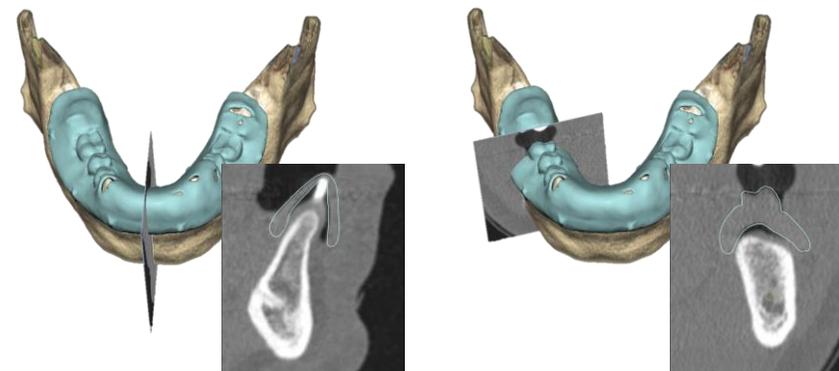
リスライスゲージ



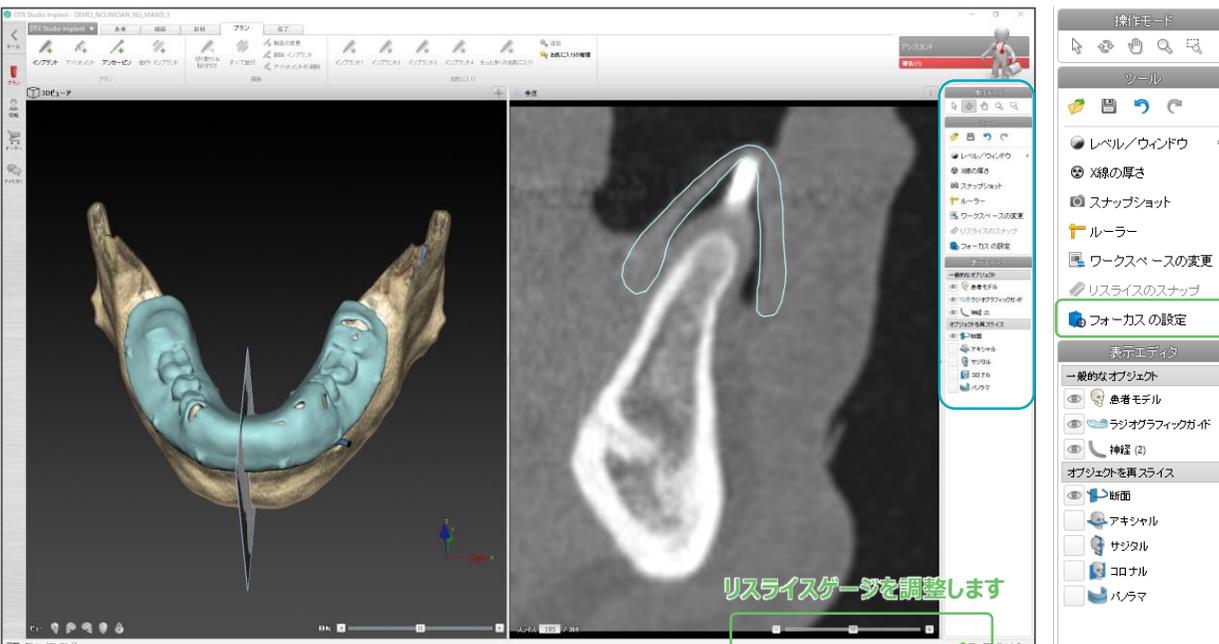
ゲージを調整し、リスライスの位置を決定します
左右の矢印ボタンで細かく移動させることも可能です (0.5mm / クリック)

フォーカスの設定

リスライスがインプラント設計部位へワンタッチで移動します
【フォーカスの設定】を左クリックし、設計したい部位をクリックします



リスライスゲージを調整します



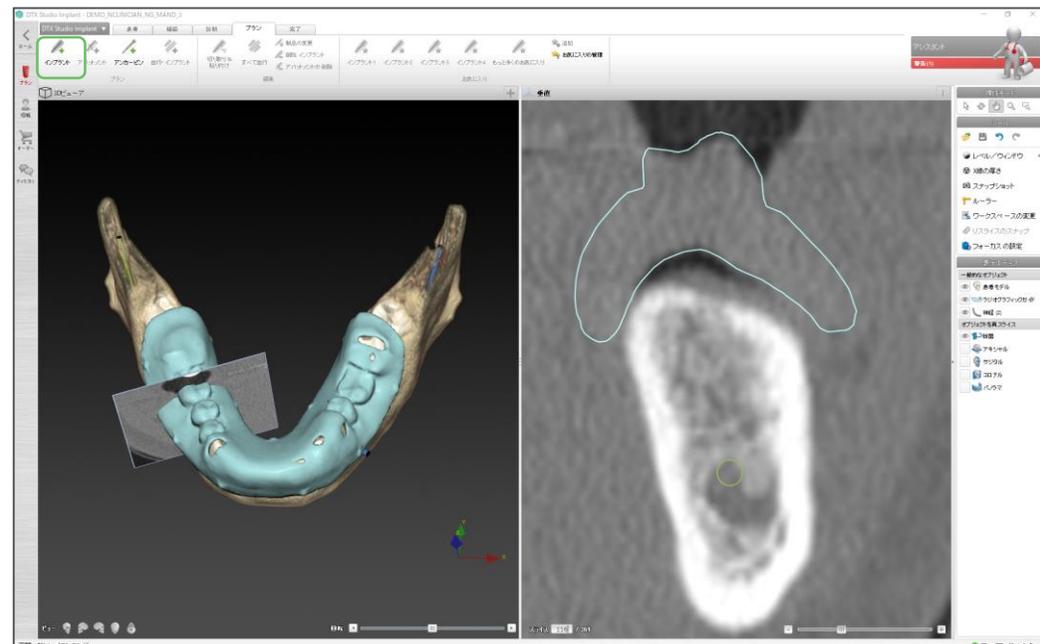
プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)
インプラント設計

2 プラン・タブ内の【インプラント】を左クリックします



インプラントを選択します

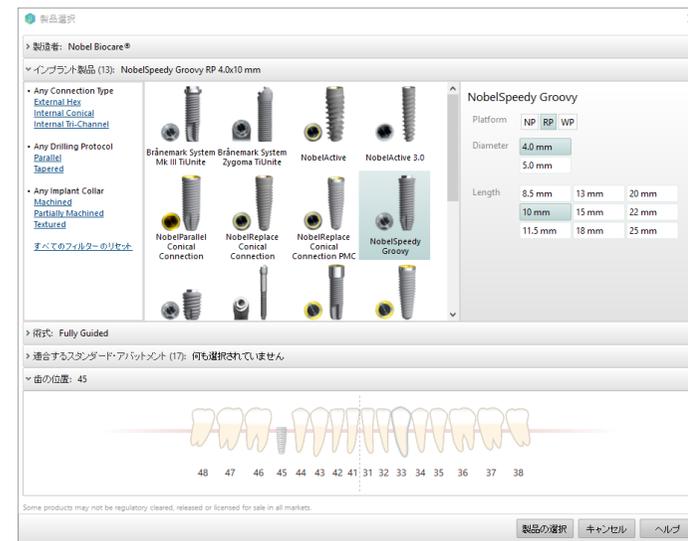
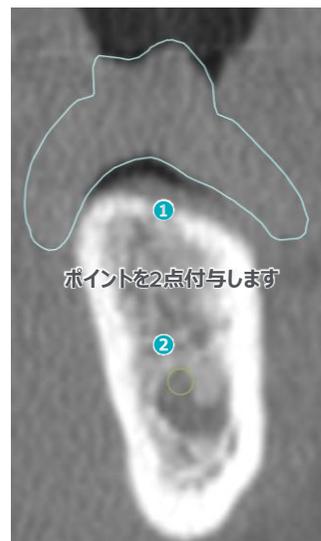


3 2D画面で埋入位置のプラットホーム付近で左クリックします
【インプラント】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます
①インプラント・プラットホーム、②インプラント先端部の順でポイントを付与します

インプラントのプロダクトカタログが表示されます
インプラント種類、サイズなどを選択します
この時に、アバットメントの選択もできます

【インプラント】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます

+ 先端ポイントを指定するか、右クリックしてキャンセルしてください。



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計



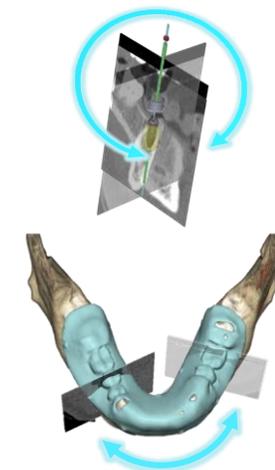
4 インプラントが取り込まれ、設計が可能な状態となります

- *この時、リスライスの移動は、インプラントを軸に回転するように動作します
- *タブ・メニューに【インプラント】タブが追加されます (インプラント・タブは、インプラントが選択されており編集が有効な状態のときに表示されます)

リスライスの動作を変更する場合

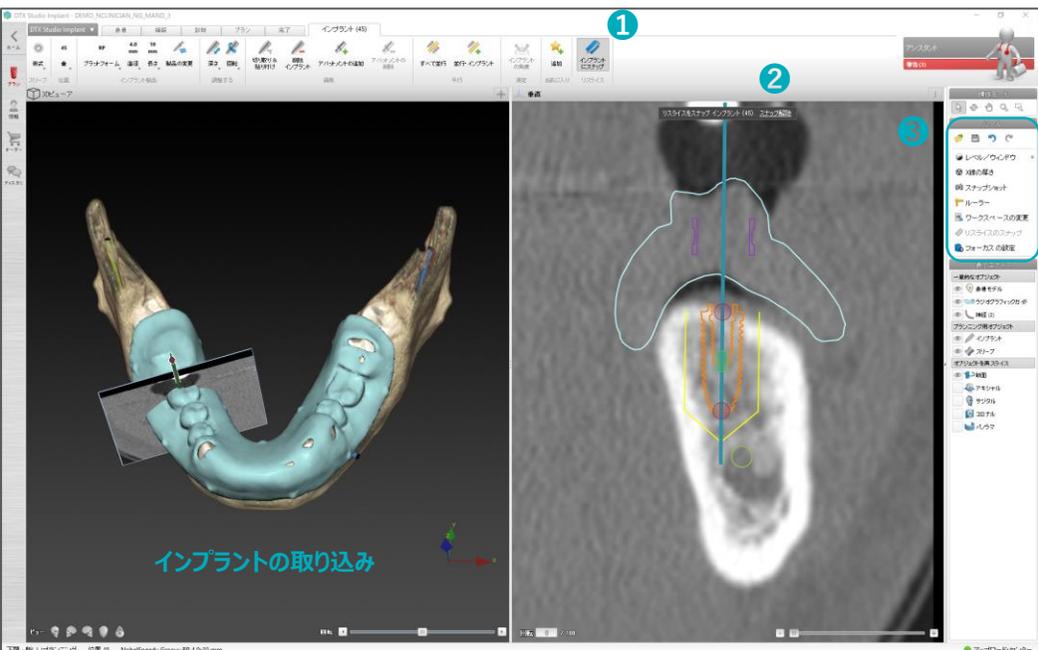
インプラント軸回転 ⇔ 顎堤アーチに沿って移動

- インプラント選択時：インプラント軸を中心にリスライスが回転動作を行っている**
⇒ 顎堤アーチに沿わせてリスライスを移動したい
- ① インプラントにスナップ
 - ② 【スナップの解除】を左クリックします
- * アンカー・ピンを計画している場合も同様です
 - * 複数のオブジェクトがある場合、【次へ】を左クリックすると順番にスナップが次のオブジェクトへ移動します



- インプラント未選択時：リスライスの動作が顎堤のアーチに沿って移動を行っている**
⇒ インプラント軸を中心に回転動作を行いたい
- 画面右のツールメニューから、③【リスライスのスナップ】を左クリックします

- ① インプラントにスナップ
- ② リスライス
- ③ リスライスをスナップ インプラント (45)、スナップ解除

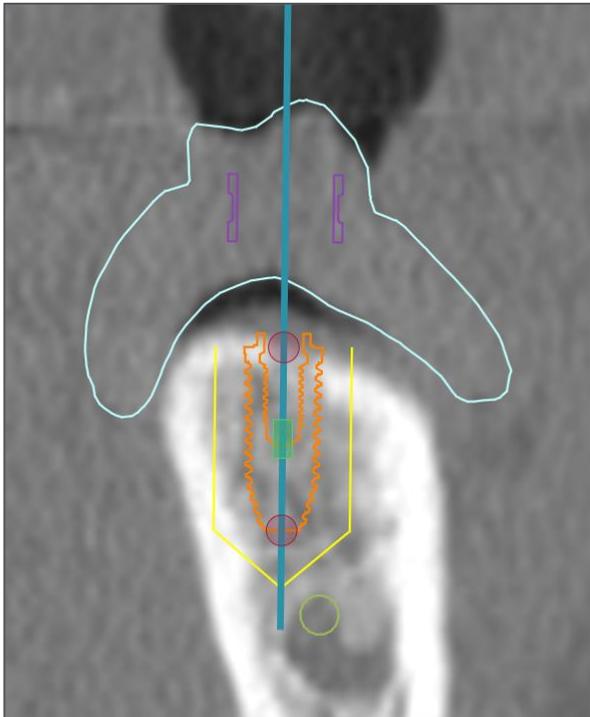


プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)
インプラント設計



NOTE 警告時の設定



インプラントが取り込まれた際、インプラントの外形線が黄色になっている場合は、設定した神経や歯牙と近接もしくは接触しています

警告設定を確認し、インプラントの設計を変更・調整します

警告の設定に関しては、【 マニュアル準備・データ読込編 P.23 】を参照してください



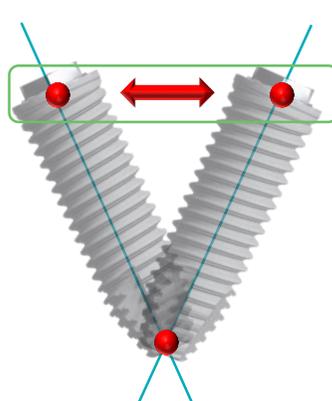
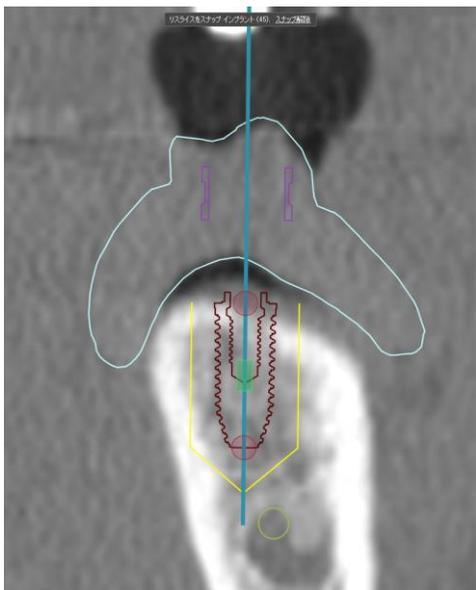
プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計

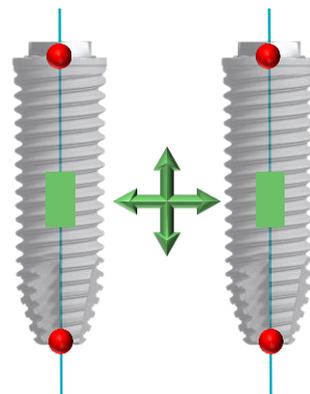


- 5** インプラントの位置を修正します
インプラント位置の修正は、インプラントの両端に表示のある、2つのポイント【●】と、中心にある【■】をそれぞれ左ドラッグしながら修正したい方向に動かします



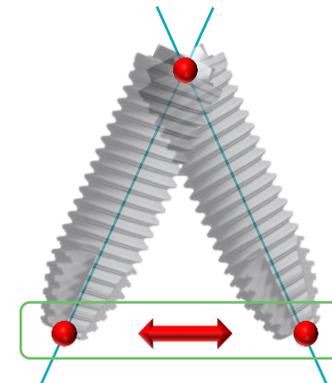
プラットフォーム側の移動

プラットフォーム側の赤色のポイントをつかみ、インプラント先端を中心に、インプラントのプラットフォームの位置を変更します



インプラント体の移動

中央に表示されている緑色のポイントをつかみ、インプラントの位置を上下左右へ自由に移動できます



先端側の移動

インプラント先端側の赤色のポイントをつかみ、インプラント・プラットフォームを中心に、インプラント先端の位置を変更します

* 複数のインプラントを計画する場合は、STEP 1 ~ 5 を繰り返します
本マニュアルでは、複数のインプラントを計画しています

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計

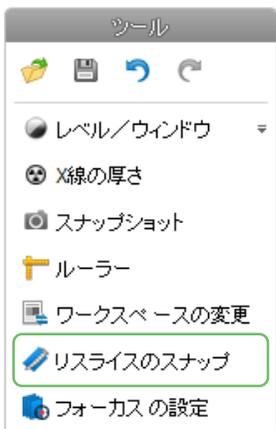


リスライス・スナップはインプラントを設計するとCross-Sectional画面から、自動的にインプラント・スナップ (インプラント軸画面) になります。リスライス画面の下にある、スライダーバーを調整し左から右まで180°回転させ、骨内の情報を確認しながらインプラントの位置を微調整します。

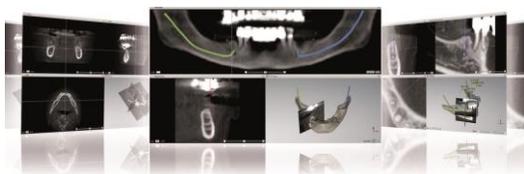
近心、遠心方向や斜めの方向など、3D画像上でインプラントを左ドラッグして動かす事もできますが、この方法では微妙な位置の修正が難しく、動かした後も骨内にインプラントがあるか確認が必要です。

手順

- 1 インプラント・スナップの状態、移動させたい面にリスライス(スライダーバー)を使用し回転させます (3D画像の場合は、咬合面から確認)
- 2 2D画像にてインプラントの移動を行います (アンカー・ピン・スナップも同様に行い、アンカー・ピンの位置修正が可能です)

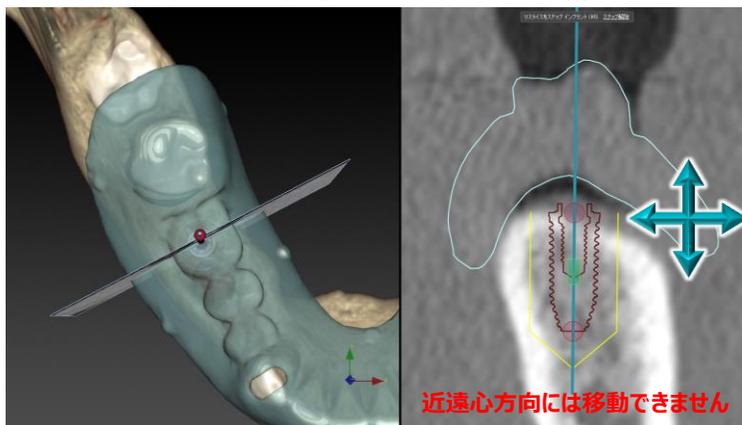


Point

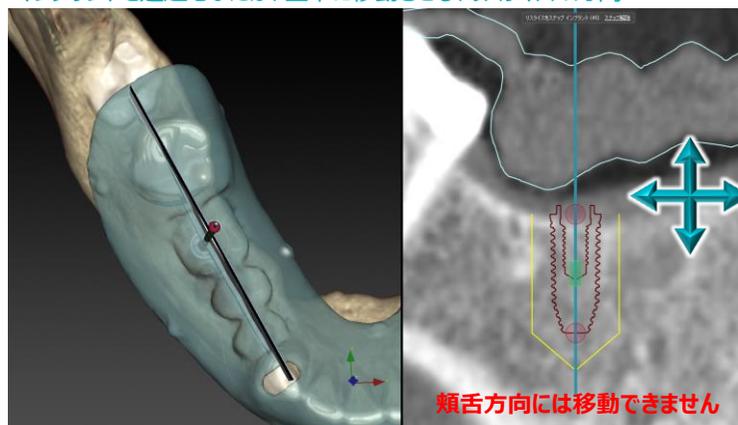


ツールメニュー内の【ワークスペースの変更】から様々なビューでインプラントの調整が可能です。

インプラントを頬舌または、上下に移動させる、リスライスの方向



インプラントを近遠心または、上下に移動させる、リスライスの方向



移動させたい方向に、リスライスの面を合わせておくことが重要です

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : インプラント・タブ

インプラント・タブの項目では、計画したインプラントの設定や、アバットメントの設計を行うツールが用意されています



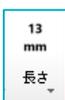
こちらに表示されている機能は、インプラント選択後右クリックで表示されるプロパティ機能と同じです

- 

術式の選択 : スリーブが変更できます
Freehand 使用不可
Fully Guided ラジオグラフィックガイド使用時 & Smart Fusion™使用時
Pilot 2.0 ラジオグラフィックガイド使用時 & Smart Fusion™使用時
- 

インプラント埋入ポジションの歯式設定
デフォルトでは、リスライス曲線で設定した3番 (犬歯) と8番 (智歯) を基準とし、設定されます
- 

RP
プラットフォーム
インプラントプラットフォームの変更 (NP.RP.WP.6.0)
- 

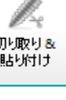
4.0 mm
直径
インプラント体の直径の長さの変更
- 

13 mm
長さ
インプラント長さの変更
- 

製品の変更
インプラントやアバットメントの種類を変更

- 

深さ
インプラント体の埋入深度の調整
矢印1クリックで0.1mm
- 

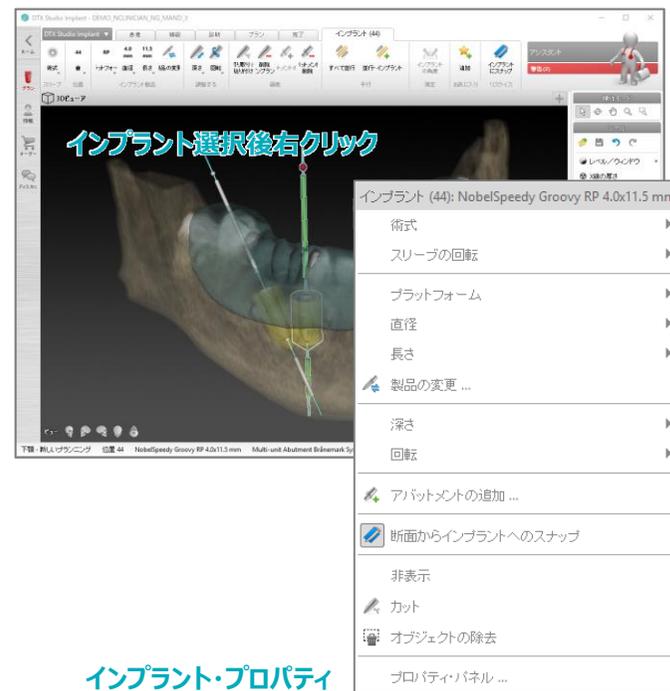
回転
インプラント体を回転させる
角度付のアバットメント装着後の調整
- 

切り取り & 貼り付け
インプラント体の埋入ポジション変更時、切り取り別の位置に貼付けます
- 

削除
インプラント
インプラントの削除
- 

アバットメントの追加
アバットメントの設計
- 

アバットメントの削除
アバットメントの削除



インプラント・プロパティ

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : インプラント・タブ

インプラント・タブの項目では、計画したインプラントの設定や、アバットメントの設計を行うツールが用意されています



こちらに表示されている機能は、インプラント選択後右クリックで表示プロパティには表示されない機能です



全てのインプラントを平行に埋入する際に使用



複数のインプラントを平行に埋入する際に使用



インプラントと他のインプラント間の角度計測及びアバットメント間の角度測定を行う際に使用

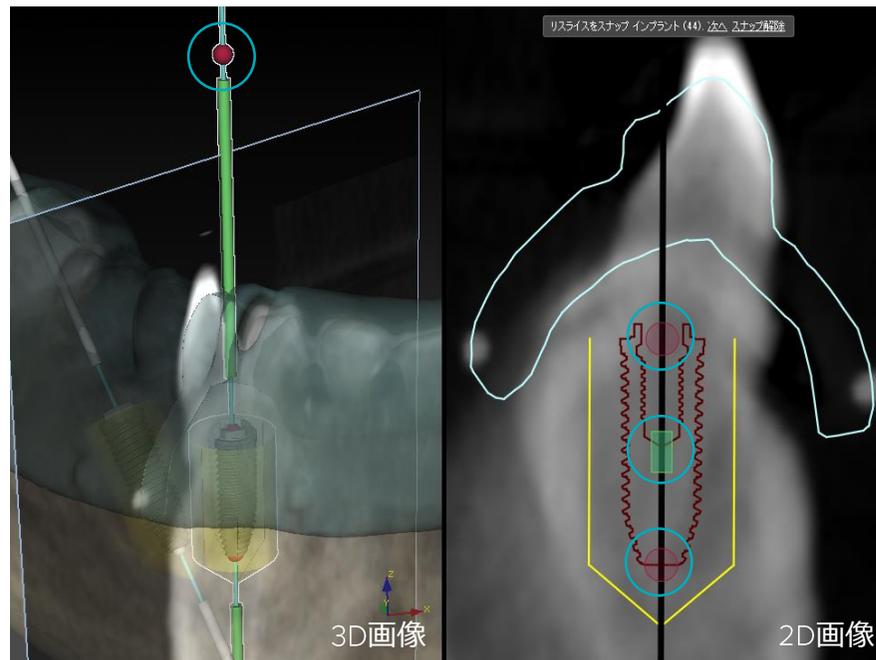


お気に入りへ追加する



インプラント中心の軸面に表示されています

図の様にインプラントを選択している場合のみ表示されます (インプラントを動かせる状態)



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : 術式

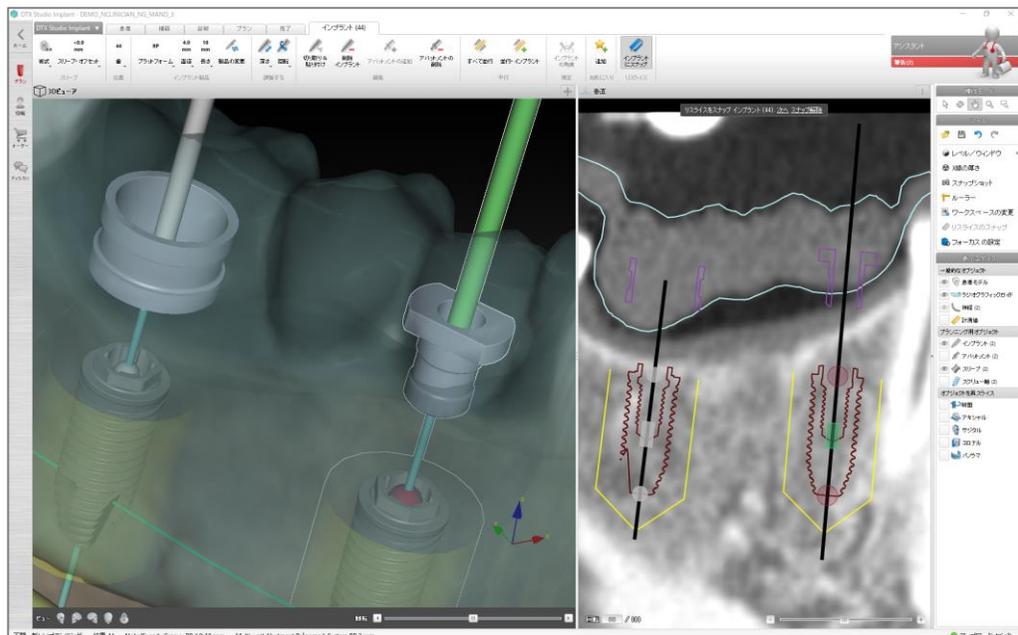
インプラント・タブ項目の【術式】では、ガイドッド・サージェリーの術式タイプを変更します



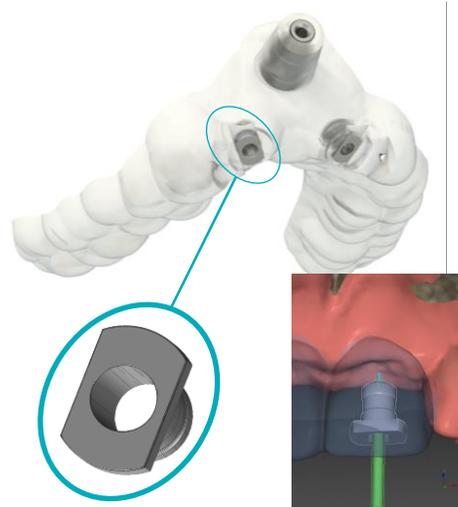
術式の選択 : スリーブが変更できます

- Freehand 使用不可
- Fully Guided ラジオグラフィックガイド使用時 & SmartFusion™使用時
- Pilot 2.0 ラジオグラフィックガイド使用時 & Smart Fusion™使用時

- Freehand 未発売の為、現時点では使用不可
- ✓ Fully Guided インプラント埋入までのサポート (従来型)
- Pilot 2.0 2mmのツイストドリルまでのサポート



Pilot Drill



Fully guided



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : 術式 – スリーブ・オフセット

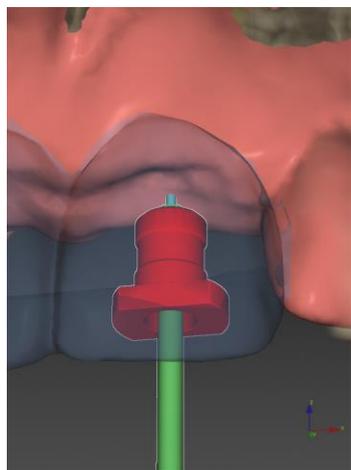
Pilotスリーブを選択した場合は、インプラント・タブ項目に【スリーブ・オフセット】が追加されます
オフセット・ゲージでスリーブの高さを変更します

2.0mmおよび1.5mmのPilotスリーブ設定後、スリーブが赤くなっている場合は、
デンタル・キャストに接触しており、オーダーができません

インプラント自体を浅く設計するか、スリーブをオフセットさせます



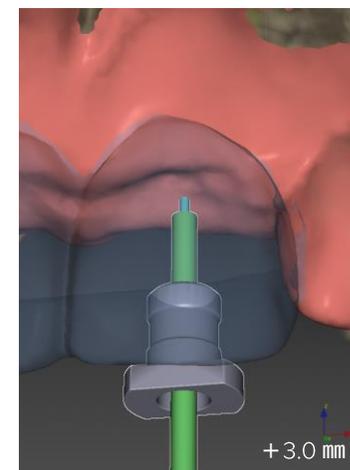
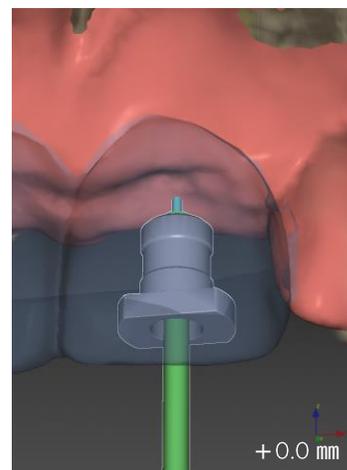
オフセット機能では、初期の位置からスリーブを低く設定する事はできません



Surgery TypeをPilot2.0(1.5)を選択
Pilot2.0(1.5)では、選択したインプラントの最長のサイズ以外を選択されていれば、スリーブ・オフセット機能が使用できます
この機能は埋入深度が深く、歯肉粘膜にスリーブがあたってしまふ、もしくは歯肉粘膜内に入り込んでしまう場合などに使用します

例 15mmのインプラントを埋入する場合
ツイストドリルのゲージは
ストレート系 : 7,10,13,15,18mm
テーパー系 : 8,10,11.5,13,16mm
になっています

このケース (ストレート系) では、3mm オフセットして、18mmのドリルでドリリングし、その後サージカルテンプレートを外し、15mmのドリルを使用し、マニュアルに沿った術式にて15mmのインプラントを埋入します



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : 術式 - スリーブ・回転

Pilotスリーブを選択した場合は、選択されたインプラントのプロパティからスリーブの回転軸を変更します

2.0mmおよび1.5mmのPilotスリーブ設定後、スリーブが赤くなっている場合は、デンタル・キャストに接触しており、オーダーができません

インプラント自体を隣在歯から離して設計するか、スリーブを回転させます



インプラントを選択し、右クリックします
インプラント・プロパティから【スリーブの回転】にカーソルを合わせます

回転ゲージを操作し、スリーブを回転させます

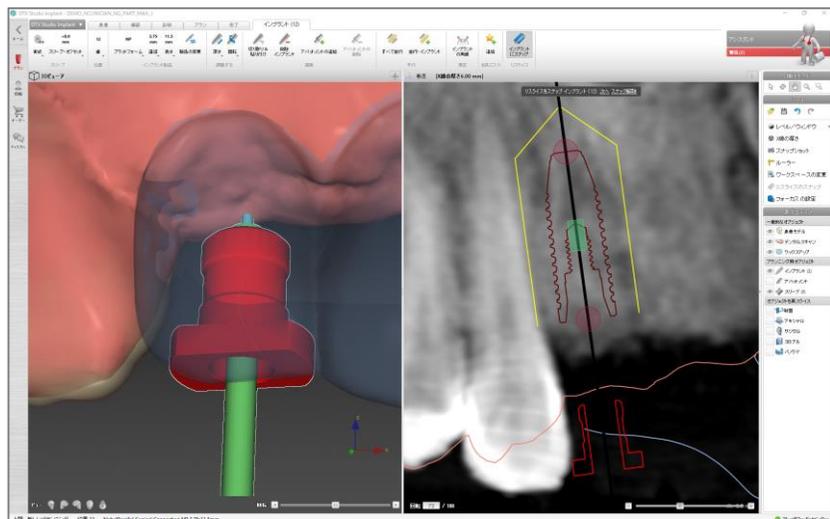
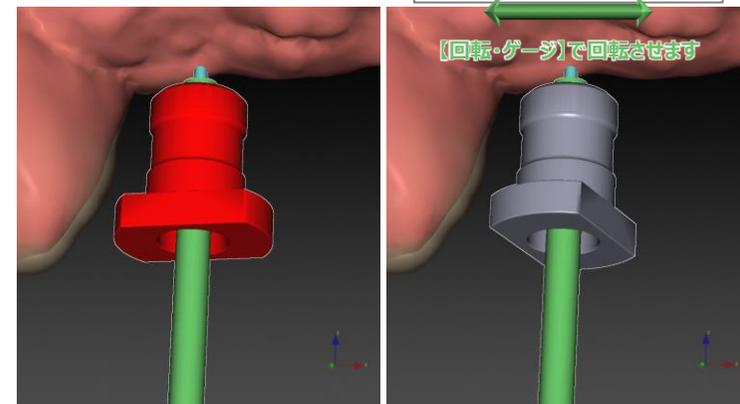


右クリックします

インプラント・プロパティ



【スリーブの回転】にカーソルを合わせます



プラン / Plan

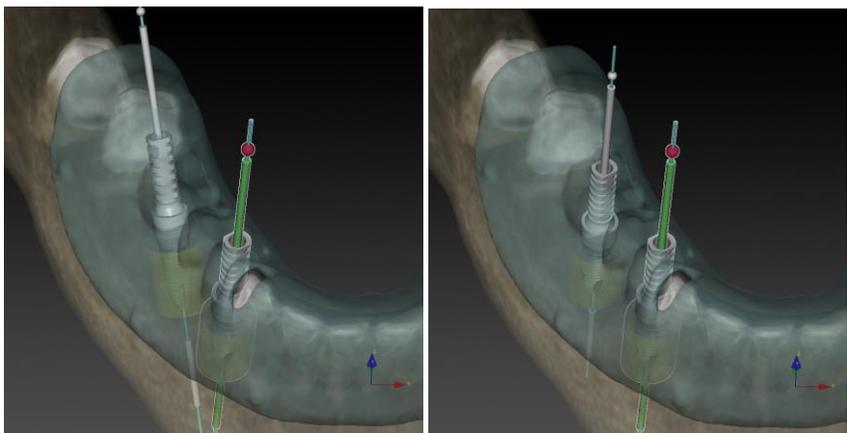
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : 並行

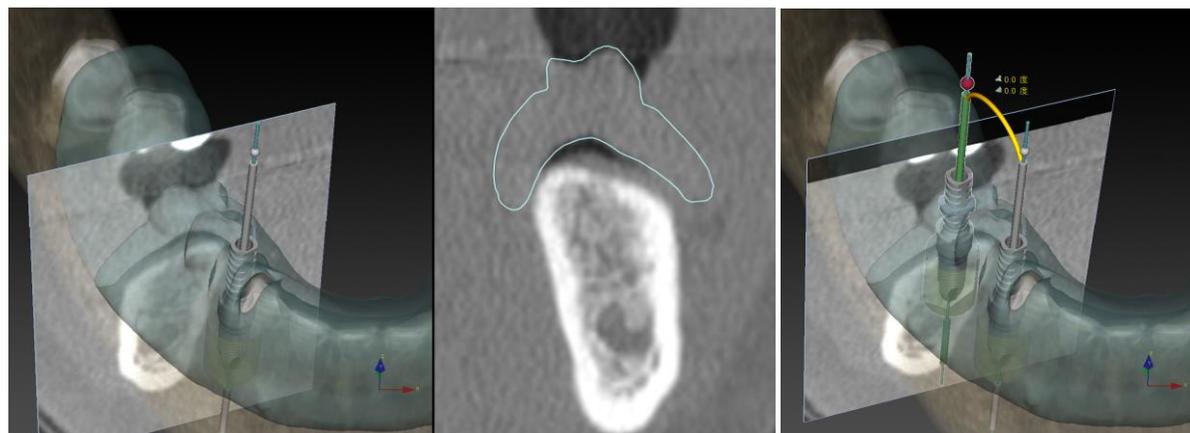
複数のインプラントを平行に埋入計画を立てる場合、
インプラント・タブ内の【並行】もしくは【並行・インプラント】から設定します



全てのインプラントを平行に埋入する際に使用
基準となるインプラントを選択後、【すべて並行】ボタンを左クリックします



複数のインプラントを平行に埋入する際に使用
リスライスを埋入予定部位へ移動します
基準となるインプラントを選択後、【並行・インプラント】ボタンを左クリックします
カーソルが【+】に変更されたら、2D画面上でインプラント頸部付近をポイントします



【並行・インプラント】機能を選択した場合は、アバットメントもコピーされ設計に追加されます



【並行・インプラント】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます

ショルダー・ポイントを指定するか、右クリックして
キャンセルしてください。

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計 : お気に入り

普段使用されているインプラントをお気に入りへ追加し、作業効率を向上させます

* 登録されるインプラントは種類と同時に直径、長さも登録されます
* 他の直径、長さを追加する場合は、新たに追加する必要があります

★ 追加

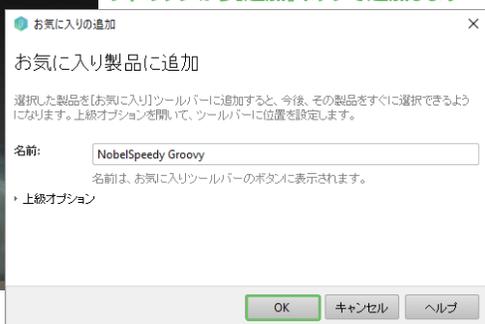
埋入計画を立てたインプラントを選択し、プランもしくはインプラントのタブから【追加】ボタンを左クリックします

【お気に入りに追加】ウィンドウが開き【OK】をクリックすると、選択されているインプラントがプラン・タブに追加されます

【お気に入りの管理】から、順序変更や削除も行えます



インプラントを選択し、プランもしくはインプラントのタブから【追加】ボタンで追加します



お気に入り追加後



インプラントは複数登録可能です



★ お気に入りの管理

【お気に入りの管理】から、
名称変更、表示順序変更や
削除も行えます



プラン / Plan

プランタブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アバットメント設計

6 インプラントを選択します
プラン・タブ内の【アバットメント】を左クリックします



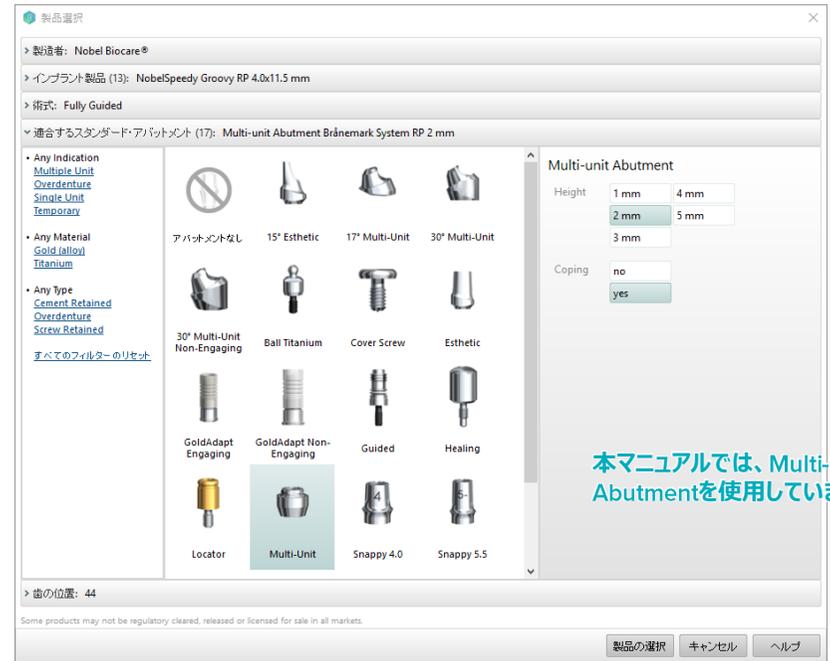
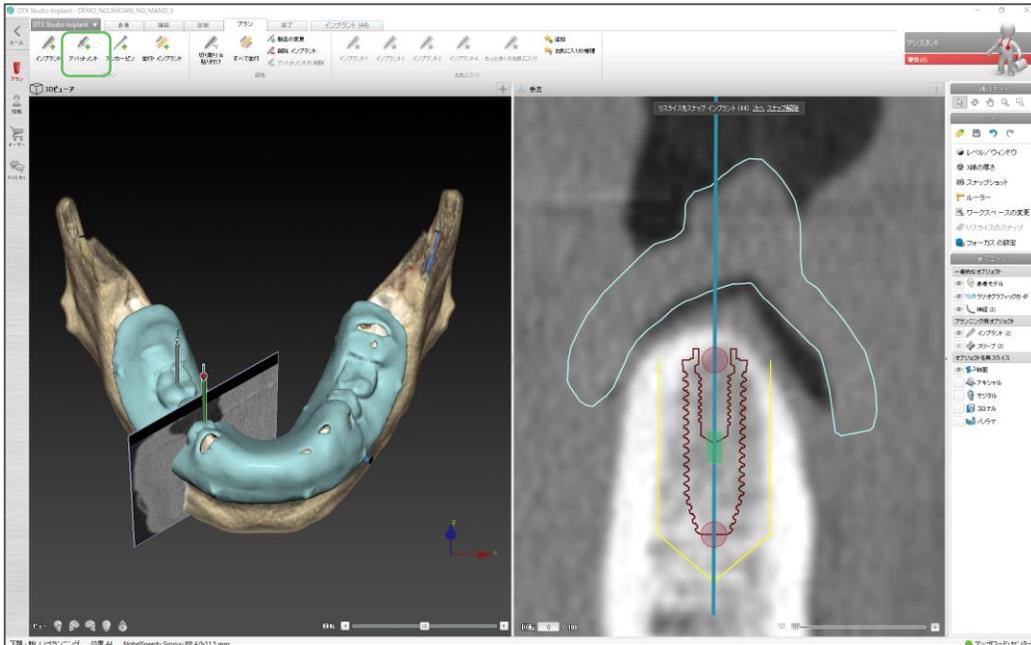
アバットメントを選択します



7 製品選択ウィンドウは、計画したインプラントに適合するアバットメントが表示されます
アバットメントを選択すると画面右側に、アバットメント詳細が表示され、高さや幅、関連するパーツなどが選択できます

プロダクト選択後、【製品の選択】を左クリックします

製品の選択



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)
アバットメント設計

8 アバットメントの変更

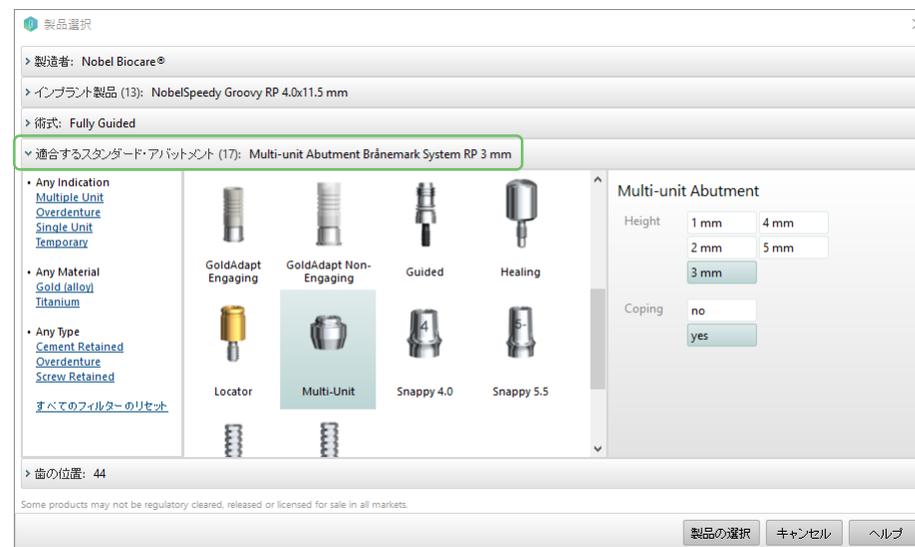
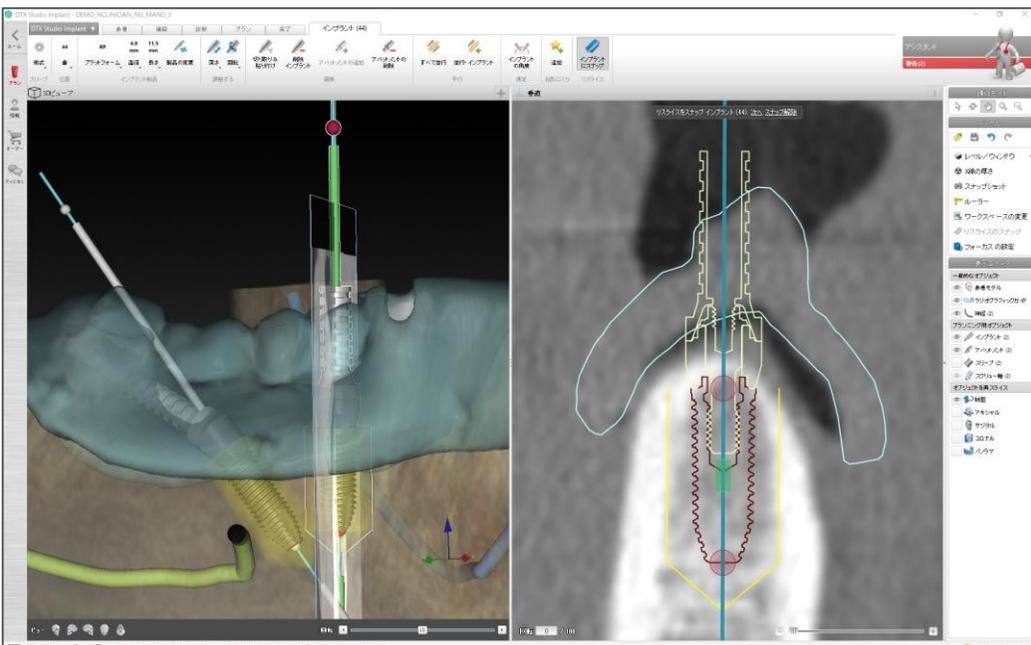


アバットメントを選択します

9

計画されたアバットメントの確認・調整を行います
画像確認を行い、高さや幅、製品の変更を行います

インプラント・タブ内から【製品の変更】→【適合するアバットメント】を選択し、アバットメントを変更します



プラン / Plan

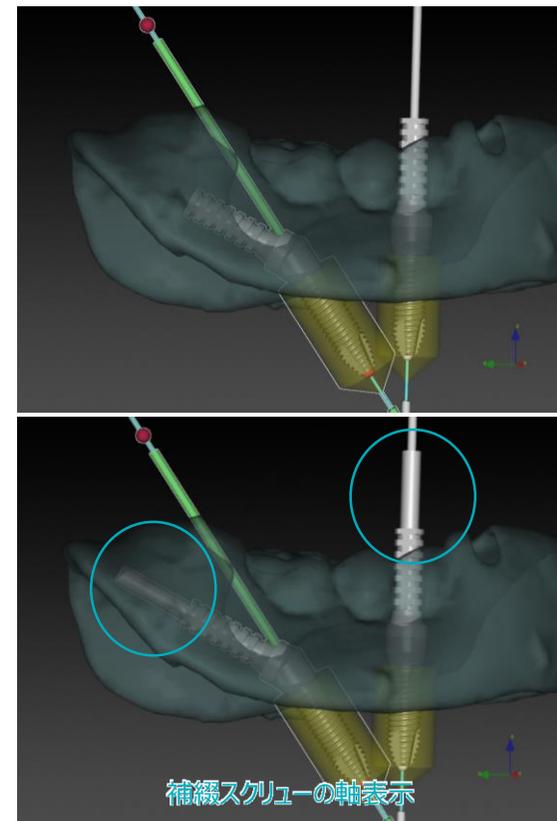
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アバットメント設計

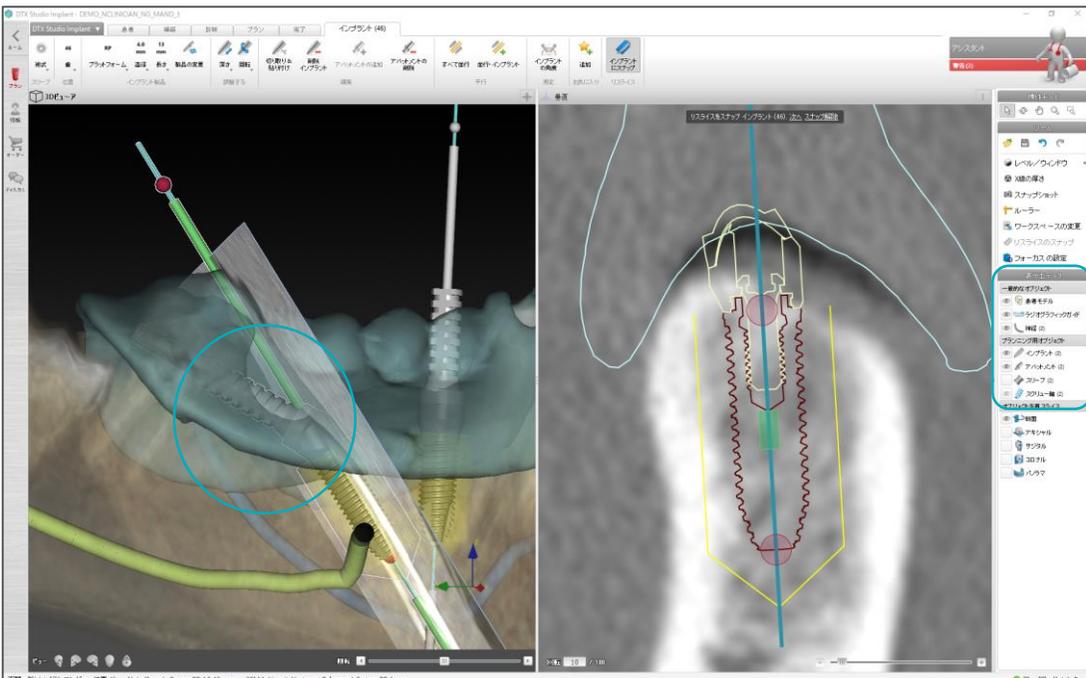


NOTE アバットメントの角度調整を行います (*角度付きアバットメントの場合)
スクリュー・アクセスホールの確認変更

アバットメント計画時は回転軸は適切な位置に設定されていません



表示エディタ内の【スクリュー軸】に
チェックを入れ、補綴スクリューの軸
を表示します



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アバットメント設計

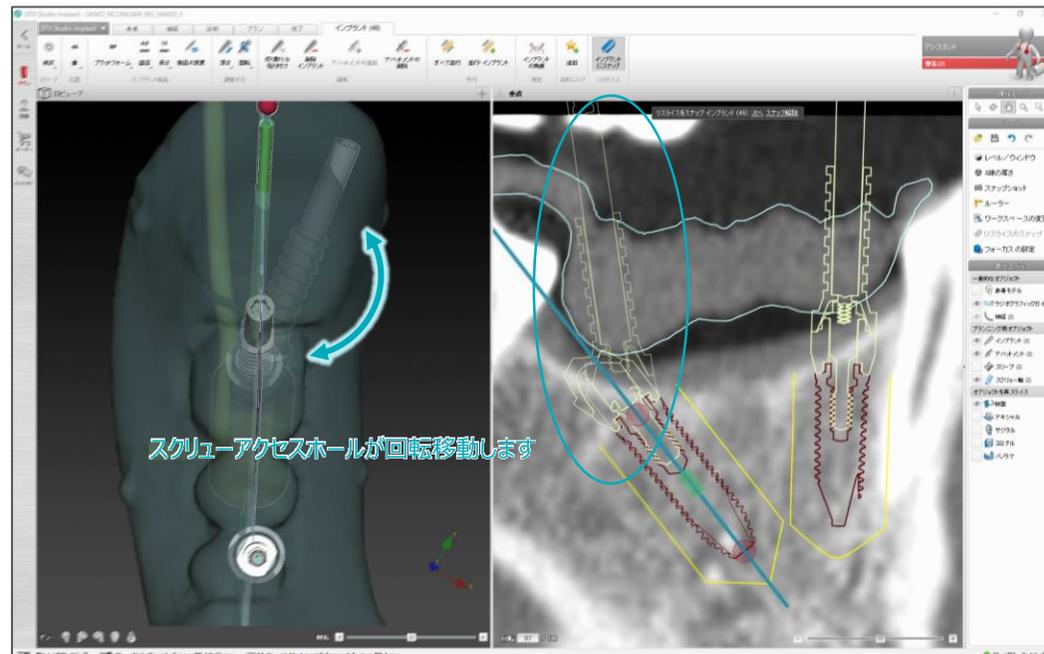
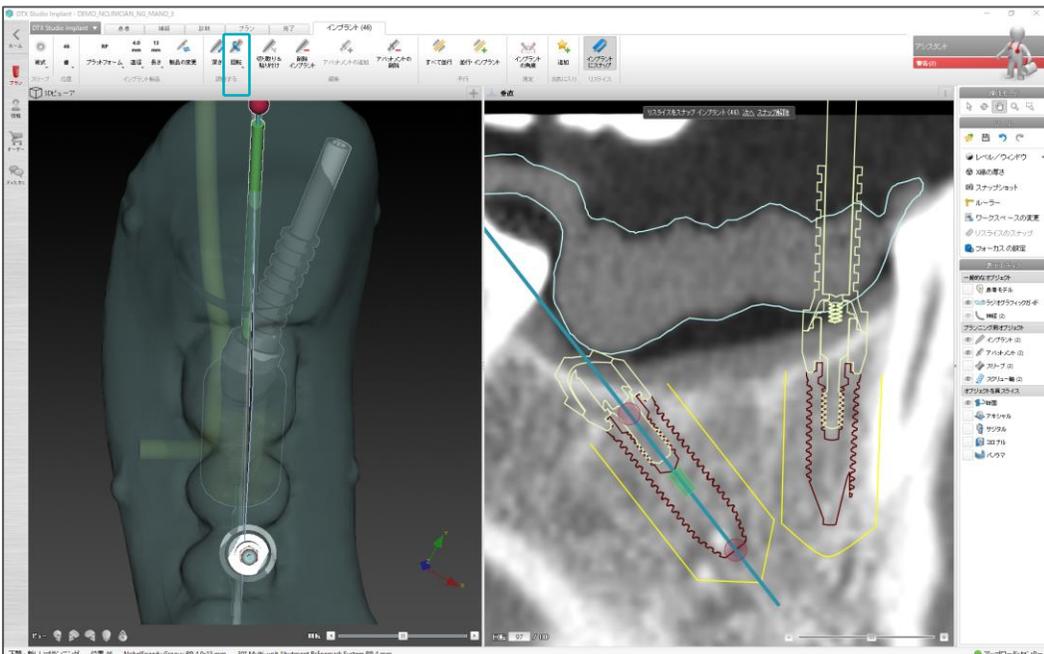


NOTE アバットメントの角度調整を行います (*角度付きアバットメントの場合)
スクリュー・アクセスホールの確認変更

対象のインプラントを選択後、インプラント・タブ内の【回転】を左クリックします



回転ゲージを調整し、2D・3D画面を確認しながら、
スクリューアクセスホールを移動します



プラン / Plan

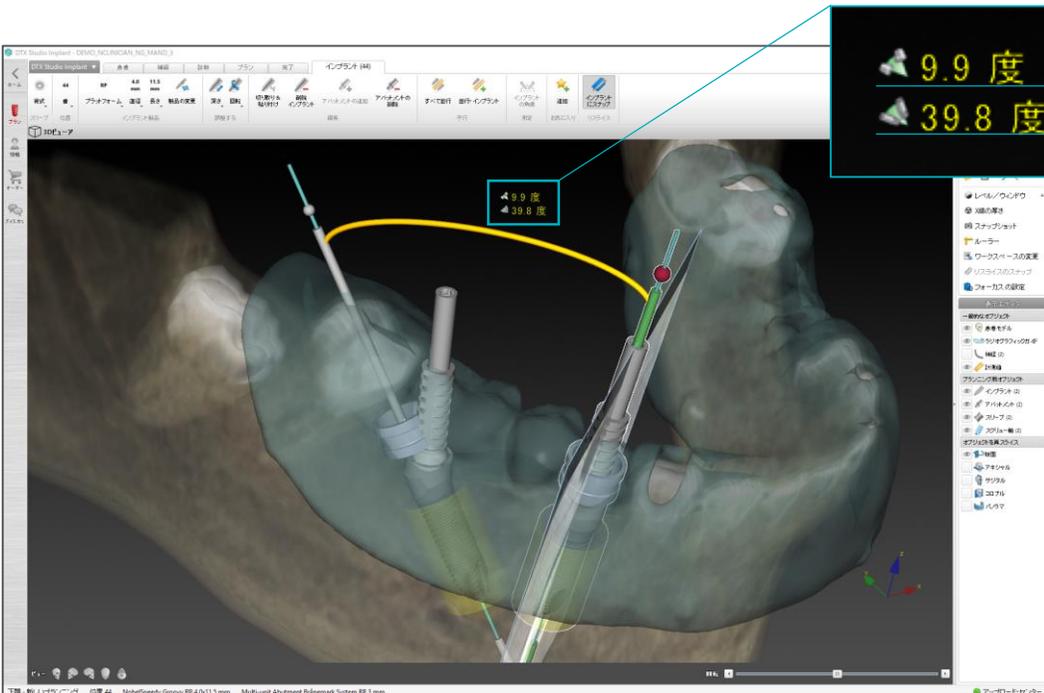
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アバットメント設計



NOTE 角度測定
①基準となるインプラントを選択します
測定したいもう一方のインプラントを選択する事でインプラント(アバットメント)レベルの角度を測定します

NOTE DTX Studio™ Implant では、インプラント・レベルおよび、アバットメント・レベルの角度が表示されます
*アバットメントの設計を行っていない場合は、インプラント・レベルのみ角度測定します



アバットメント・レベル

インプラント・レベル

インプラント・レベル
39.8deg

アバットメント・レベル
9.9deg

Point

NobelProcera® Implant Bridgeの製作を予定している場合は、必ず角度測定を行ってください
コネクションタイプにより、製造の制限角度が異なります

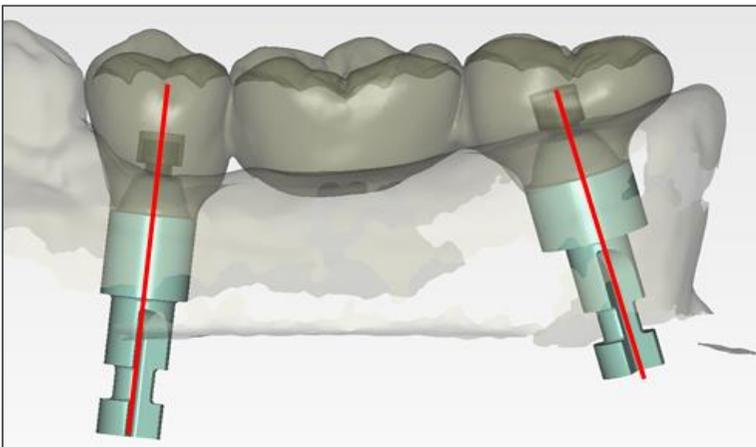
プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

インプラント設計

NobelProcera® HT ML FCZ-Implant Bridge におけるインプラント間の最大傾斜角

コネクシオンタイプ	インプラント間傾斜角
インターナル・コニカル・コネクシオン	30°
インターナル・トライチャネル	30°
エクスターナル・ヘックス	20°
マルチユニットアバットメント	45°
複数のコネクシオン・タイプが混在	20° - 30°
インターナル・コニカル・コネクシオン + マルチユニットアバットメント	30°



NobelProcera®システムをご使用の場合

NobelProcera® HT ML FCZ インプラントブリッジは、
インプラント間の平行性が規定の角度を超える製作はできません

インプラント - インプラント間における平行性の最大角度は、コネクシオンタイプで異なります
(2020年1月現在)

- インプラント・レベル -

インターナル・コニカル・コネクシオン	: 30°
インターナル・トライチャネル	: 30°
エクスターナル・ヘックス	: 20°

- アバットメント・レベル -

マルチユニットアバットメント	: 45°
----------------	-------

*アバットメント・レベルでは、
アバットメント上の角度が基準となります

- 複数のプラットフォームが混在しているケース -

【インプラント・レベル】

インターナル・コニカル・コネクシオン + インターナル・トライチャネル	: 30°
インターナル・コニカル・コネクシオン + エクスターナル・ヘックス	: 20°
インターナル・トライチャネル + エクスターナル・ヘックス	: 20°

【アバットメント・レベル】

マルチユニットアバットメント + インターナル・コニカル・コネクシオン	: 30°
マルチユニットアバットメント + インターナル・トライチャネル	: 30°
マルチユニットアバットメント + エクスターナル・ヘックス	: 20°

(NobelProcera® Implant Bridgeは、NobelBiocareのインプラントシステムのみ製作ができます)



Point

NobelProcera® インプラントブリッジ Titanium、Zirconiaの場合
インプラント間の最大角度は【40°】です

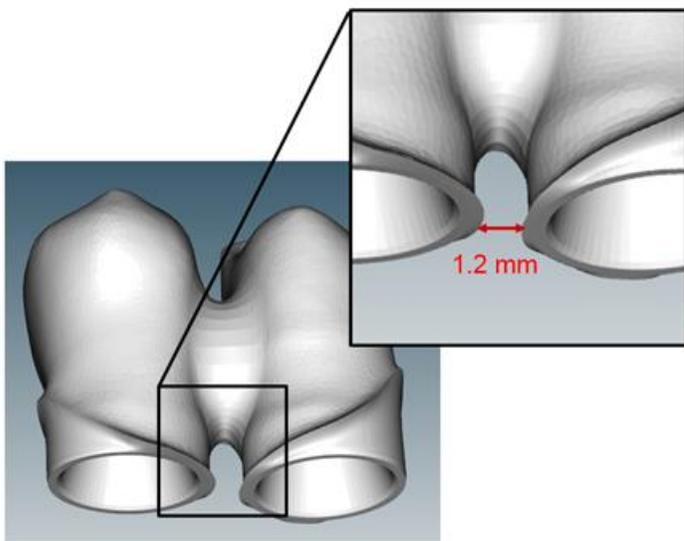
プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

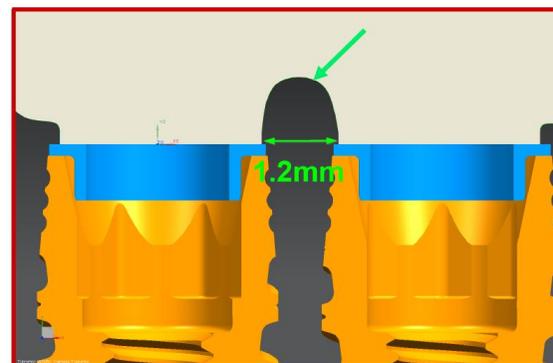
インプラント設計

NobelProcera® HT ML FCZ-Implant Bridge におけるインプラント間の水平距離

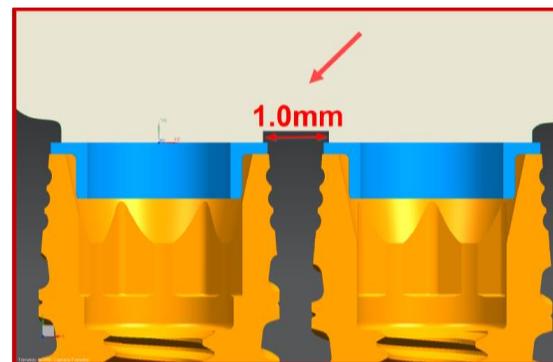
複数のインプラント・プラットフォームが水平的に1.2 mmより近い状態では製造できません



NobelProcera®システムをご使用の場合



製作可能です



製作不可です



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計

- リスライスをアンカー・ピン設置予定部位に合わせます
2D画面下部のゲージを調整します



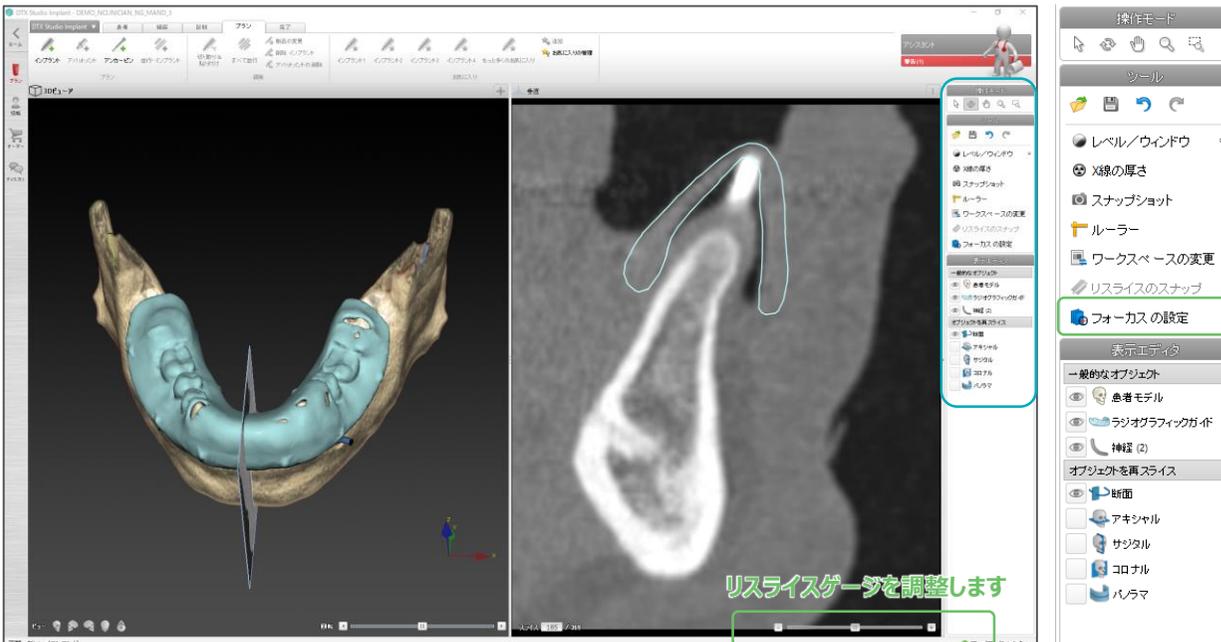
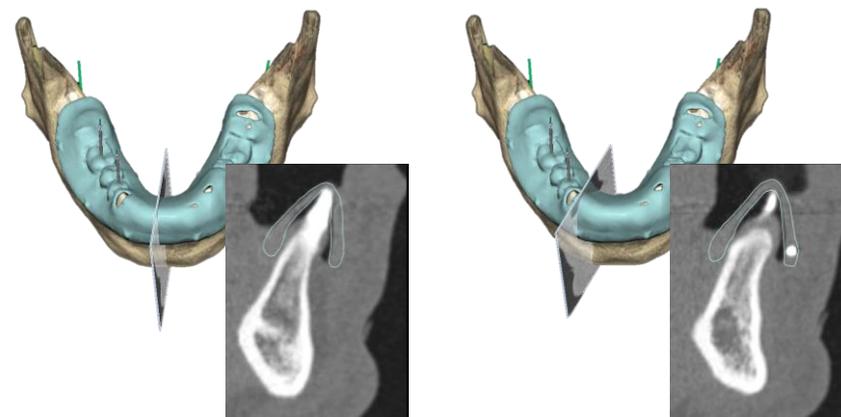
リスライスゲージ



ゲージを調整し、リスライスの位置を決定します
左右の矢印ボタンで細かく移動させることも可能です (0.5mm / クリック)

フォーカスの設定

リスライスがアンカー・ピン設計部位へワンタッチで移動します
【フォーカスの設定】を左クリックし、設計したい部位を左クリックします



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計



12 プラン・タブ内の【アンカー・ピン】を左クリックします



アンカー・ピンを選択します

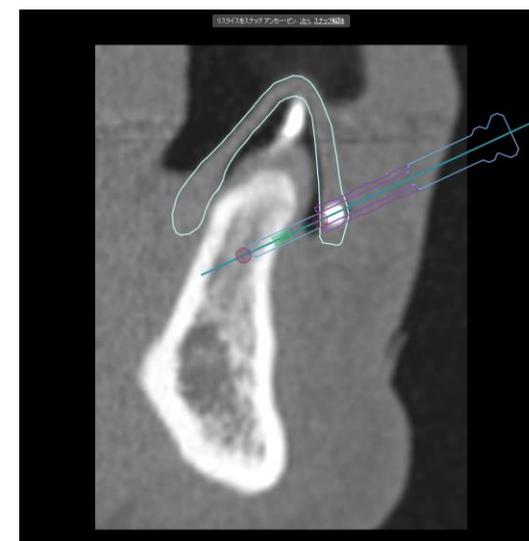
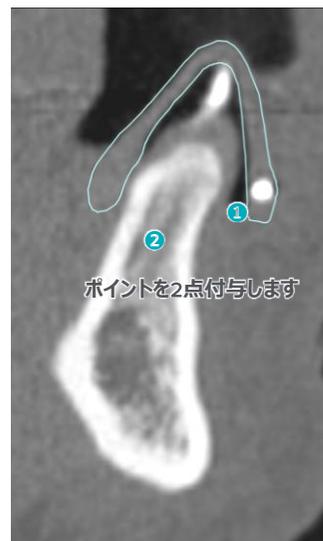
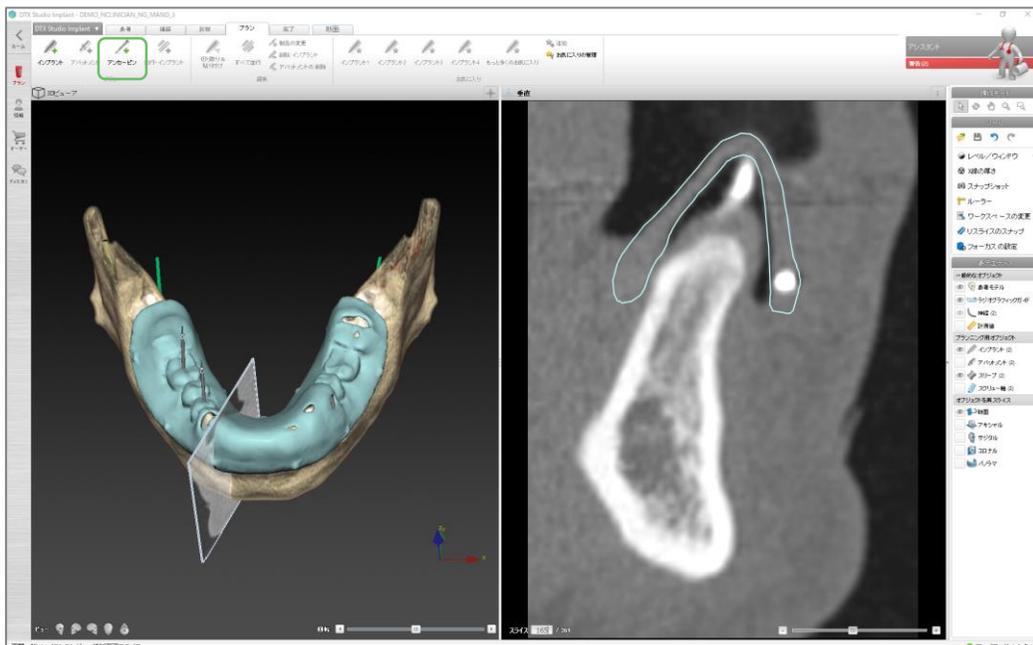
13 2D画面でアンカー・ピンを設計したい位置でクリックします

【アンカー・ピン】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます
①アンカー・ピンの上部、②アンカー・ピンの先端部の順でポイントします

アンカー・ピンが設置されます

【アンカー・ピン】アイコンを左クリックするとカーソルが【+】に変更されます

+ 先端ポイントを指定するか、右クリックしてキャンセルしてください。



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計



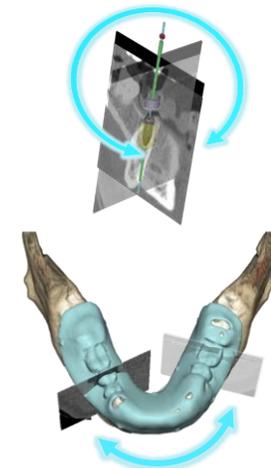
14 アンカー・ピンが取り込まれ、設計が可能な状態となります

- *この時、リスライスの移動は、アンカー・ピンを軸に回転するように動作します
- *タブ・メニューに【アンカー・ピン】タブが追加されます (アンカー・ピン・タブは、アンカー・ピンが選択され編集が有効な状態のときに表示されます)

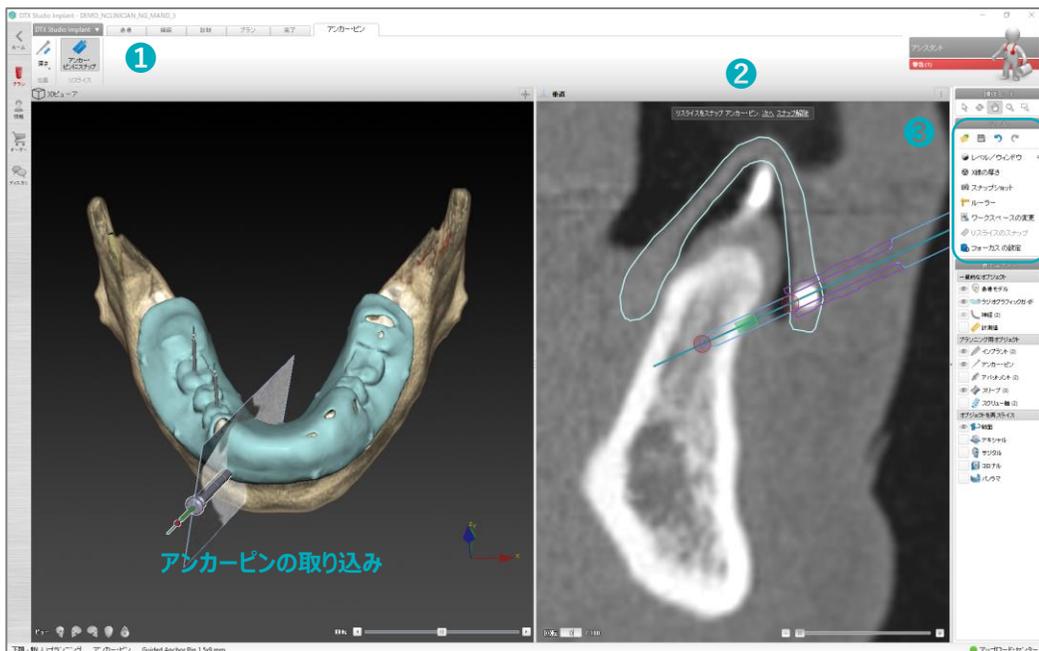
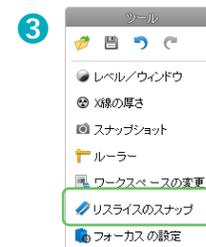
リスライスの動作を変更する場合

アンカー・ピン軸回転 ⇔ 顎堤アーチに沿って移動

- アンカー・ピン選択時：アンカー・ピン軸を中心にリスライスが回転動作を行っている**
⇒ 顎堤アーチに沿わせてリスライスを移動したい
- アンカー・ピン・タブ内の①【アンカー・ピンにスナップ】、もしくは、2D画像内の上部にある②【スナップの解除】を左クリックします
- *インプラントを計画している場合も同様です
 - *複数のオブジェクトがある場合、【次へ】を左クリックすると順番にスナップが次のオブジェクトへ移動します



- アンカー・ピン未選択時：リスライスの動作が顎堤のアーチに沿って移動を行っている**
⇒ アンカー・ピン軸を中心に回転動作を行いたい
- 画面右のツールメニューから、③【リスライスのスナップ】を左クリックします



プラン / Plan

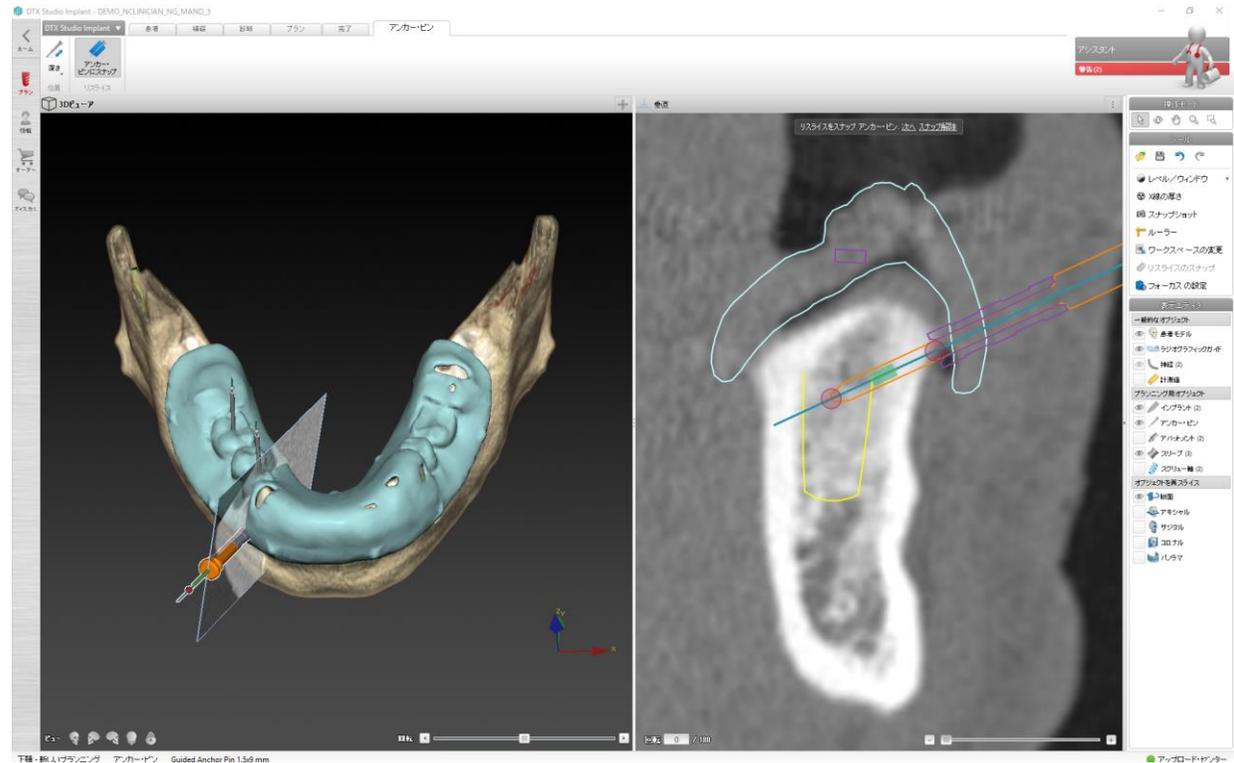
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計

NOTE 警告時の設定

アンカー・ピンが取り込まれた際、アンカー・ピンの枠線が黄色になっている場合は、設定したインプラントおよび、神経や歯牙と近接もしくは接触しています

この場合、アンカー・ピンの設計位置や角度を修正します



プラン / Plan

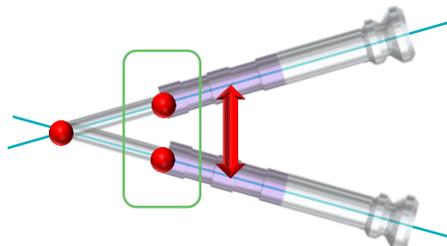
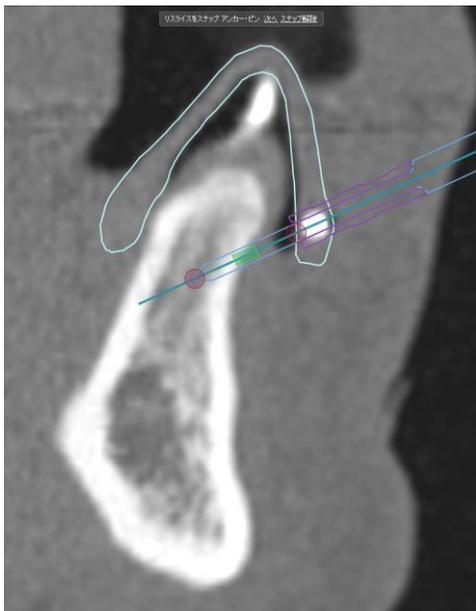
プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計



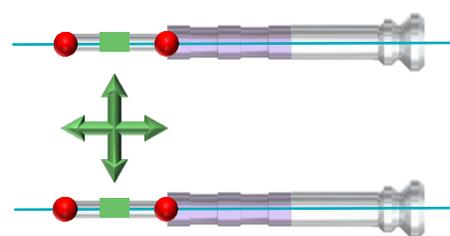
- 15** アンカー・ピンの位置を修正します
アンカー・ピンの位置の修正は、アンカー・ピンの両端に表示のある2つのポイント【●】と、中心にある【■】をそれぞれ左ドラッグしながら修正したい方向に動かします

- アンカー・ピンの深さを設定します
アンカー・ピンの角度などを動かさずに、深度を調整します
深度ゲージを調整します



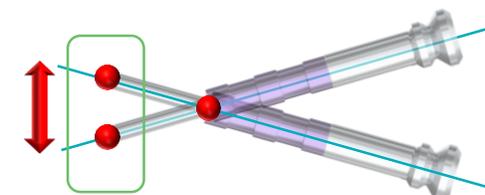
アンカーピン上部の移動

上部側の赤色のポイントをつかみ、アンカーピン先端を中心に、アンカー・ピンの上部位置を変更します



インプラント体の移動

中央に表示されている緑色のポイントをつかみ、アンカー・ピンの位置を上下左右へ自由に移動できます



尖端側の移動

アンカー・ピン尖端側の赤色のポイントをつかみ、アンカー・ピン上部を中心に、アンカー・ピン尖端の位置を変更します

* 複数のアンカー・ピンを計画する場合は、STEP11~15を繰り返します
本マニュアルでは、複数のアンカー・ピンを計画しています

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン・設計

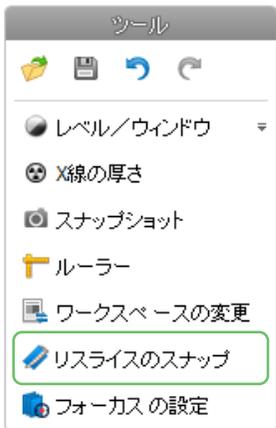


リスライス・スナップはアンカー・ピンを設計するとCross-Sectional画面から、自動的にアンカー・ピン・スナップ (アンカー・ピン軸画面) になります。リスライス画面の下にある、スライダーバーを調整し左から右まで180°回転させ、骨内の情報を確認しながらアンカー・ピンの位置を微調整します。

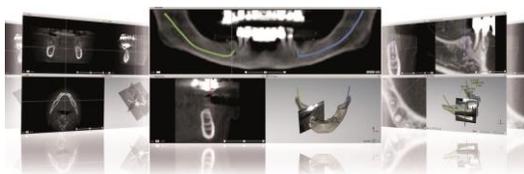
近心、遠心方向や斜めの方向など、3D画像上でアンカー・ピンをドラッグして動かす事もできますが、この方法では微妙な位置の修正が難しく、動かした後に骨内にアンカー・ピンがあるか確認が必要です。

手順

- 1 アンカー・ピン・スナップの状態、移動させたい面にリスライス(スライダーバー)を使用し回転させます (3D画像の場合は、咬合面から確認)
- 2 2D画像にてアンカー・ピンの移動を行います (インプラント・スナップも同様に行い、インプラントの位置修正が可能です)

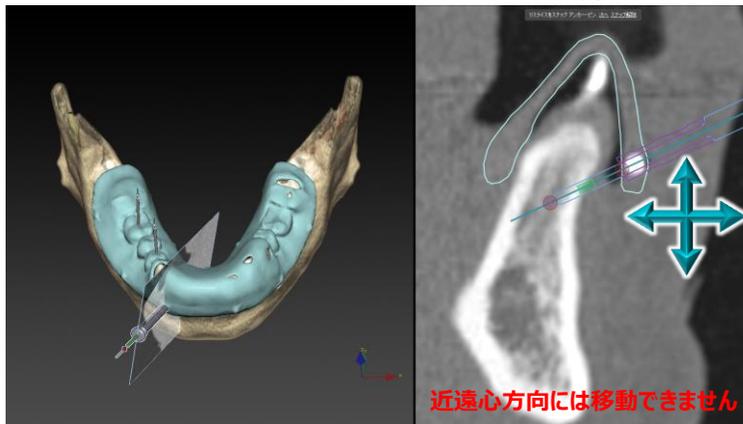


Point

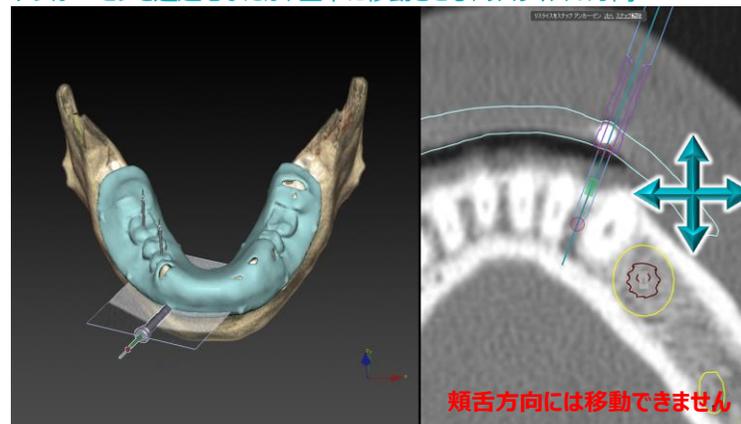


ツールメニュー内の【ワークスペースの変更】から様々なビューでアンカー・ピンの調整が可能です

アンカー・ピンを頬舌または、上下に移動させる、リスライスの方向



アンカー・ピンを近遠心または、上下に移動させる、リスライスの方向



移動させたい方向に、リスライスの面を合わせておくことが重要です

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計



NOTE アンカー・ピンの角度と深さの修正

サージカルテンプレートを安定させてインプラントを埋入するには、アンカー・ピンを正しい位置に配置します

アンカー・ピンの角度と深さが重要です

アンカー・ピンは術中に口角鉤の役割も果たします

アンカー・ピンが歯列弓内に広がりすぎると、正しい開口量が得られない場合があります

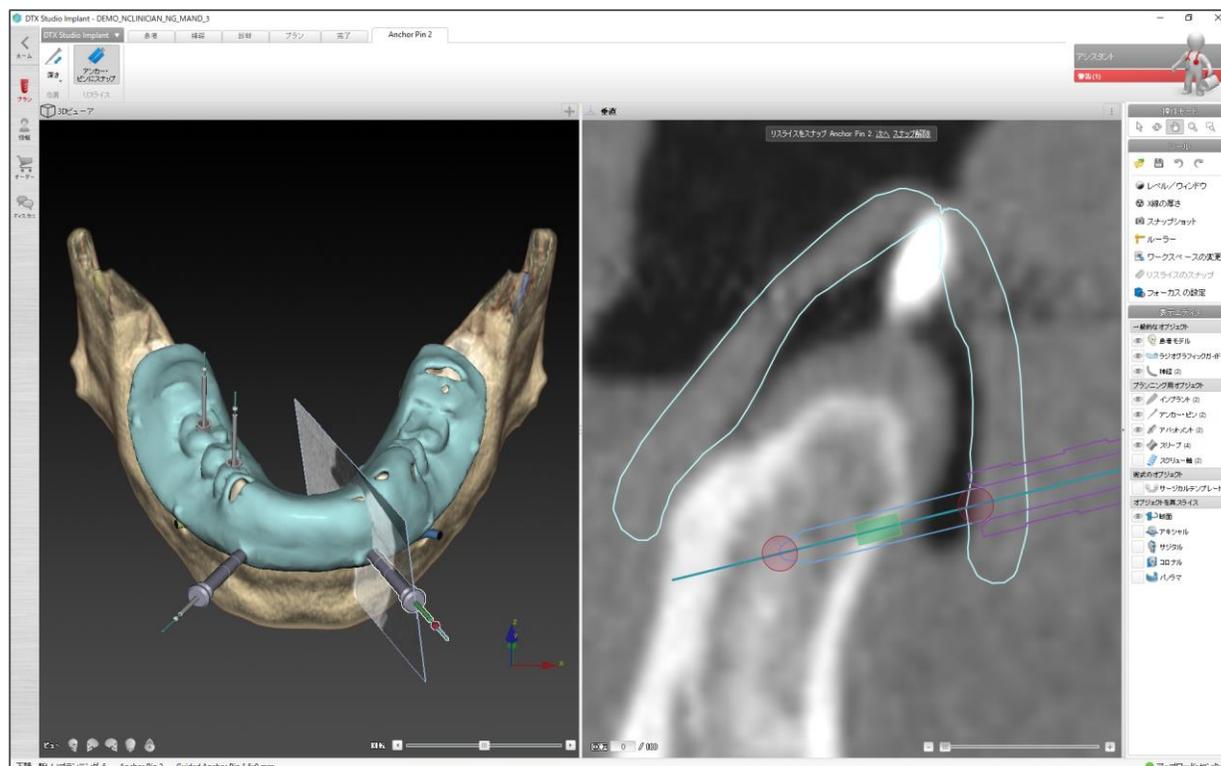
ショート・シャフトのアンカー・ピンを使用すれば、このような悪影響の可能性を軽減します

ただしその場合は、アンカー・ピンを手の届く位置に配置し、インプラント埋入部位を塞がないように計画する必要があります

口腔内の状態をデジタル化した表面モデルに示される粘膜付近 (0.5~1 mm の距離) にスリーブを配置する必要がありますが、スマートフュージョンによるサーフェス・スキャンを使用する場合は、前述のモデルの邪魔になったり気づかないようにする必要があります

無歯顎の場合、4本以上のアンカー・ピンを使用することをお勧めします

アンカー・ピンのスリーブを口腔外から前庭部に入れるか、反対方向 (舌側 / 口蓋側) から選択した状況に応じて配置し、両側からサージカルテンプレートを固定します



プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

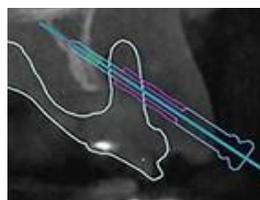
アンカー・ピン設計



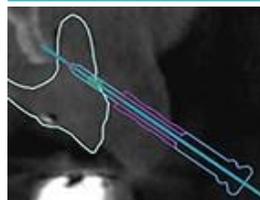
NOTE アンカー・ピンとラジオグラフィックガイド (無歯顎ワークフロー)

ラジオグラフィックガイドを使用する場合は、スリーブがラジオグラフィックガイドに接している必要がありますが、内面に突出しないようにする必要があります

* 内面に突出した場合は、調整が必要となります

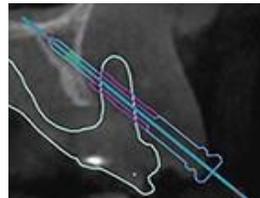


正しい



正しくない

アンカー・ピンのスリーブがラジオグラフィックガイドに付いておらず、テンプレートにも付かない



正しくない

アンカー・ピンのスリーブがラジオグラフィックガイドの内面に出ていて、テンプレートが患者の口腔内で適合しない

* テンプレート製作後、スリーブの切削が必要な場合があります
* スリーブを切削した場合、計画通りのドリリングができない場合があります

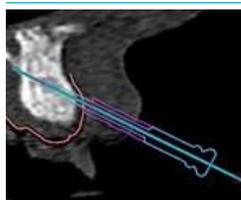
プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

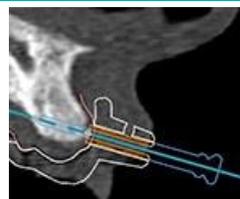
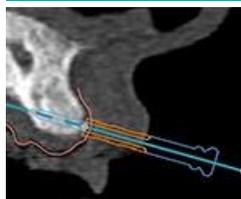
アンカー・ピン設計

NOTE アンカー・ピンとデンタルスキャン (部分欠損ワークフロー)

スマートフュージョンによるサーフェス・スキャンを使用する場合は、粘膜付近 (粘膜から 0.5mm~1mm の距離) にスリーブを配置する必要がありますが、スマートフュージョンによるサーフェス・スキャンに接触しないようにする必要があります



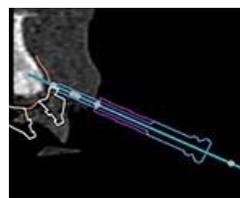
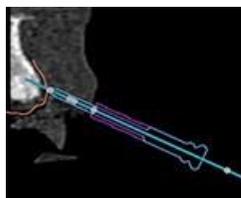
正しい



正しくない

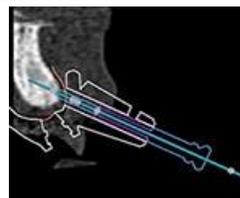
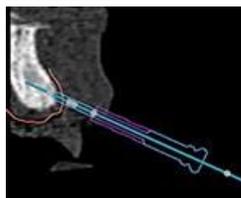
アンカー・ピンのスリーブがデンタルスキャン (軟組織) に接触しており、テンプレートが患者の口の中で適合しない

* テンプレート製作後、スリーブの切削が必要な場合があります
* スリーブを切削した場合、計画通りのドリリングができない場合があります



正しくない

アンカー・ピンが骨にアンカーされておらず、デンタルスキャンに付いていないテンプレート材がスリーブ周囲に付与されていない



正しくない

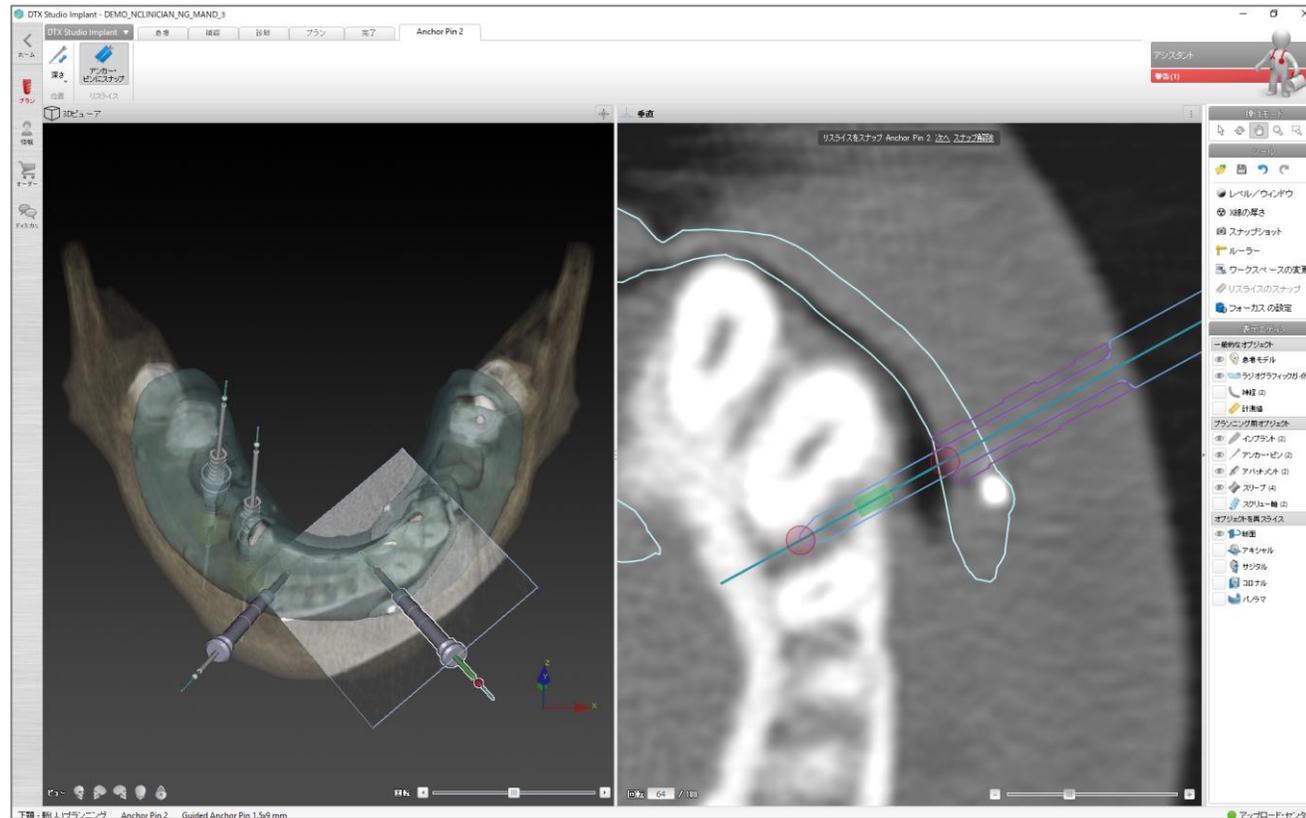
テンプレート材はスリーブの周囲に付いているものの、アンカー・ピンが骨にアンカーされていない
このアンカー・ピンは術中固定とならない

プラン / Plan

プラン・タブ (インプラント・アバットメント・アンカー・ピン)

アンカー・ピン設計

16 アンカー・ピン設計の完了



完了 / **Finalize**

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

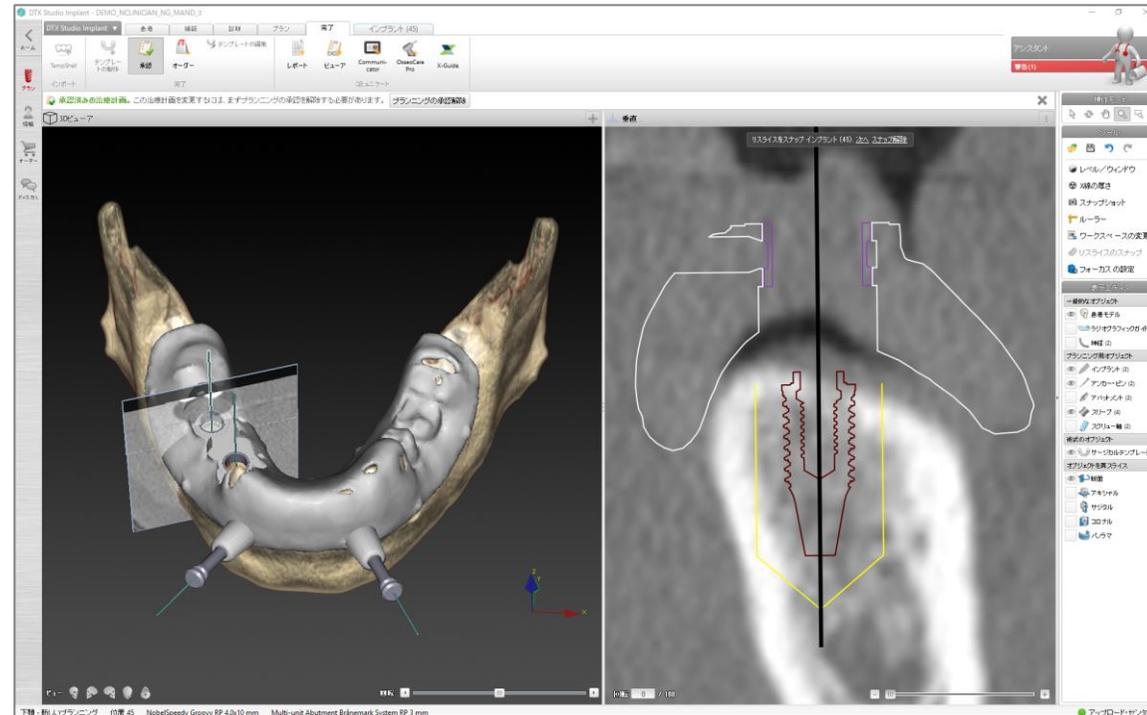
完了の項目では、サージカルテンプレートの設計やテンプレートのリクエスト、オーダーや各種ビューアの作成を行います

ラジオグラフィックガイド法やスマートフュージョン法の設定により、有効化されるボタンが変更します

完了タブ (ラジオグラフィックガイドの場合)



完了タブ (スマートフュージョンの場合)



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

機能 :

完了タブの項目では、計画した症例のテンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューアの作成を行います



テンプ・シェルの製造および補綴イメージ編集を、DTX Studio™ Labユーザーへリクエストします
* スマートフュージョンの場合のみ有効化されます



サージカルテンプレートの計画を行います
製造者の選択を行います
・ NobelBiocare production center
・ In-Lab Production



計画した症例の承認を行います
計画の承認は歯科医師のみが行います



サージカルテンプレートのオーダー
計画したインプラント体やアバットメントなど、手術に必要な製品のオーダーを行います



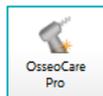
計画した症例のレポートを作成します



DTX Studio™ Implant viewer 専用のビューア・ファイルを作成します



iPad NobelClinicin communicator 専用のビューア・ファイルを作成します



OsseoCare™ Pro 専用のビューア・ファイルを作成します
* 使用不可



X-Guide® system 専用のファイルを作成します
* 使用不可



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :



個別に製作するスクリー固定のプロビジョナルがインプラント埋入日に装着可能です

ノーベルバイオケアの新たなデジタルワークフロー :

- 治療の効率を高め、患者様の満足度を向上
- クリニックとラボの連携がさらに発展
- より迅速な、プロビジョナルの提供を実現



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :

個別に製作するスクリー固定のプロビジョナルがインプラント埋入日に装着可能です

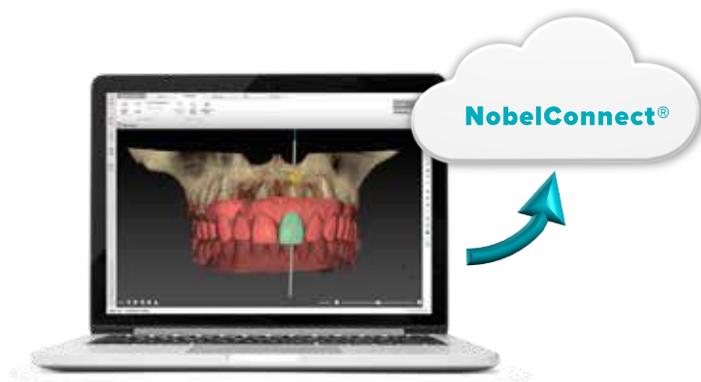


1, 患者の初診訪問時

患者様の口腔内情報 (CTデータ、口腔内スキャン、臨床写真など) をソフトウェアに取り込みます

DTX Studio™ Implant・ソフトウェアVer.3.4を使用して、補綴主導のインプラント治療計画を作成します

患者に確認していただけるように、治療計画と補綴形態をビジュアル化します



DTX Studio™ Implant – 初診時のスキャンからプランニングまで

スマートフュージョンで素早くビジュアル化

口腔内スキャナーもしくはデスクトップ・スキャナーから取り込んだ stlファイル (CB) CTデータと融合させ、患者様の解剖学的な情報をビジュアル化します

スマートセットアップでプランニング

ソフトウェア上でワックスアップを素早くデザインする機能 (スマートセットアップ) を使用し、補綴主導のインプラント治療計画を作成します

ラボとのコラボレーションがさらに充実

DTX Studio™ Lab・ソフトウェアを所有するラボと、クラウド上で情報共有ができます

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :

個別に製作するスクリー固定のプロビジョナルがインプラント埋入日に装着可能です



2, ラボのワークフロー

DTX Studio™ Lab・ソフトウェアを用いて、プロビジョナルのデザインを完成させます

デザインした stファイル をエクスポートし、インハウスで所有する3Dプリンターもしくは、ミリングマシンでテンプ・シェルを製作します

完成したテンプ・シェル (プロビジョナル) を歯科医院に送り、即時で補綴装置を装着できる準備を行います



DTX Studio™ Lab – スタート時点から歯科技工士との密な連携が可能

DTX Studio™ Labソフトウェアで変わります

DTX Studio™ Labは、歯科医師と歯科技工士との連携を通じて、補綴装置のデザインから製作まで、ラボに新たな選択肢を提供します

チームでつながる

テンプ・シェルなど、新たなソリューションを使用する事で、歯科技工士と効率性の高いコラボレーションが可能になります

完全デジタル・ワークフローで作業時間を節約

デジタル・プランを元に、クリックするだけでプロビジョナルのデザインを作成でき、インハウスの製作* まで可能になります

* テンプ・シェル製作には別途、3Dプリンター / ミリングマシンが必要となります

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :

個別に製作するスクリー固定のプロビジョナルがインプラント埋入日に装着可能です



3, インプラント手術当日

ノーベルバイオケアのインプラントを埋入します

チェアサイドで、テンプ・シェルをプロビジョナルに仕上げます

プロビジョナルをインプラント手術当日に患者へ提供します

テンプ・シェル – CAD/CAM 製作のスクリー固定のプロビジョナル

審美性の高い修復を短期間で提供

テンプ・シェルは、患者様個別にデジタルで製作するプロビジョナル・レストレーションです。インプラント埋入ポジションに応じた調整が行えます。

チェアタイムの短縮

個別製作のため、試適、調整の回数を減らします。プロビジョナルに付与されるウイングは、正しいポジションを確認する際に使用し、最終的には除去します。



テンプ・シェルのウイングを使用し、手術中に補綴装置の正しい位置を取得します

完了 / Finalize

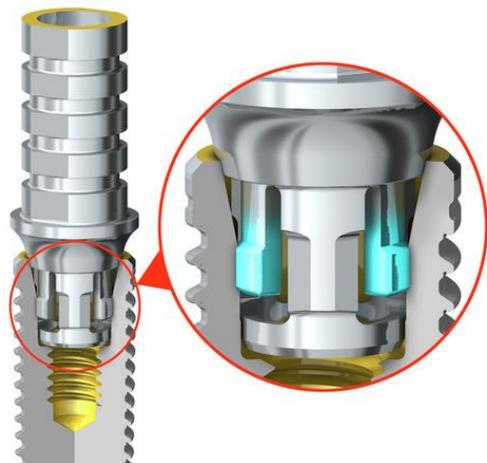
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :

個別に製作するスクリュー固定のプロビジョナルがインプラント埋入日に装着可能です



3, インプラント手術当日



テンプ・シェル – CAD/CAM 製作におけるスクリュー固定のプロビジョナル

スナップオン機能付きのテンポライゼーション・ワークフロー

テンプシェルは、テンポラリー・スナップ・アバットメントまたはテンポラリー・スナップ・シリンダー (マルチユニット・アバットメント プラス用) と一緒にご使用いただくことで、その利便性がより発揮されます

スクリュー不要なトライイン

スナップオン・タイプのテンポラリー・スナップ・アバットメントまたはテンポラリー・スナップ・シリンダーをご利用いただくことで、試適時のスクリュー締結が不要です

スクリュー・アクセスホールの形成が容易に形成

専用のドリルガイドとアピカルドリルを使用して、スクリュー・アクセスホールを正確に形成します

*テンポラリー・スナップ・アバットメントまたはテンポラリー・スナップ・シリンダーは、インターナル・コニカル・コネクション専用のソリューションとなります



テンポラリー・アバットメントが収まる
少し広めのスペース

テンポラリー・スナップ・アバットメント



テンポラリー・スナップ・シリンダー
* for Multi-Unit Abutment Plus



テンポラリー・アバットメントをテンプ・シェルに取り込みます
アバットメント基底部よりアピカルドリルを挿入し、スクリュー・アクセスホールを正確に成形します



完了 / Finalize

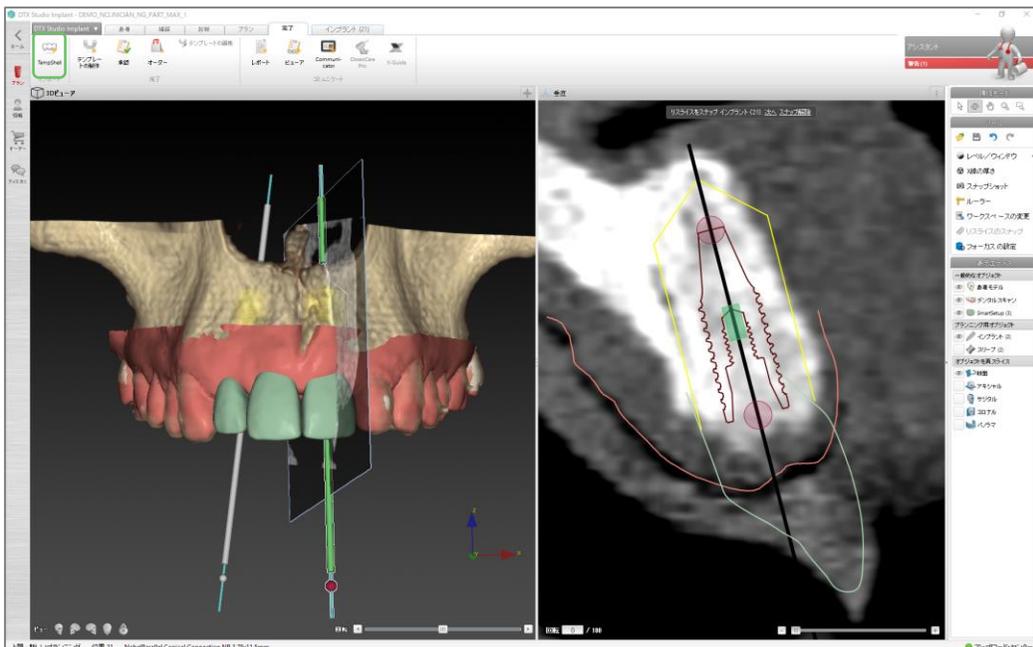
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション : リクエスト

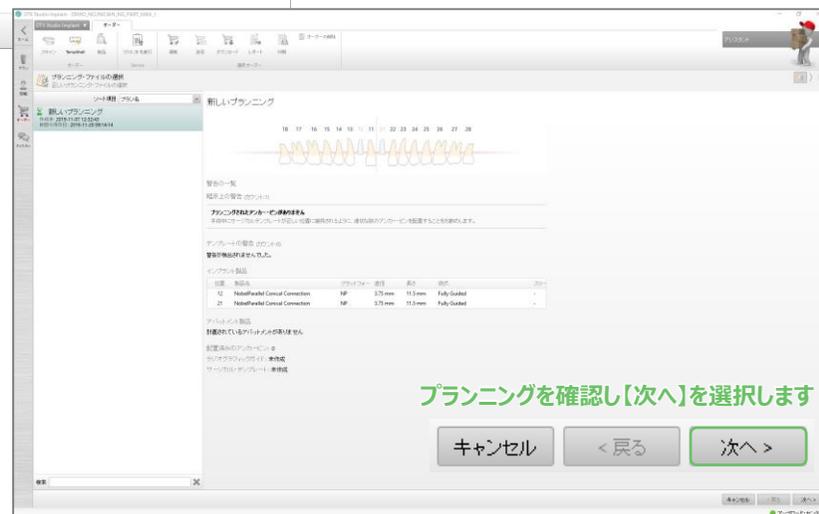
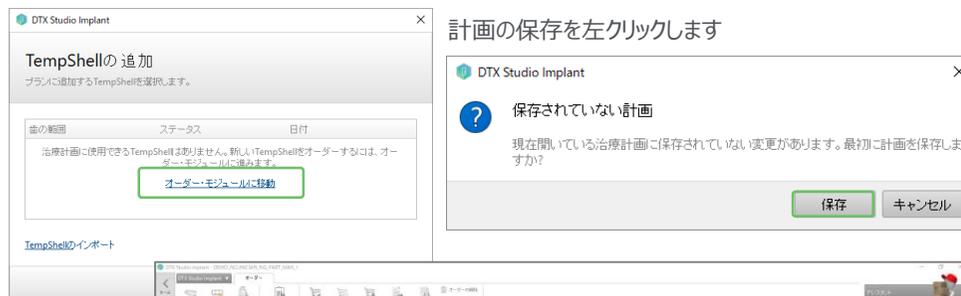
1 完了・タブ内の【TempShell】を左クリックします



TempShellを選択します



2 TempShellの追加ウィンドウが表示されます【オーダー・モジュールに移動】を左クリックします



プランニングを確認し【次へ】を選択します

完了 / Finalize

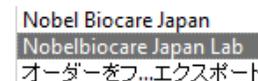
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプシェル・ソリューション : リクエスト

- TempShellのオーダーを確認します
オーダー情報から、コネク先、患者名の変更、技工所への指示が行えます
*本マニュアルでは、DTX Studio™Labユーザーへコネク先で送信する方法を解説しています



選択したラボ項目からコネク先を選択します
DTX Studio™Labユーザーを選択します



オーダー情報を設定し【完了】を選択します



オーダー情報

選択したラボ: Nobel Biocare Japan

配達日: 2019-11-29

要求者: NobelBiocare Japan

患者情報

名: Taro

姓: Nobel

ID: 123456789

歯科技工所への指示

TempShellを製作してください

歯科技工所への連絡事項を記入できます

【オーダーをファイルにエクスポート】を選択すると、NXAファイルを抽出できます

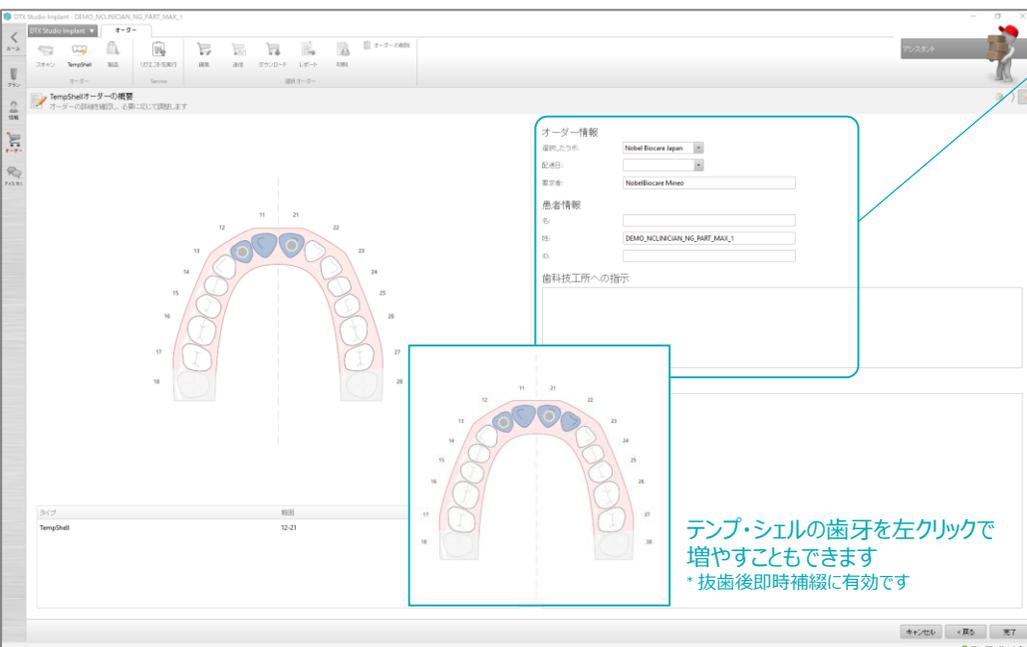
コネク先を行っていないDTX Studio™LabユーザーへTempShellを依頼する場合には選択します



【オーダーをファイルにエクスポート】を選択すると、NXAファイルを抽出します
DTX Studio™Labユーザーへファイルを送付します



TempShellの歯牙を左クリックで増やすこともできます
* 抜歯後即時補綴に有効です



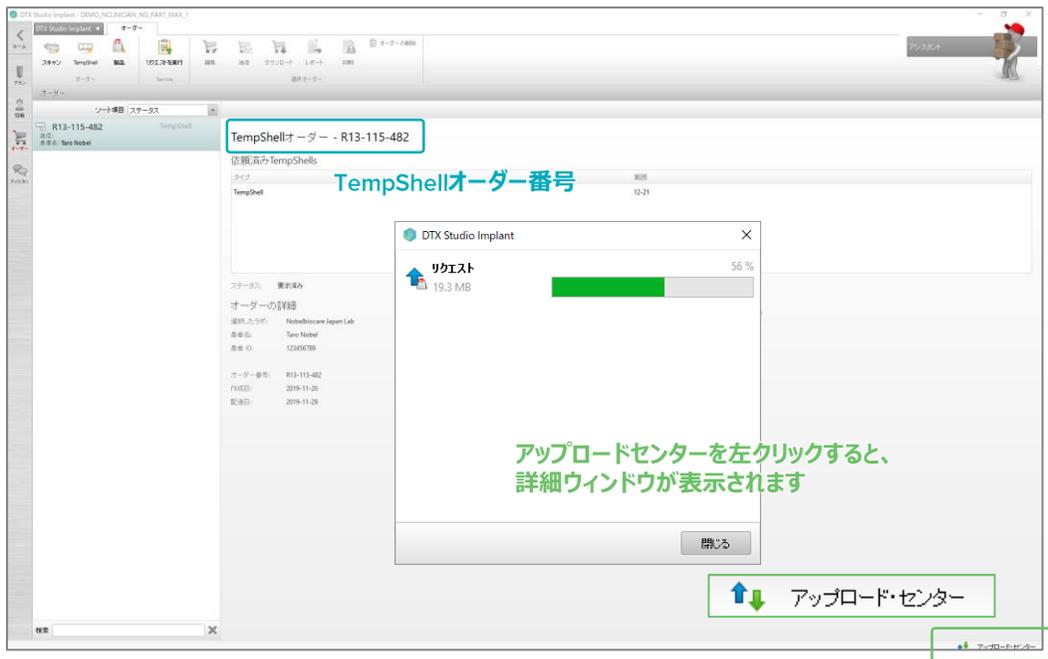
完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション : リクエスト

- 4 リクエストを実行します
アップロードセンターの更新が終わり次第、DTX Studio™ Lab ソフトウェアへ送信されます

TempShellをリクエストします



- 5 DTX Studio™ Labソフトウェア画面
歯科技工所で製作後、テンプ・シェルが納品されます



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション : LabDesignの追加



NOTE TempShellリクエスト機能を使用し、テンプレートのデザインデータを追加します
DTX Studio™ Labソフトウェアでデザインした歯牙データをDTX Studio™ Implantに戻し、再度診断を行います

歯科技工所から再デザインされたデータが共有されると、ご登録のメールアドレスにご案内メールが届きます
DTX Studio™ Implantソフトウェアの【補綴・タブ】から【LabDesignの追加】をクリックし、デザインデータを取り込みます



共有メールの受信

Nobelbiocare Japan Lab has sent you a LabDesign for order R12-112-042

N no-reply@dtxstudio.com
今日, 12:38

LabDesign available

A LabDesign was designed by your dental lab. Open the DTX Studio software to
Note: the data will stay available on our servers for 90 days.

Request ID: R12-112-042
Patient name: Taro Nobel
Requested service: Design a restoration

Best regards,
DTX Studio team

Please be advised that this email may contain confidential information. If you are not the intended recipient, please notify the sender immediately by replying to privacy@dtxstudio.com and delete this message. The sender disclaims that the content of this email, or the acceptance of, any agreement, provided that the foregoing does not invalidate any other electronic reproduction of a manual signature that is included in any attachment.

デザインデータの取り込み

DTX Studio Implant

LabDesignの追加

プランに追加するLabDesignを選択します。

歯の範囲	ステータス	日付
歯 12-21	準備完了	2019-11-20 12:39

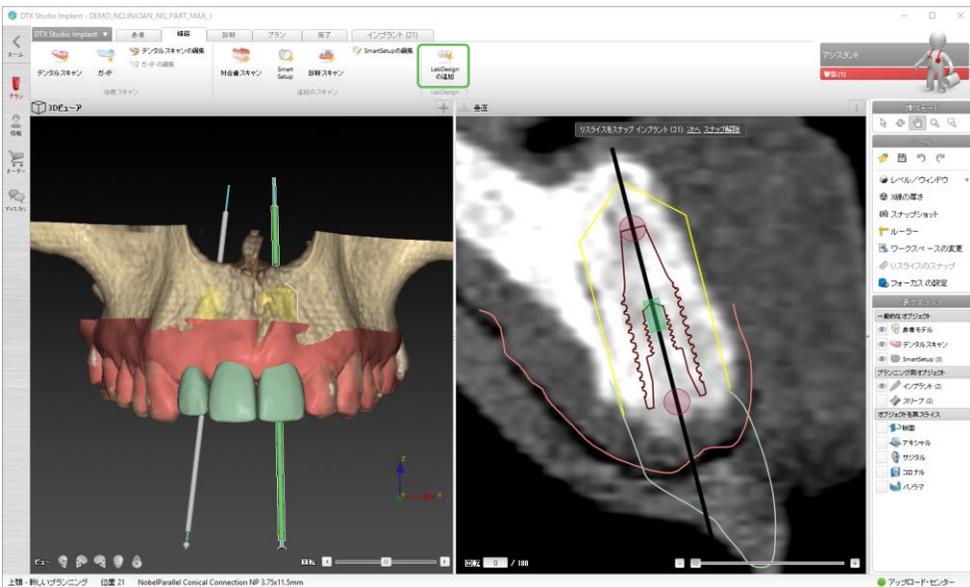
共有データがある場合のみ表示されます

LabDesignのインポート

症例を選択し【LabDesignの追加】を選択します

LabDesignの追加
キャンセル

コネクト機能を利用されていない場合は、NXAファイル【LabDesignの追加】から取り込みます

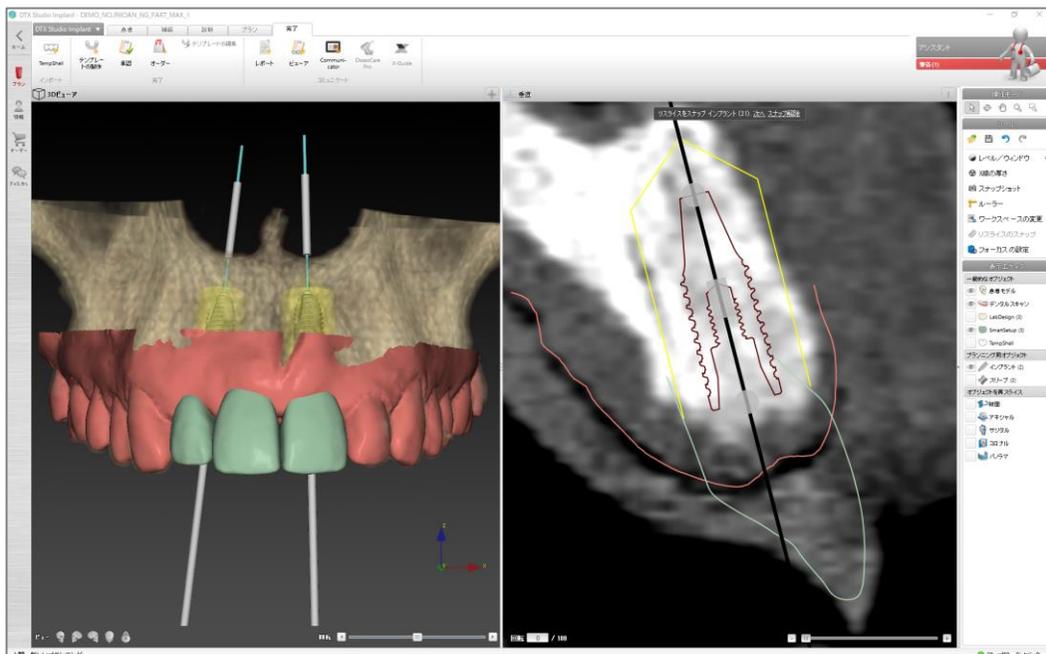


完了 / Finalize

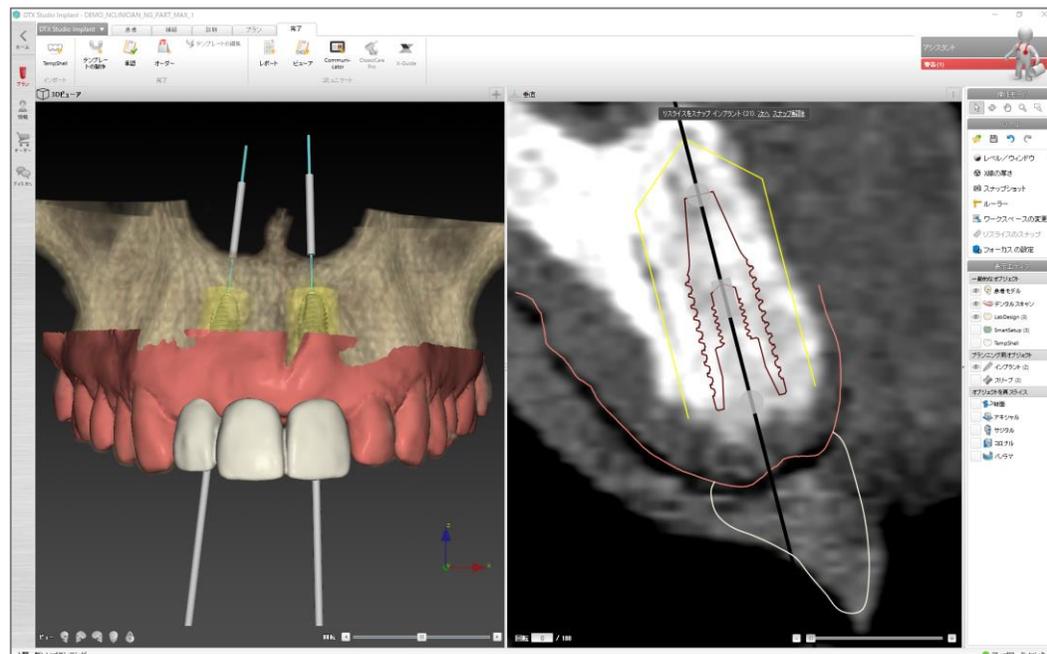
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :

NOTE 再デザインデータの取り込み例



再デザインデータの取り込み



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション : TempShellの追加



NOTE TempShellリクエストの機能を使用し、テンプ・シェルのデザインデータを追加します
DTX Studio™ LabソフトウェアでデザインしたTempShellをDTX Studio™ Implantに戻し、再度診断を行います

歯科技工所からテンプ・シェルデータが共有されると、ご登録のメールアドレスにご案内メールが届きます
DTX Studio™ Implantソフトウェアの【完了タブ】から【TempShell】を左クリックし、テンプ・シェルデータを取り込みます



共有メールの受信

Nobelbiocare Japan Lab has sent you a TempShell for order R13-115-483

N no-reply@dtxstudio.com
今日, 15:04

TempShell available

A TempShell was designed by your dental lab. Open the DTX Studio software to
Note: the data will stay available on our servers for 90 days.

Request ID: R13-115-483
Patient name: Taro Nobel
Requested service: Produce a tempshell

Best regards,
DTX Studio team

Please be advised that this email may contain confidential information. If you are not the intended recipient, please notify the sender immediately by replying to privacy@dtxstudio.com and delete this message. The sender disclaims that the content of this email, or the acceptance of, any agreement, provided that the foregoing does not invalidate other electronic reproduction of a manual signature that is included in any attachment.

コネクト機能を利用されていない場合は、NXAファイル【TempShellの追加】から取り込みます

TempShell_Taro Nobel.nxa
NXA ファイル
1.71 MB

テンプ・シェルデータの取り込み

DTX Studio Implant

TempShellの追加

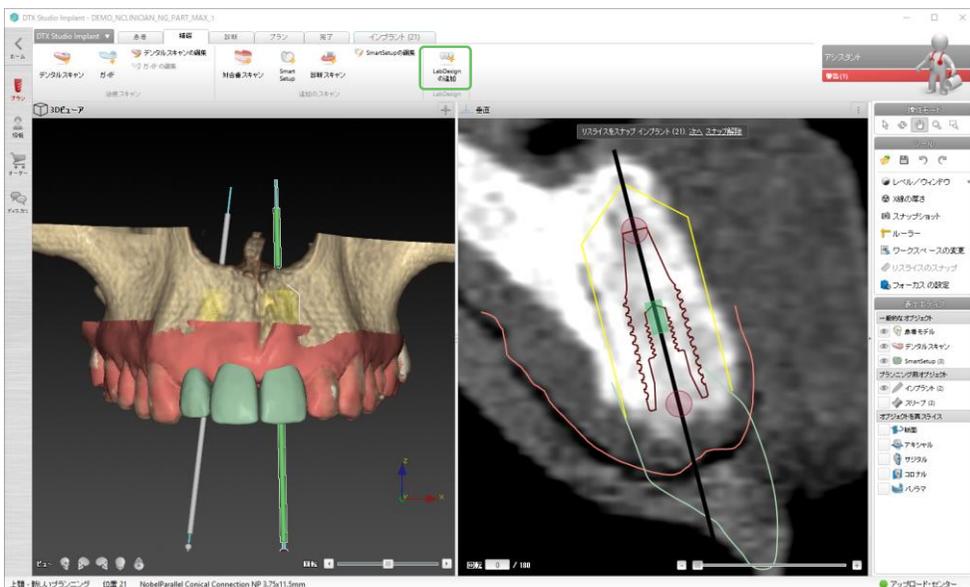
プランに追加するTempShellを選択します。

歯の範囲	ステータス	日付
歯 12-21	準備完了	2019-11-20 15:11

共有データがある場合のみ表示されます

[TempShellのインポート](#) 症例を選択し【Tempshellの追加】を選択します

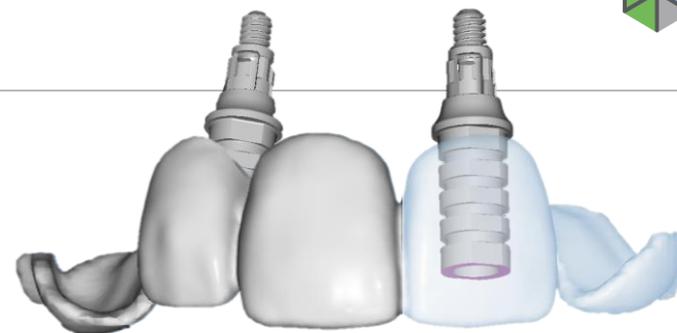
TempShellの追加 キャンセル



完了 / Finalize

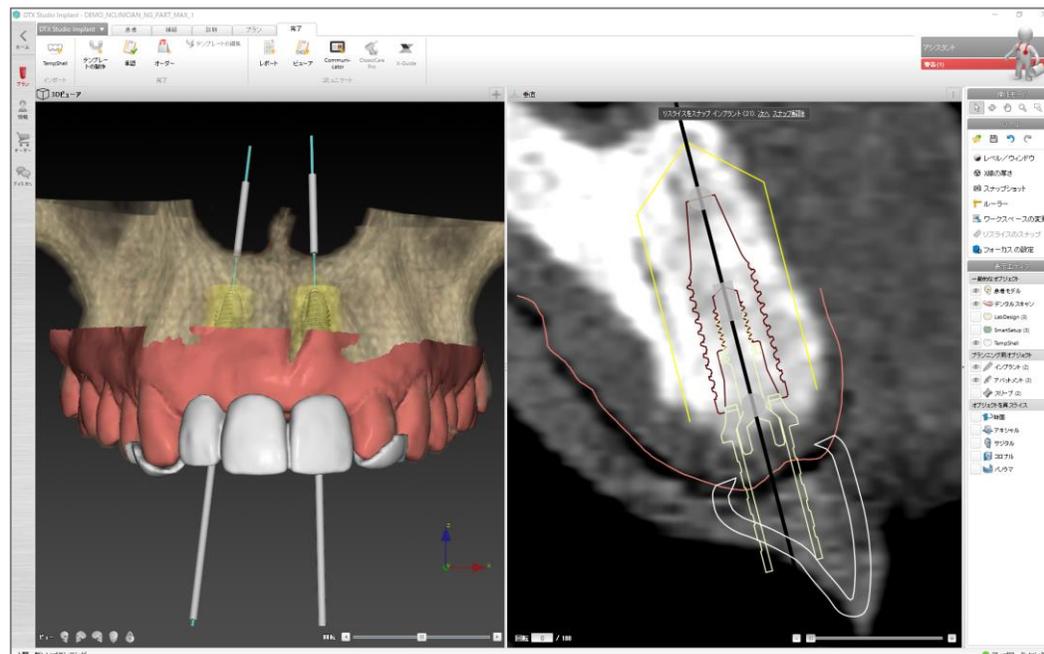
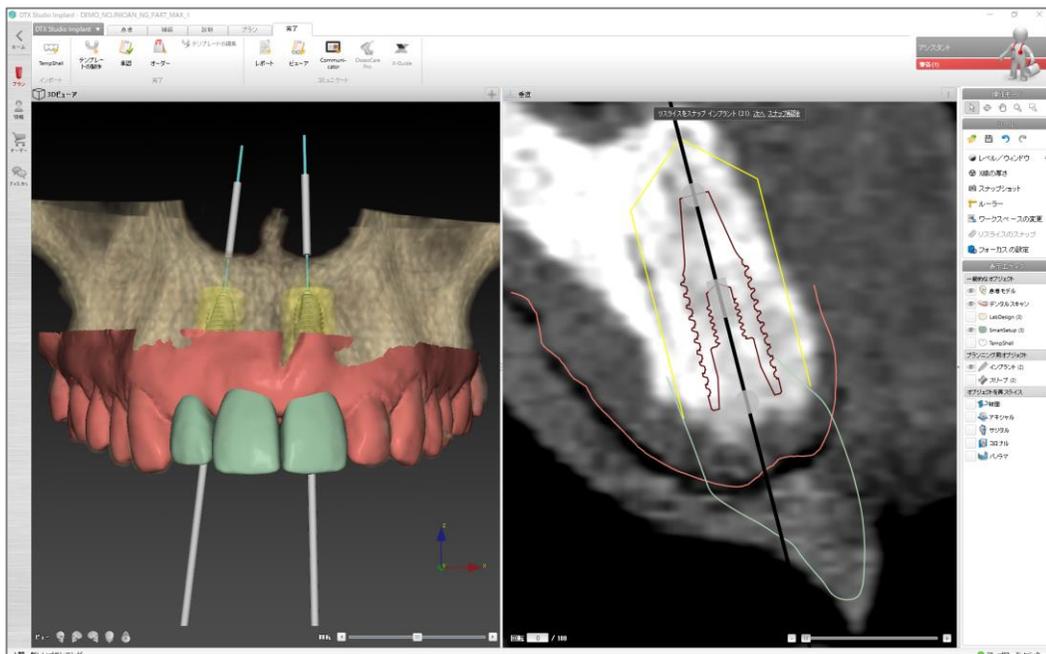
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプ・シェル・ソリューション :



NOTE TempShellデータの取り込み例

テンプ・シェルデータの取り込み

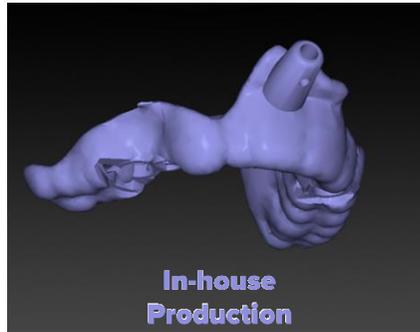
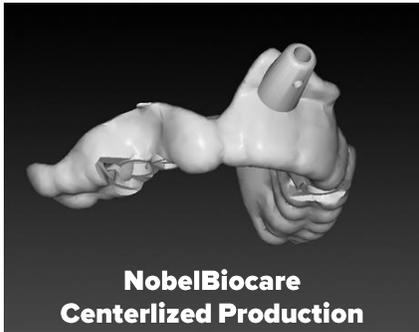
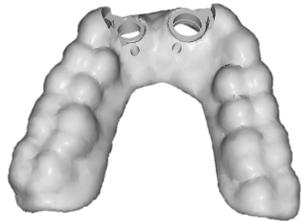


完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

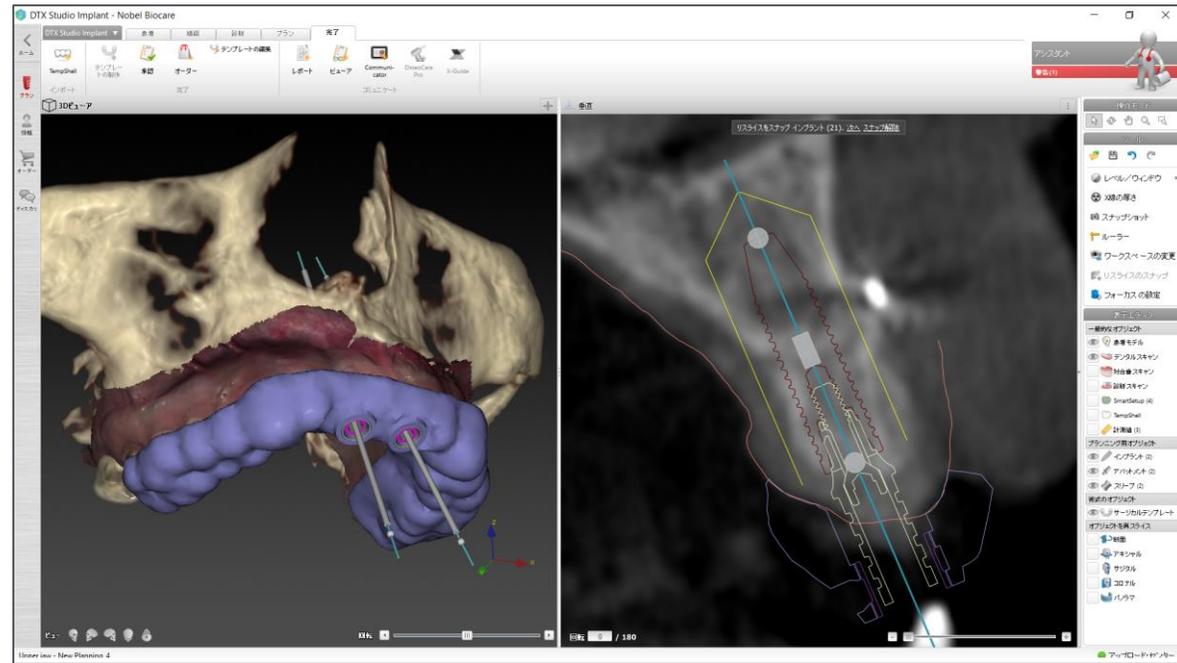
DTX Studio™ Implantでは、サージカルテンプレートの製造先をノーベルプロセラ・プロダクションセンターもしくは、インハウス・プロダクションから選択しオーダーが可能です



Surgical Template's file Export

サージカルテンプレートのSTLファイルを出力します
出力したSTLファイルから、3Dプリンティング製作が可能です

* インハウス・プロダクション製作を選択した場合は、Surgical Templateが青くなります



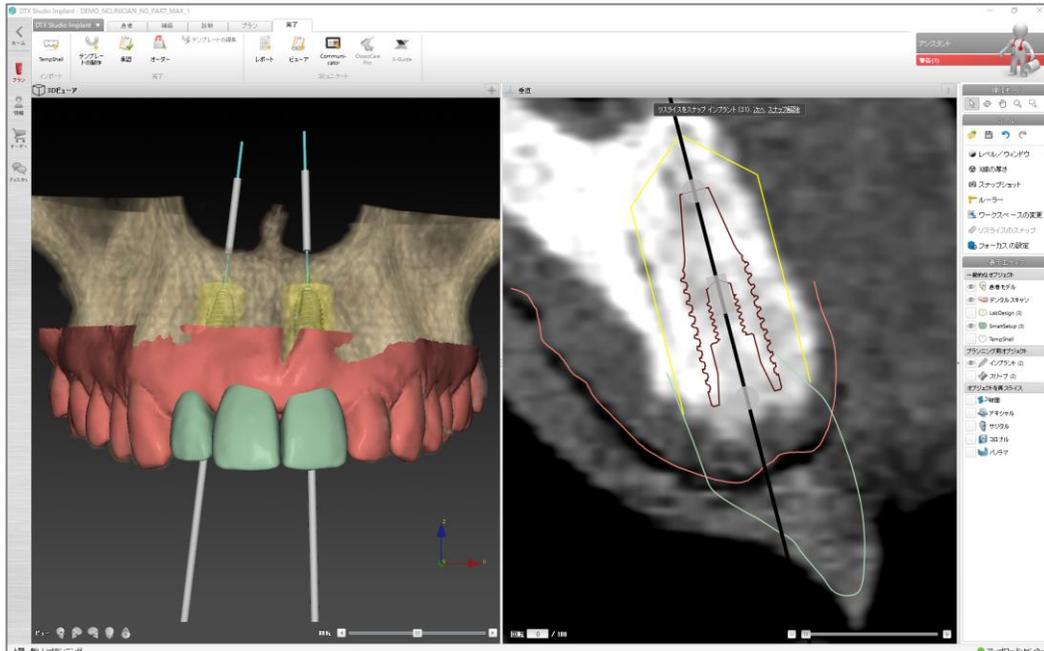
完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

1 検査診断とプランニングを完成させ、【完了】タブを表示します

2 【完了タブ】 から【テンプレートの製作】を左クリックします



完了 / Finalize

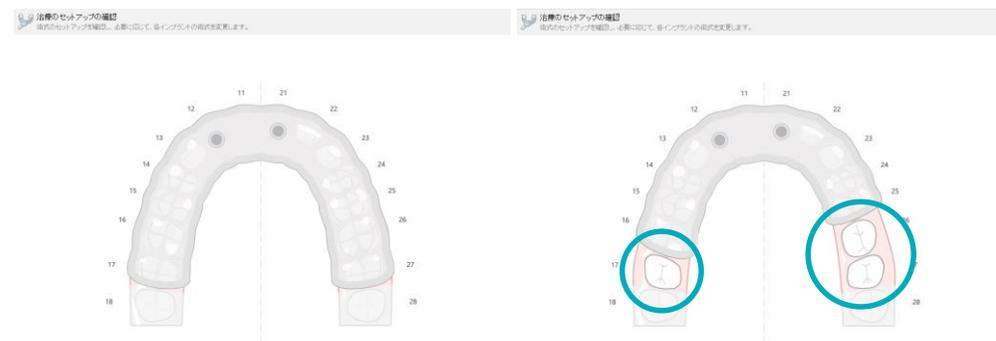
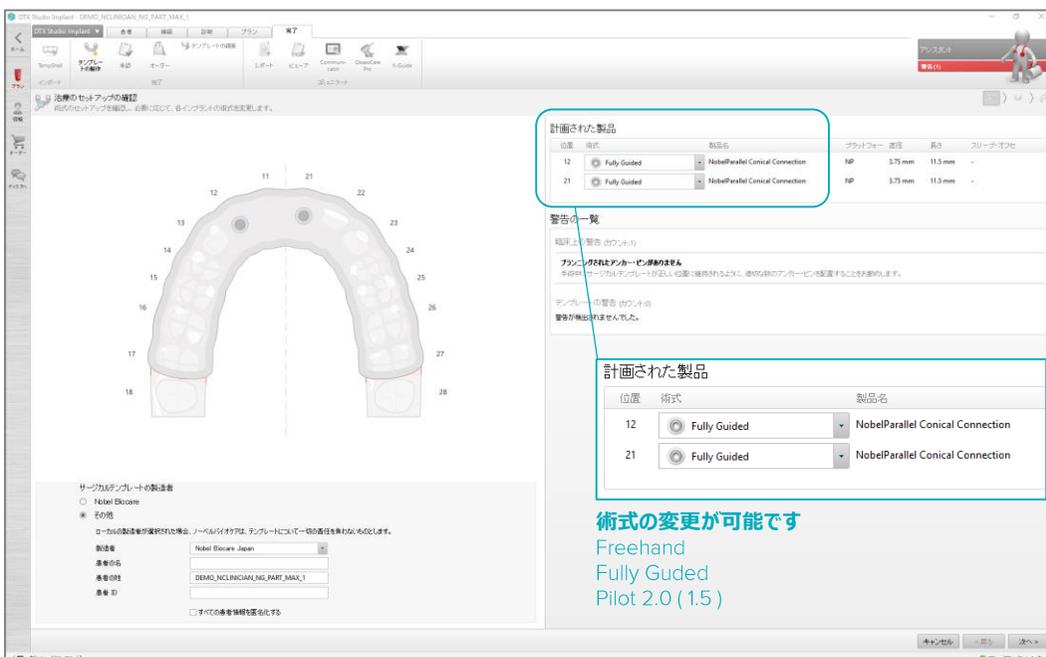
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

- 3 製造に関する設定を行います
サージカルテンプレートの形態変更、術式タイプの変更が可能です



- 4 サージカルテンプレートの形態を変更します



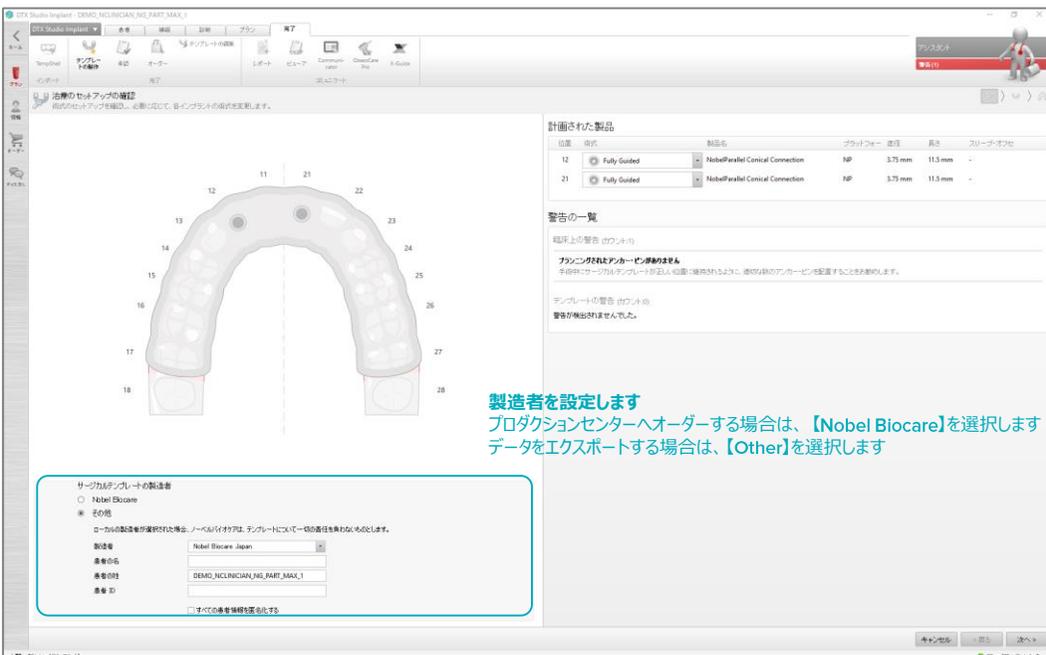
不要または、必要な部位をクリックしテンプレートの形態を編集します

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

5 製造の設定を行います



製造者を設定します
プロダクションセンターへオーダーする場合は、【Nobel Biocare】を選択します
データをエクスポートする場合は、【Other】を選択します

6 製造方法と製造先を選択します

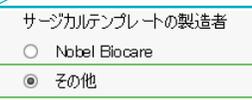
- 1 サージカルテンプレートの製造方法を選択します
プロダクションセンターへオーダーする場合は、【Nobel Biocare】を選択します
データをエクスポートする場合は、【Other】を選択します
- 2 サージカルテンプレートの製造先を選択します
コネク特している場合は、プルダウンメニューより選択します
ラボにデータを送りたい場合は、コネク特先のラボを選択します
- 3 患者名を確認します(必要に応じて変更できます)
- 4 患者ID・患者情報通知を確認します
- 5 ソフトウェア画面右下の【次へ】を左クリックします

5 次へ >

1 製造方法の選択

- Nobel Biocare : 幕張プラント製造
- Other : In-house Production

コネク特を確立している場合、プルダウンからコネク特先を選択可能



ローカルの製造者が選択された場合、ノーベルバイオケアは、テンプレートについて一切の責任を負わないものとします。

2 製造先の選択 (自施設・コネク特先)

製造者: Nobel Biocare Japan

3 患者名の変更 (First name)

患者の名: Taro

3 患者名の変更 (Last name)

患者の姓: Nobel

患者ID

患者 ID: 123456789

4 患者情報通知の可否

すべての患者情報を匿名化する

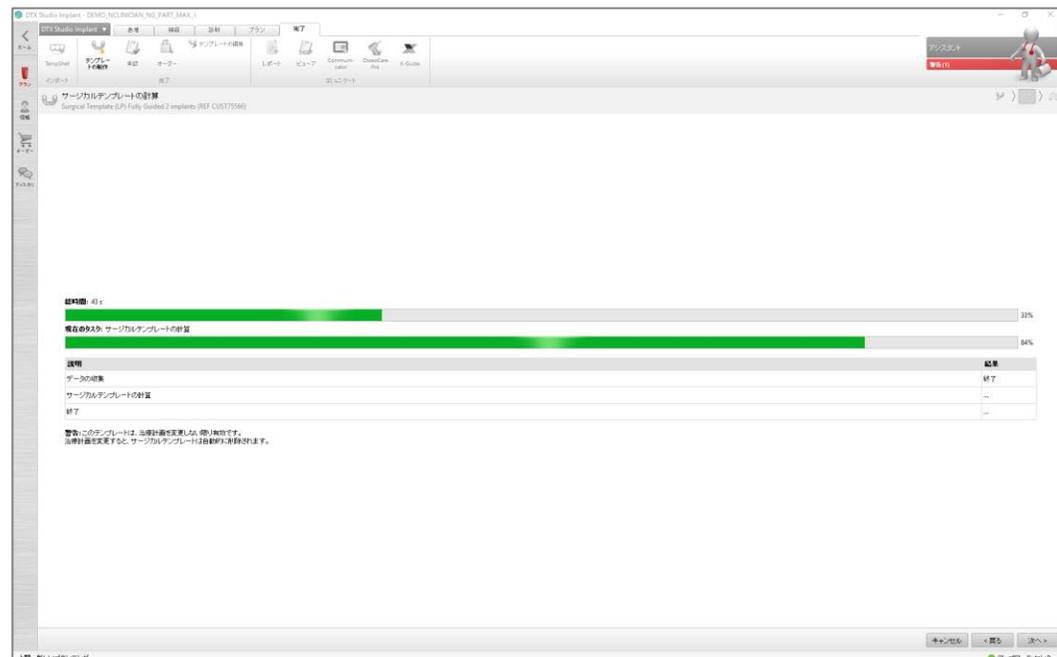
チェックを入れると患者情報を【匿名】にしてデータを作成できます

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

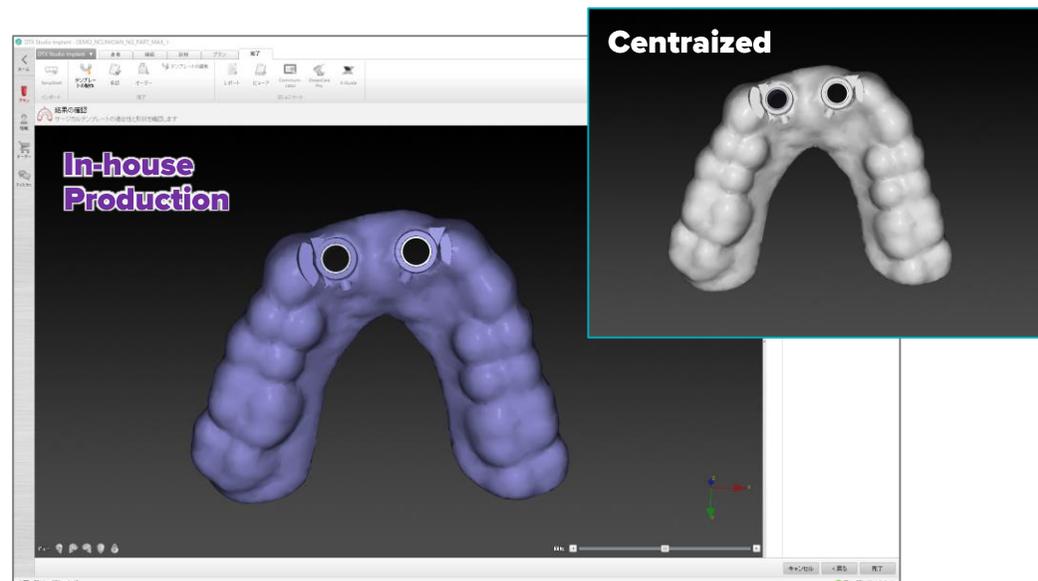
7 サージカルテンプレートの3Dデータを作成します



8 サージカルテンプレートの確認をします

【Other】を選択した場合は、テンプレートが青く表示されます
【Nobel Biocare】を選択した場合は、従来通り白く表示されます

データに問題がなければ、【完了】を左クリックします



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

テンプレート設計 :

- 9** 計画の同意を行います
チェックボックスにチェックします



【後で承認】: 計画の同意を後で行います

後に承認を行う場合は、【後で承認】を選択し、【完了タブ】内の【承認】を左クリックし、【オーダー】を行います

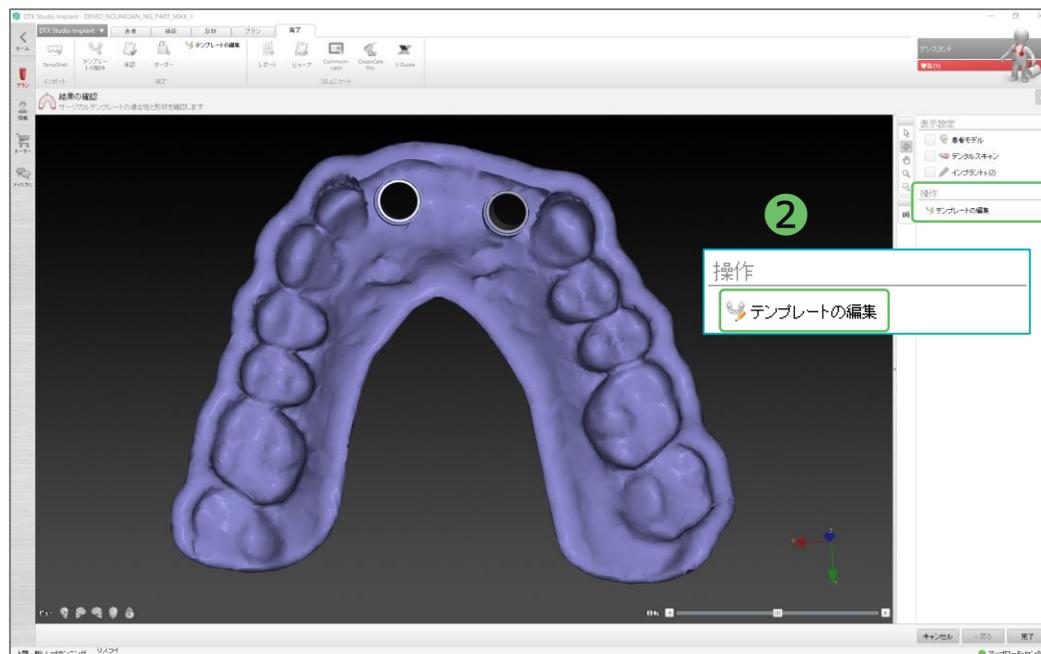
【オーダーの作成】: 続けてオーダーを行います

* 後にオーダーを行う場合は、【完了タブ】内の【オーダー】を左クリックします

* 本マニュアルでは【後で承認】を選択して解説しています



- 10** サージカルテンプレートの確認をします
テンプレートを編集したい場合は、【テンプレートの編集】①②の順で左クリックします



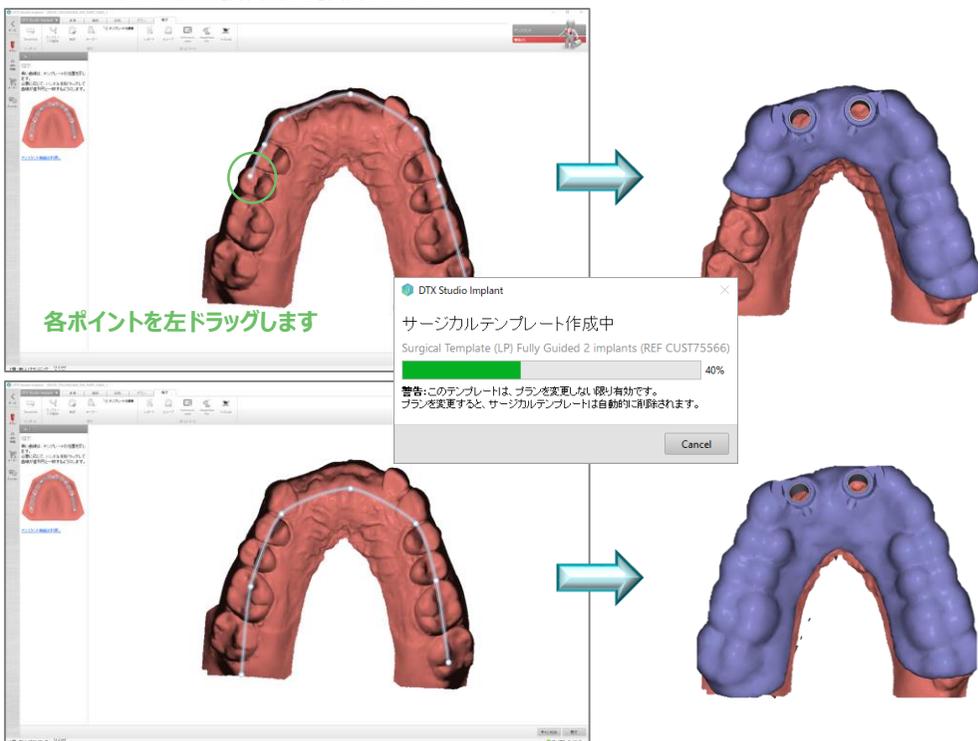
完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

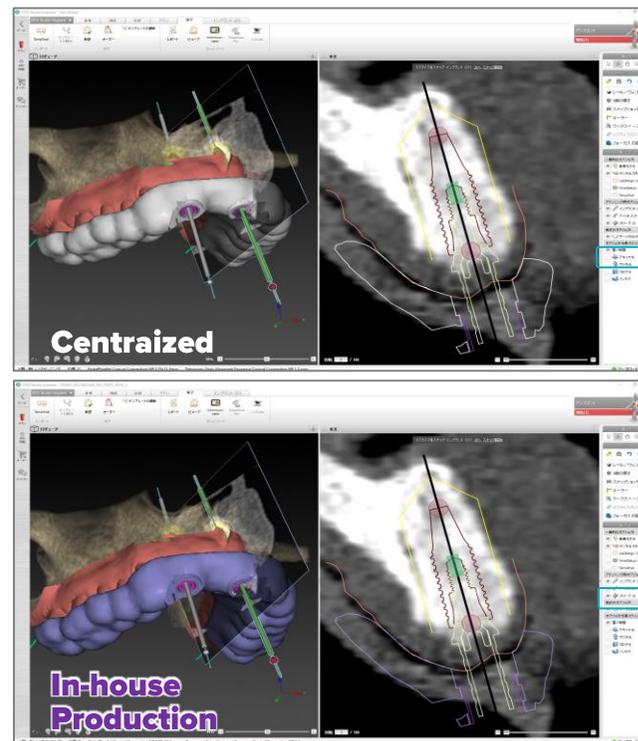
テンプレート設計 :

11 アーチ内のポイントをドラッグし、サージカルテンプレートの製造範囲を設定します
設定後、【完了】ボタンを左クリックします

* 再度STEP9の【計画の同意】画面が表示されます



12 サージカルテンプレートの設計が完了



術式オブジェクト内に【サージカルテンプレート】が表示され、表示/非表示の操作が行えます

サージカルテンプレートを確認します

- ・【サージカルテンプレート】と【スリーブ】以外すべてを非表示設定にし、サージカルテンプレート内面やスリーブ付近の状態を確認します

- ・【サージカルテンプレート】以外すべてを非表示設定にし、スリーブ内面状態を確認します

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

計画の承認 :

計画した症例の承認を行います
チェックボックスにチェックし【承認】を左クリックします

* 全ての計画(データ、データマッチング、プランニング)の承認は歯科医師のみが行います



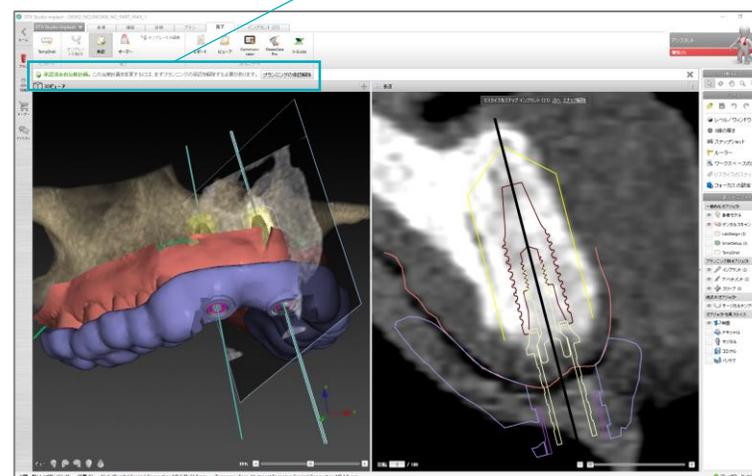
計画した症例の承認を行います
画面に記載されている内容を確認し、
同意を行います

承認



承認済の治療計画
承認されたデータはプランの変更が出来なくなり、オーダーの準備に入ります

承認済みの治療計画。この治療計画を変更するには、まずプランニングの承認を解除する必要があります。 **プランニングの承認解除**



プランの変更を行う場合は、
【プランニングの承認解除】
を左クリックします

* インプラントやアンカー・ピンの設計を変更した場合は、サージカルテンプレートが消去されます

プランの承認を行うと、【OsseoCare Pro】および【X-Guide】のコミュニケートが有効化されますが、日本では使用不可となります



完了 / **Finalize**
オーダー / **Order**



DTX Studio™ Implant

患者ファイルのアクション



製品オーダー

製品のオーダー

【製品のオーダー】アイコンをクリックします
オーダーの確認及び各種オーダーを実行します

確認後、画面左上の【ホーム】ボタンで戻ります

① 目的のオーダーを選択します

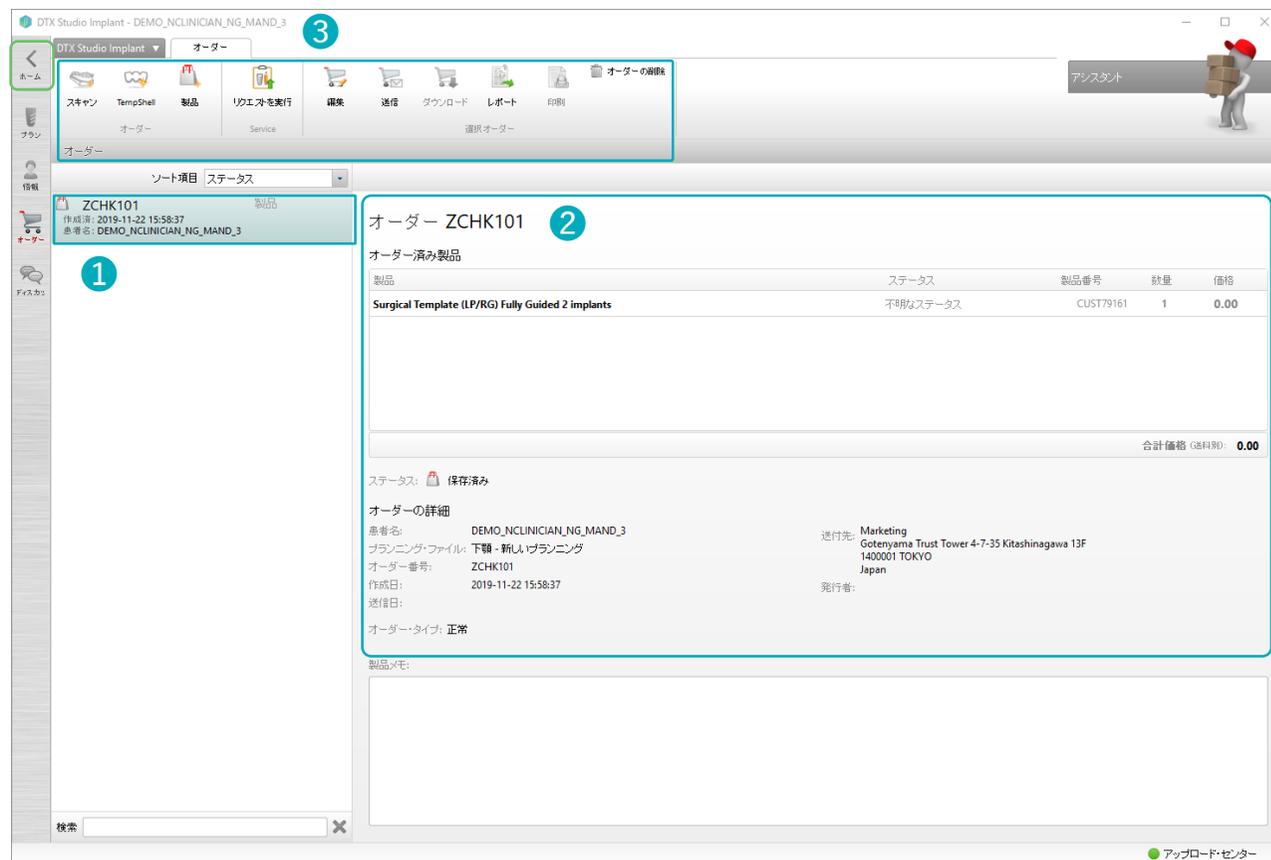
② オーダーを確認します：
オーダー状況をステータスから確認します

③ 各種オーダー：
次項を参照ください

(Officeモジュール)



【診療記録】ウィンドウ
(Officeモジュール)
製品のオーダーからアクセスできます



DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション



製品のオーダー

製品オーダー

③ 各種オーダー



スキャン

デンタル・スキャン (スマート・フュージョン) のオーダーを、DTX Studio™ Labユーザーへ行います

- * DTX Studio™ Labユーザーとのコネクが必要で
- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・準備・データ読込編 P.76を参照してください



TempShell

TempShell および、Lab Designのオーダーを、DTX Studio™ Labユーザーへオーダーを行います

- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.79を参照してください (本書)



製品

選択している症例のオーダーへ進みます

- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.99を参照してください (本書)



リクエストを実行

使用不可

DTX Studio™ Clinic から送信されたプランニング・リクエストをDTX Studio™ Implant で編集
DTX Studio™ ImplantからDTX Studio™ Clinicへ返送します

- * DTX Studio™ Clinic ソフトウェアは、2020年1月現在日本未発売品となります



編集

NBのサーバーメンテナンス中のオーダー保留や、オーダー保存中のファイルを編集し、オーダーを行います

- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.106を参照してください (本書)



送信

NBのサーバーメンテナンス中のオーダー保留や、オーダー保存中のファイルを、再度オーダーを行います

- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.106を参照してください (本書)



ダウンロード

リクエスト・オーダーを行ったファイルをダウンロードします



レポート

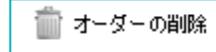
オーダーしたファイルのレポートを保存します (PDF形式)

- * DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.108を参照してください (本書)



印刷

使用不可
スキャン・オーダー・フォームの印刷



オーダーの削除

選択している保存済みのオーダーを削除します

DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

製品オーダー:



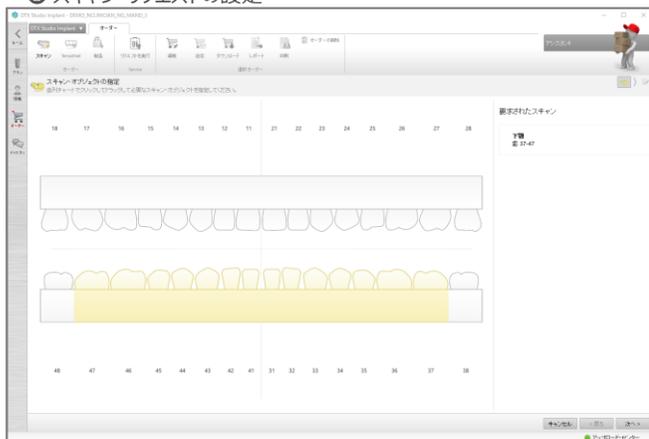
スキャン・オーダー * DTX Studio™ Labユーザーとのコネクトが必要です

デンタル・スキャン (スマート・フュージョン) を、DTX Studio™ Labユーザーへ行きます
 ここでのスキャン・オーダーリクエストは、事前に患者の顎骨データ(CTデータ)の取り込みを完了している場合に使用します

【スキャン】ボタンを左クリックします

以降の操作は、DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・準備・データ読込編P.75を参照してください

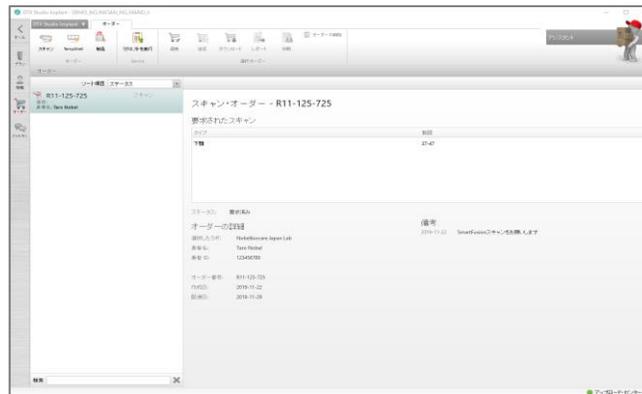
① スキャン・リクエストの設定



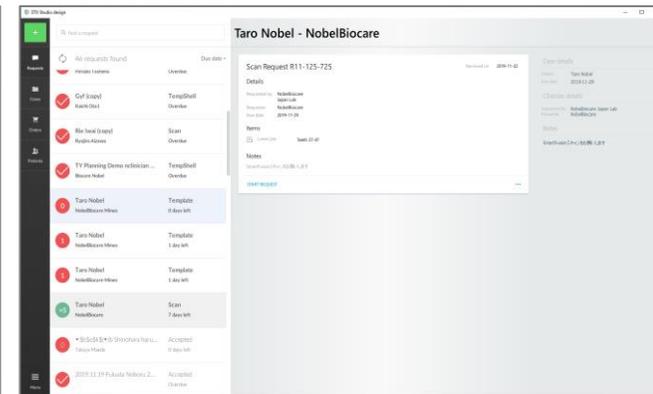
新規にデータを取り込む場合は、
 DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・準備・データ読込編
 P.72を参照してください



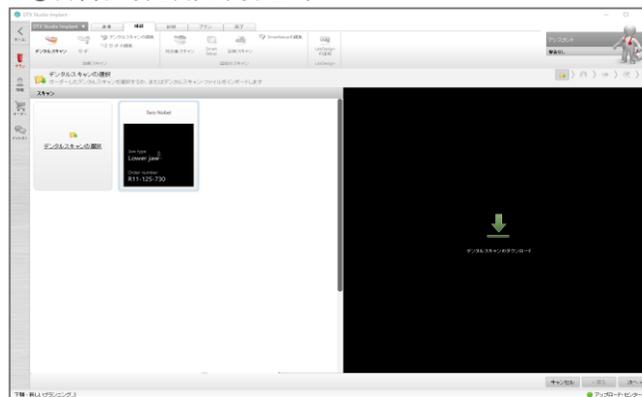
② スキャン・リクエスト



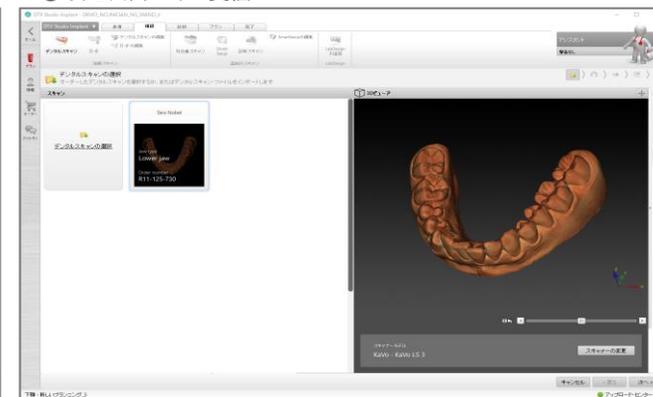
③ リクエスト受信画面 / DTX Studio™ Lab



④ スキャン・リクエストのダウンロード



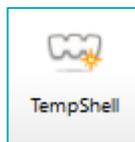
⑤ リクエストデータの受信



DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

製品オーダー:



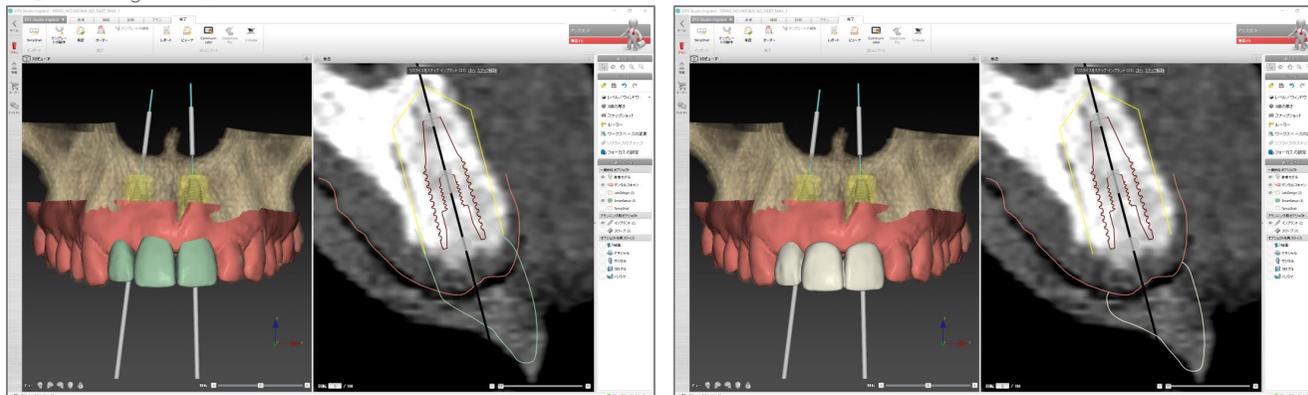
テンプ・シェル・オーダー

TempShell (LabDesign) を、DTX Studio™ Labユーザーへオーダーを行います

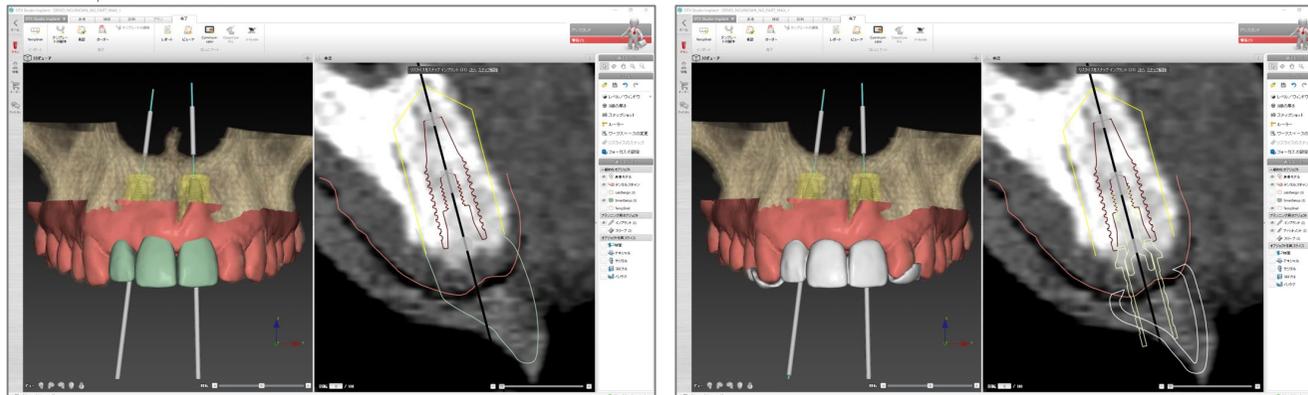
【TempShell】ボタンを左クリックします
以降の操作は、本書P.79を参照してください (本書)



① LabDesignのリクエスト



② TempShellのリクエスト



DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

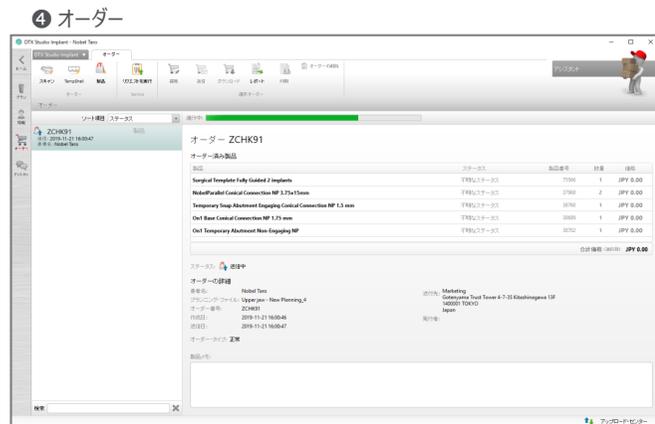
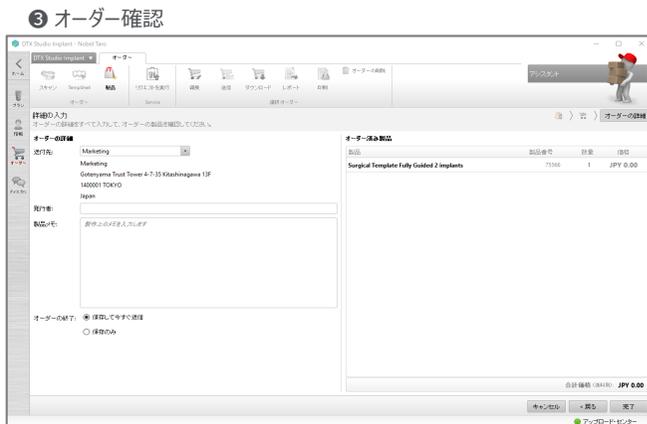
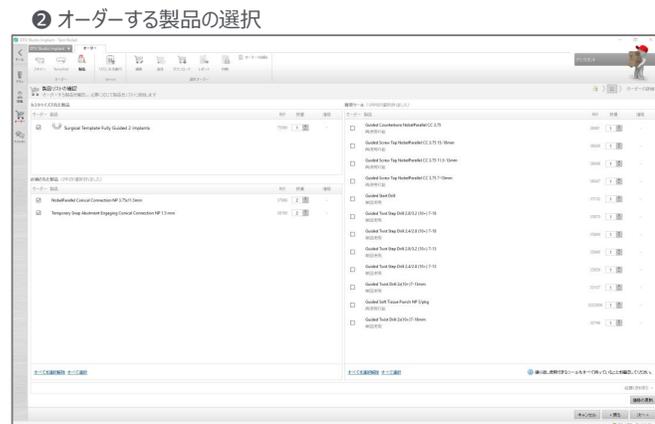
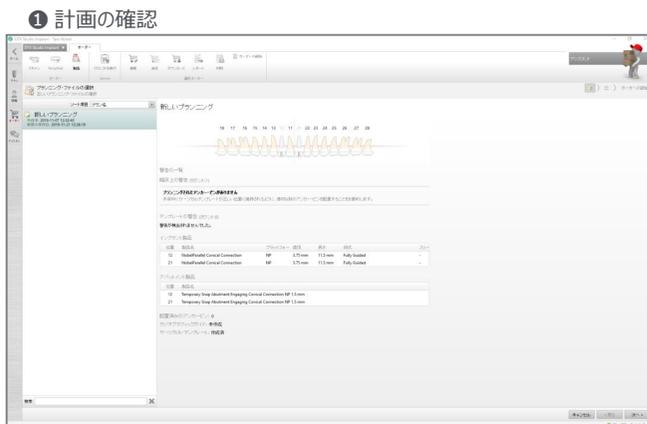
製品オーダー:



製品オーダー

選択している症例のオーダーへ進みます

*DTX Studio™ Implantユーザーマニュアル・プランニング・オーダー編 P.109を参照してください(本書)



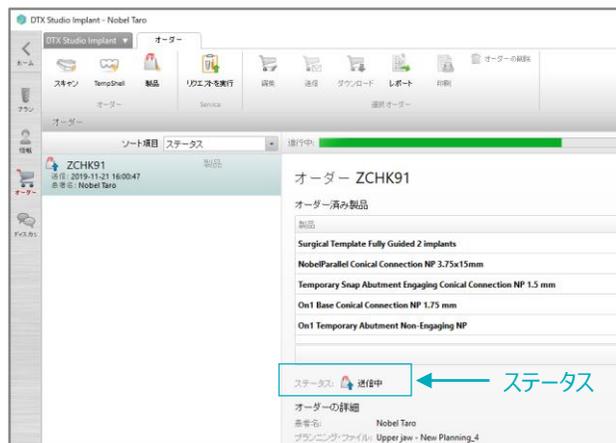
DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

オーダー：その他

NOTE オーダーの中断

オーダー送信中にソフトウェアを閉じた場合、オーダーが中断されます



オーダー送信中です
ステータスが送信中の場合は、ソフトウェアを閉じないでください
閉じてしまいますと、中断してしまい未送信となります

* 間違えてソフトウェアを閉じてしまった場合は、インターネットが繋がった状態で、ソフトウェアを起動すると、中断していたオーダーは自動的に送信が開始されます

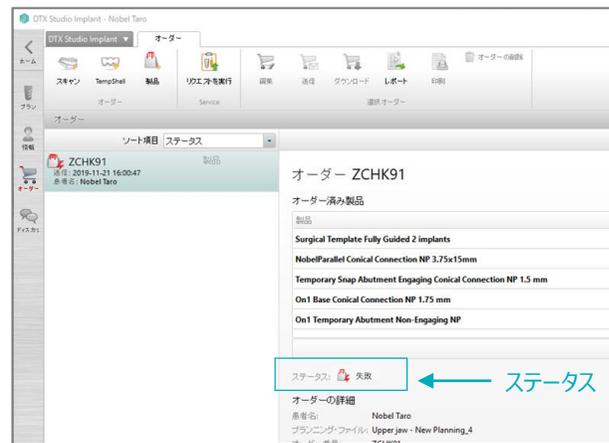
ステータス: ← ステータス

オーダー送信状態は、Progressのバーを確認してください



NOTE オーダーの失敗

送信失敗



送信失敗の場合は、ネットの接続を確認してください
または、当社のサーバーメンテナンスなどの原因が考えられます

詳細を下記よりご確認ください
[プロセラテクニカルサポート 0120-432-118](mailto:prose@noblebiocare.com)

ステータス: ← ステータス

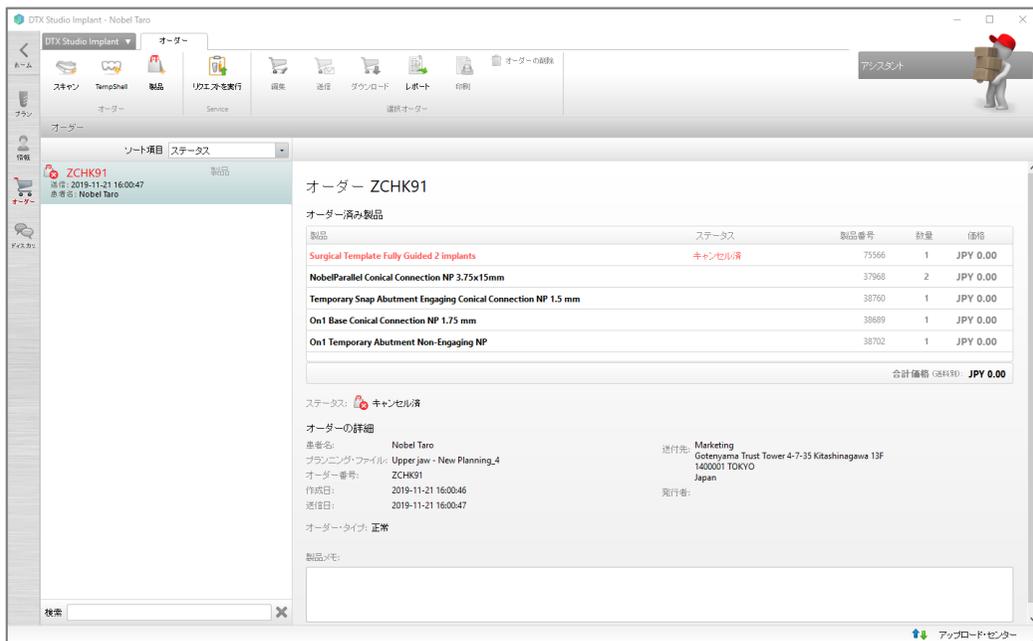
DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

オーダー：その他

NOTE オーダーキャンセル
*ノベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーした場合のみ

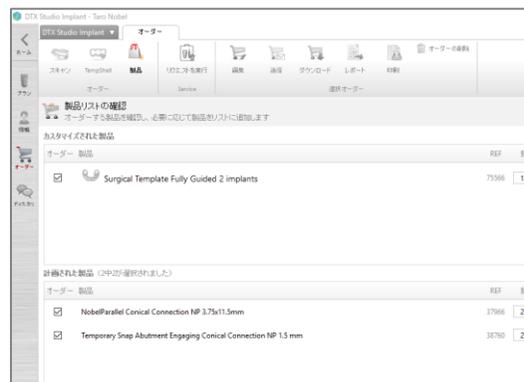
オーダーがキャンセルされると、ファイル名と製品名が赤字で表示されます



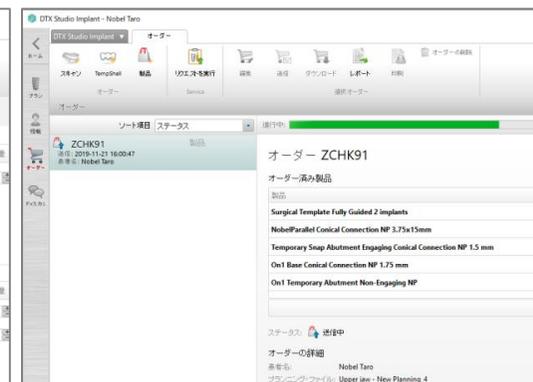
NOTE 保存済みオーダーの再オーダー

【オーダータブ】から【編集】【送信】ボタンを左クリックします

再編集は【製品リスト】画面に戻ります



再送信は、オーダーを行います



DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

オーダー : Service Request - order fulfillment

DTX Studio™ Clinic から送信されたプランニング・リクエストを
DTX Studio™ Implant で編集
DTX Studio™ Implantから DTX Studio™ Clinicへ返送します

* DTX Studio™ Clinic ソフトウェアは、2020年1月現在日本未発売品となります

DTX Studio™ Clinic (日本未発売)

2Dまたは3D画像のさまざまな画像ソースをシームレスにまとめて表示します
特定部位の歯の画像だけをまとめ、一括表示を行うなど、日常の診断プロセスを
サポートし、画像の撮影から管理を向上させるソフトウェアです
DTX Studio™ Implantの画像も管理が行えます

(日本未発売)



リクエスト返送機能 (オーダー)



DTX Studio™ Clinic
(日本未発売)

計画の詳細を作成し、リクエスト
を送信します
返送された計画を取り込みます



DTX Studio™ Implant

コメントを追加し、DTX Studio™
Clinic から送信されたリクエスト計
画に送信(返送)します

DTX Studio™ Implant

オーダーのアクション

オーダー：レポート

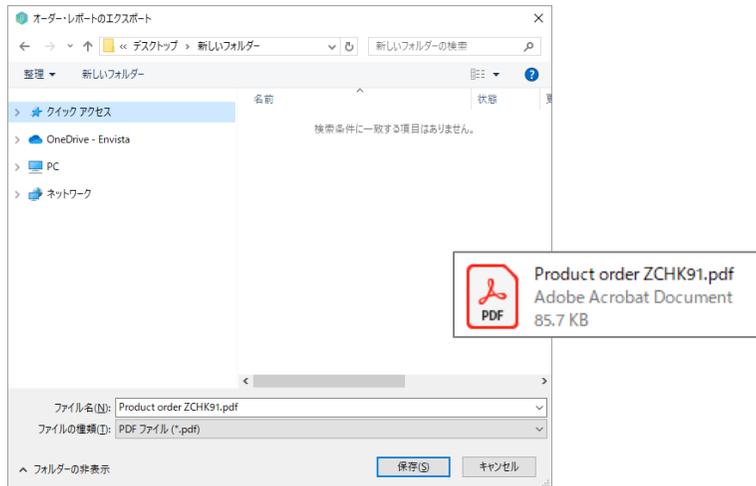
NOTE オーダー・レポート



【レポート】ボタンを左クリックします



保存したいフォルダを選択し、ファイルを保存します



オーダー・レポート

患者: Nobel Taro - ID:
 プラン: Upper Jaw - New Planning_4
 日付: 2019-11-21 16:10

Order ZCHK91

オーダーの詳細

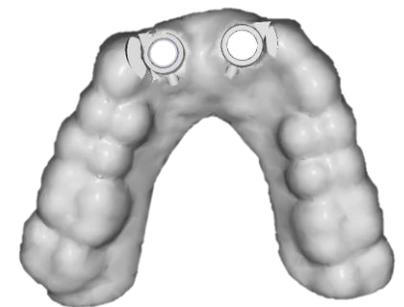
オーダー番号 ZCHK91
 作成日 2019-11-21 16:00:46
 送信日 2019-11-21 16:00:47
 発行者 -
 出荷先 Marketing
 Gotenyama Trust Tower 4-7-35 Kitashinagawa 13F
 1400001TOKYO
 Japan

製品メモ -

オーダー済み製品

製品 ID	製品名	数量
75566	Surgical Template Fully Guided 2 implants	1
37968	NobelParallel Conical Connection NP 3.75x15mm	2
38760	Temporary Snap Abutment Engaging Conical Connection NP 1.5 mm	1
38689	On1 Base Conical Connection NP 1.75 mm	1
38702	On1 Temporary Abutment Non-Engaging NP	1
オーダー済み製品の合計		6

オーダー / **Order**
ノーベル・プロセラ・プロダクションセンター



完了 / Finalize

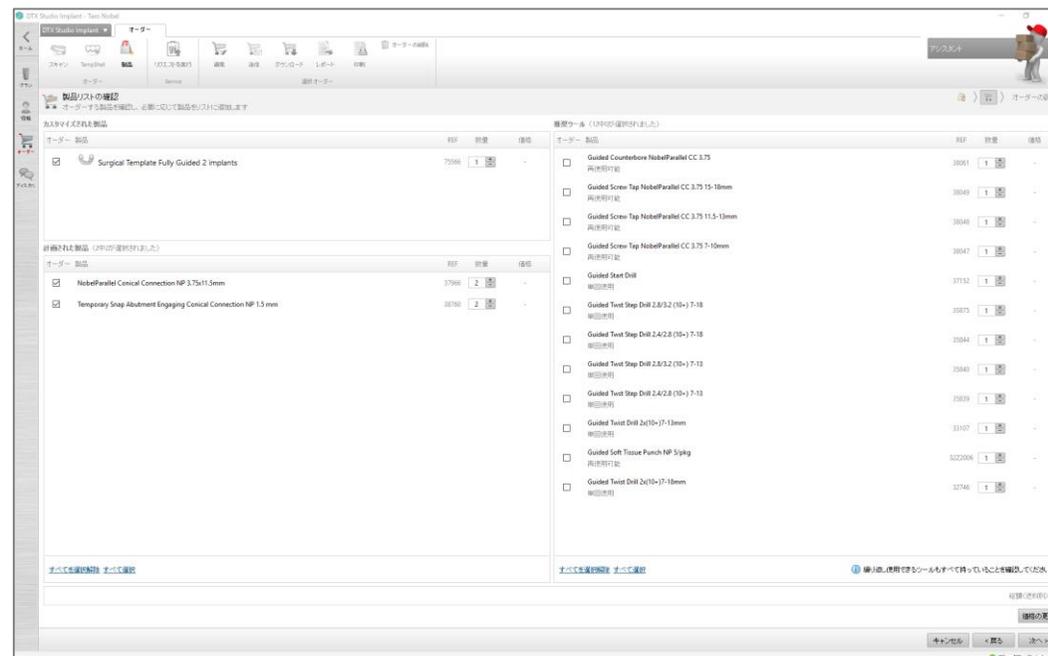
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーする場合

- 1 計画したサージカルテンプレートのオーダーを行います
【完了タブ】からオーダーを左クリックします
計画したプランの確認を行い【次へ】を左クリックします



- 2 手術に必要な製品(サージカルテンプレートやインプラント製品)を確認し、オーダーを確認します



オーダーをクリックするとオーダー画面が開きます
ここでは、プランの確認、注意事項の確認を行い問題が無い場合は右下の【次へ】を左クリックします

次へ >

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー : ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーする場合



3 製品リストから、オーダーする製品を選択します

カスタマイズされた製品では、サージカルテンプレートやデュプリケート・デンチャー (ラジオグラフィック・ガイドのみ) のオーダー選択を行います

ラジオグラフィック・ガイドの場合

カスタマイズされた製品

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	Surgical Template (RG) Fully Guided 2 implants	79161	1	-
<input type="checkbox"/>	デュプリケート・デンチャー	14751	0	-

オーダーを行う製品にチェックを入れます

注文個数を設定します

スマート・フュージョンの場合

カスタマイズされた製品

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	Surgical Template Fully Guided 2 implants	75566	1	-

* サージカルテンプレートのチェックを外し、インプラントのみオーダーすることも可能です

計画された部品では、計画したインプラントやアバットメント、アンカー・ピンのオーダー選択を行います

計画された製品 (4中3が選択されました)

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	NobelSpeedy Groovy RP 4.0x10 mm	32148	2	-
<input checked="" type="checkbox"/>	Multi-unit Abutment Brånemark System RP 3 mm	29181	2	-
<input checked="" type="checkbox"/>	Temporary Coping Multi-unit	29046	2	-
<input type="checkbox"/>	Guided Anchor Pin 1.5x9 mm	30909	2	-

オーダーを行う製品にチェックを入れます

注文個数を設定します

すべてを選択解除 すべて選択

すべてを選択解除 : すべてのオーダー項目からチェックを外します

すべて選択 : すべてのオーダー項目にチェックを入れます

* サージカルテンプレートのみをオーダーされる場合は、【すべてを選択解除】を左クリックします

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーする場合



3 製品リストから、オーダーする製品を選択します

推奨ツールでは、頑張ってガイドッド・サージェリーを行うためのツール類が選択できます
表示されるツールは、計画されたインプラントに準じた製品のみ表示されます

推奨ツール (15中が選択されました)

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input type="checkbox"/>	Guided Tissue Punch for RP-sleeve 再使用可能	37154	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Start Drill 単回使用	37152	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Twist Drill 3.4x(10+)7-13mm 単回使用	33117	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Twist Drill 3.2x(10+)7-13mm 単回使用	33115	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Screw Tap RP Ø4 7-13mm 単回使用	33114	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Twist Drill 2.8x(10+)7-13mm 単回使用	33108	1	-
<input type="checkbox"/>	Guided Twist Drill 2x(10+)7-13mm 単回使用	33107	1	-

オーダーを行う製品にチェックを入れます

注文個数を設定します

すべてを選択解除 すべて選択

① 繰り返し使用できるツールもすべて持っていることを確認してください

オーダーに関する価格を更新します
【価格の更新】を左クリックします



オーダー製品、価格を確認し、問題がなければ【次へ】を左クリックします

次へ >

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーする場合

4 オーダーの最終確認を行います

オーダー済み製品内の項目を確認し、【完了】を左クリックしオーダー送信を行います



オーダー済み製品

製品	製品番号	数量	価格
Surgical Template Fully Guided 2 implants	75566	1	JPY 0.00

前項で選択した製品の一覧が表示されます

複数選択している場合

オーダー済み製品

製品	製品番号	数量	価格
Surgical Template Fully Guided 2 implants	75566	1	JPY 0.00
NobelParallel Conical Connection NP 3.75x15mm	37968	2	JPY 0.00
Temporary Snap Abutment Engaging Conical Connection NP 1.5 x	38760	1	JPY 0.00
On1 Base Conical Connection NP 1.75 mm	38689	1	JPY 0.00
On1 Temporary Abutment Non-Engaging NP	38702	1	JPY 0.00

合計価格 (送料別) JPY 0.00

キャンセル < 戻る 完了

アップロードセンター

5 オーダー送信

オーダー送信：オーダー送信中はソフトウェアを閉じないでください
オーダー送信が中断されるとプロダクションセンターにオーダーが流れません



オーダー ZCHK91

オーダー済み製品

製品	ステータス	製品番号	数量	価格
Surgical Template Fully Guided 2 implants	不明なステータス	75566	1	JPY 0.00
NobelParallel Conical Connection NP 3.75x15mm	不明なステータス	37968	2	JPY 0.00
Temporary Snap Abutment Engaging Conical Connection NP 1.5 mm	不明なステータス	38760	1	JPY 0.00
On1 Base Conical Connection NP 1.75 mm	不明なステータス	38689	1	JPY 0.00
On1 Temporary Abutment Non-Engaging NP	不明なステータス	38702	1	JPY 0.00

合計価格 (送料別) JPY 0.00

ステータス: 送信中

オーダーの詳細

患者名: Nobel Taro
プランニングファイル: Upper Jaw - New Planning_4
オーダー番号: ZCHK91
作成日: 2019-11-21 16:00:46
送信日: 2019-11-21 16:00:47

送付先: Marketing
Gotenyama Trust Tower 4-7-35 Kitashinagawa 13F
1400001 TOKYO
Japan

発行者:

製品名: 製品名を入力してください

アップロードセンター

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターへオーダーする場合

6 オーダーの受信 オーダー送信の完了

オーダーをサーバーが受信しました



DTX Studio Implant - Nobel Taro

オーダー

ソート項目 ステータス

ZCHK91
送信: 2019-11-21 16:00:47
患者名: Nobel Taro

オーダー ZCHK91

オーダー済み製品

製品	ステータス	製品番号	数量	価格
Surgical Template Fully Guided 2 Implants	不明なステータス	75566	1	JPY 0.00
NobelParallel Conical Connection NP 3.75x15mm	不明なステータス	37968	2	JPY 0.00
Temporary Snap Abutment Engaging Conical Connection NP 1.5 mm	不明なステータス	38760	1	JPY 0.00
On1 Base Conical Connection NP 1.75 mm	不明なステータス	38689	1	JPY 0.00
On1 Temporary Abutment Non-Engaging NP	不明なステータス	38702	1	JPY 0.00
				合計価格 (送料別) JPY 0.00

ステータス: 受信済み ← ステータスの変更

オーダーの詳細

患者名: Nobel Taro
 プランニングファイル: Upper jaw - New Planning_4
 オーダー番号: ZCHK91
 作成日: 2019-11-21 16:00:46
 送信日: 2019-11-21 16:00:47
 オーダータイプ: 正常

発行先: Marketing
 Gotenryama Trust Tower 4-7-35 Kitashinagawa 13F
 1400001 TOKYO
 Japan

発行番号:

製品がモ:

オーダー送信完了です
サージカルテンプレートの納期は、4営業日です

7 オーダーの製作

オーダーがプロダクションセンターに入り、製作が開始されました



DTX Studio Implant - Nobel Taro

オーダー

ソート項目 ステータス

ZCHK91
送信: 2019-11-21 16:00:47
患者名: Nobel Taro

オーダー ZCHK91

オーダー済み製品

製品	ステータス	製品番号	数量	価格
Surgical Template Fully Guided 2 Implants		75566	1	JPY 0.00
NobelParallel Conical Connection NP 3.75x15mm		37968	2	JPY 0.00
Temporary Snap Abutment Engaging Conical Connection NP 1.5 mm		38760	1	JPY 0.00
On1 Base Conical Connection NP 1.75 mm		38689	1	JPY 0.00
On1 Temporary Abutment Non-Engaging NP		38702	1	JPY 0.00
				合計価格 (送料別) JPY 0.00

ステータス: 製作中 ← ステータスの変更

オーダーの詳細

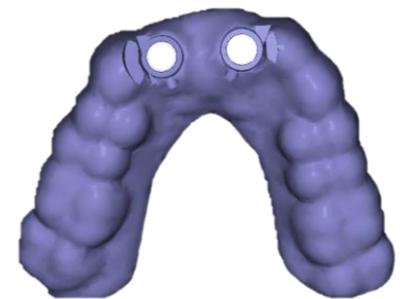
患者名: Nobel Taro
 プランニングファイル: Upper jaw - New Planning_4
 オーダー番号: ZCHK91
 作成日: 2019-11-21 16:00:46
 送信日: 2019-11-21 16:00:47
 オーダータイプ: 正常

発行先: Marketing
 Gotenryama Trust Tower 4-7-35 Kitashinagawa 13F
 1400001 TOKYO
 Japan

発行番号:

製品がモ:

オーダー / **Order**
インハウス・プロダクション



完了 / Finalize

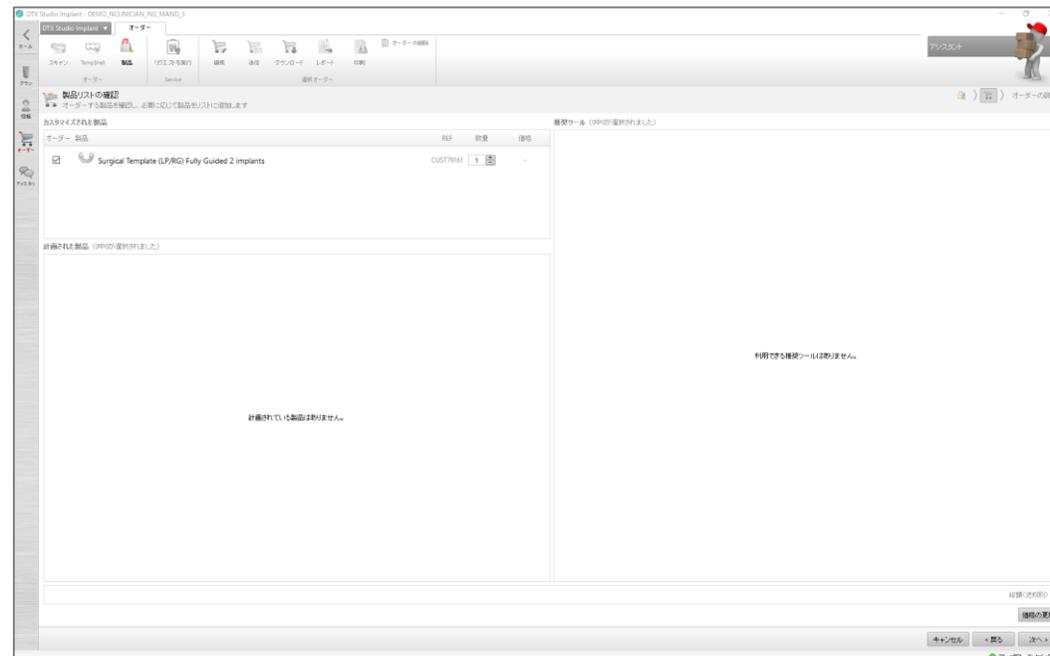
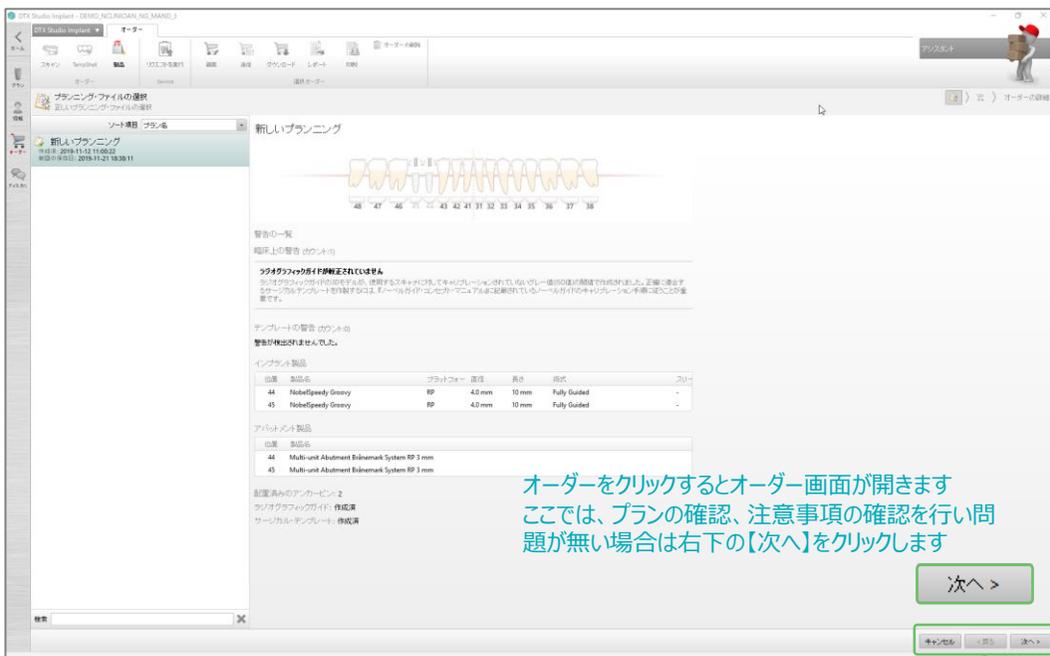
完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：インハウス・プロダクションでオーダーする場合

- 1 計画したサージカルテンプレートのオーダーを行います
【完了タブ】からオーダーを左クリックします
計画したプランの確認を行い【次へ】を左クリックします



- 2 手術に必要な製品(サージカルテンプレートやインプラント製品)を確認し、オーダーを確認します



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー :

3 製品リストから、オーダーする製品を選択します

カスタマイズされた製品では、サージカルテンプレートのオーダー選択を行います
* デュプリケート・デンチャーは、ノーベル・プロセラ・プロダクションセンターのみオーダー出来ます

ラジオグラフィック・ガイドの場合

カスタマイズされた製品

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	 Surgical Template (LP/RG) Fully Guided 2 implants	CUST79161	1	-

オーダーを行う製品にチェックを入れます

注文個数を設定します

スマート・フュージョンの場合

カスタマイズされた製品

オーダー	製品	REF	数量	価格
<input checked="" type="checkbox"/>	 Surgical Template (LP) Fully Guided 2 implants	CUST75566	1	-

オーダーを行う製品にチェックを入れます

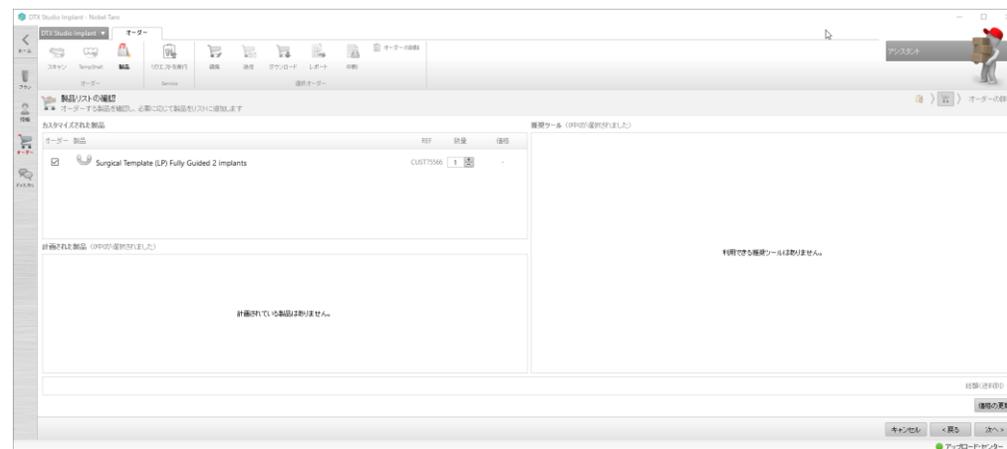
注文個数を設定します

【In-house production】を選択した場合は、製品名に(LP)の表示が入ります

LP = Local Production



4 オーダーに関する価格を更新します
【In-house production】を選択した場合は、製品リストは表示されません
関連ツールのオーダーはできません



【価格の更新】をクリックします



オーダー製品、価格を確認し、問題がなければ【次へ】を左クリックします

次へ >

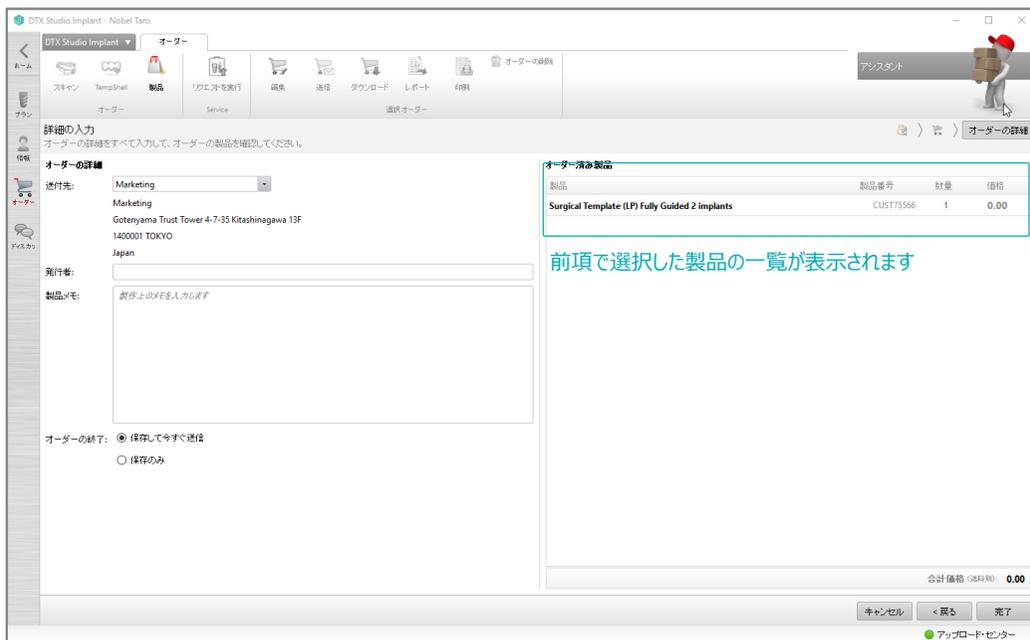
完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー :

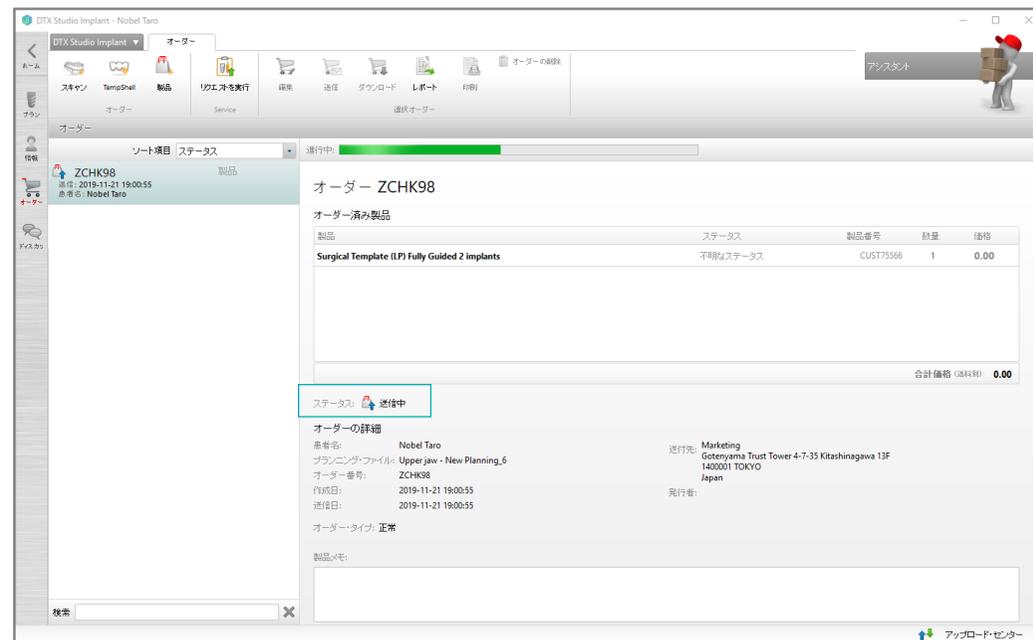
5 オーダーの最終確認を行います

オーダー済み製品内の項目を確認し、【完了】を左クリックしオーダー送信を行います



6 オーダー送信

オーダー送信 : オーダー送信中はソフトウェアを閉じないでください
オーダー送信が中断されますとオーダーが流れません



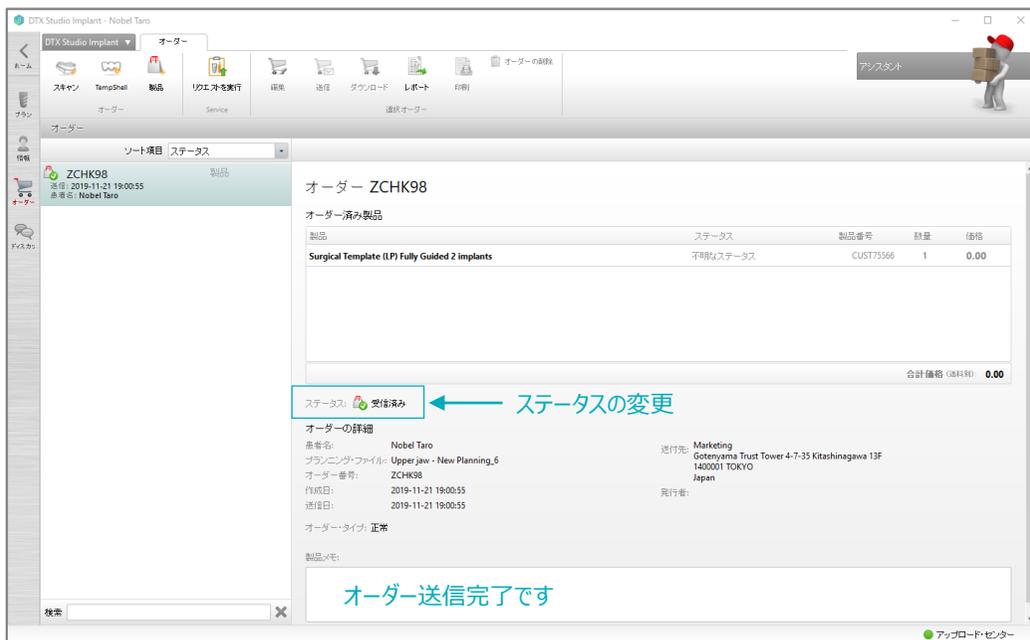
完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー :

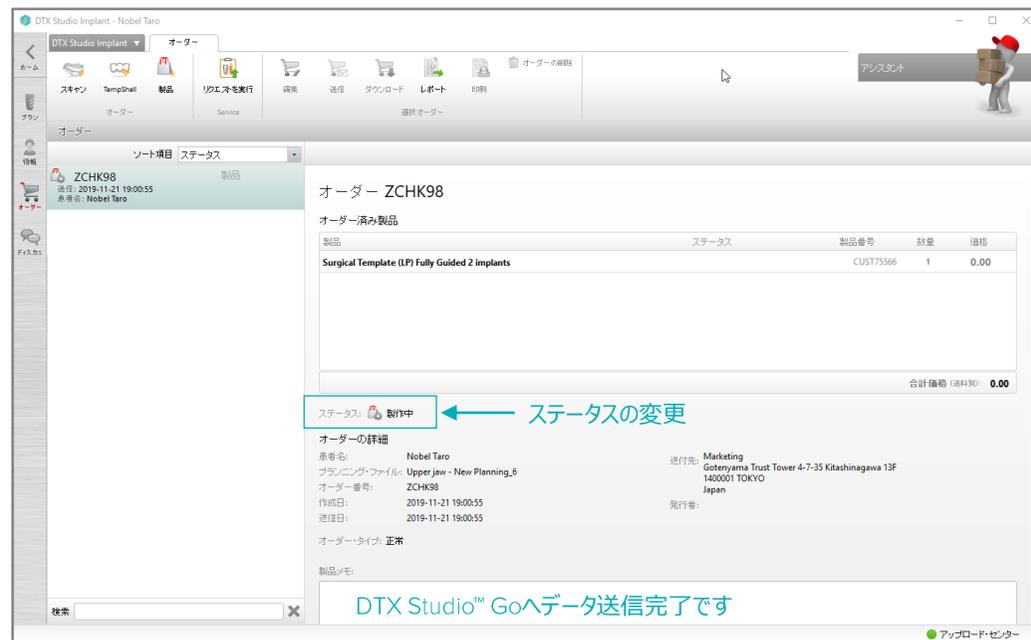
7 オーダーの受信

オーダー送信が完了し、サーバーがデータを受信しました



8

ステータスが【製作中】に変更されると、サージカルテンプレート作成時に選択した送付先のDTX Studio™ Goヘデータが送信されます

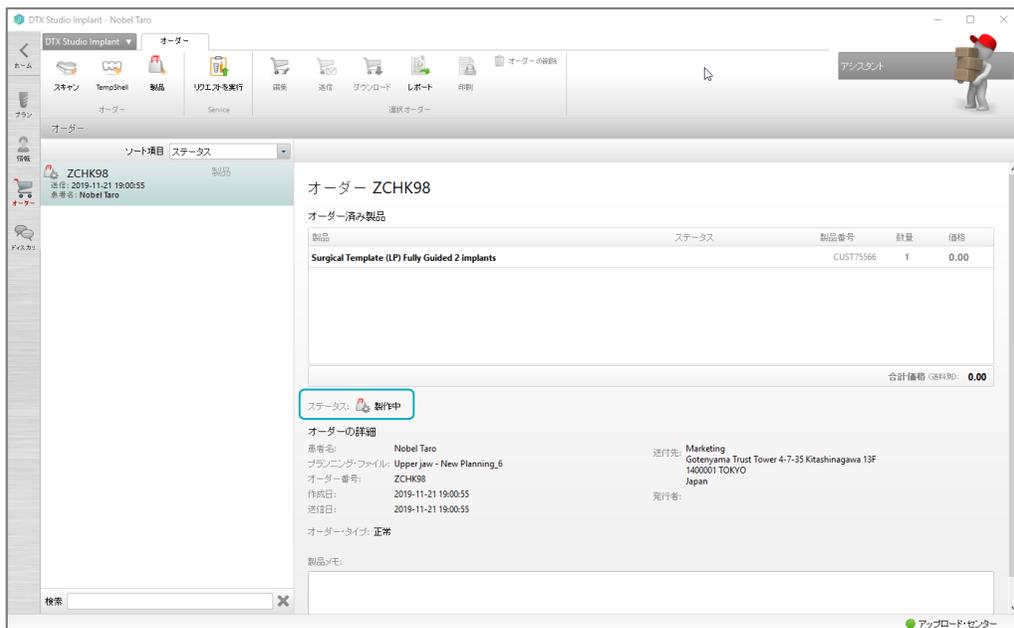


完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、プレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー : Planning-Finalize (Order Status)

NOTE オーダー・ステータス



- オーダーリストが開きましたら、ステータスを確認します
- 必ずインターネットに接続された状態で行ってください
- ステータスは15分毎に更新されます
- 更新される内容は、サージカルプレートとデュプリケート・デンチャーです



未送信 : オーダーが作成されただけで、送信されていません



転送待ち : アップロードやダウンロードなどの通信が、他の影響などで混雑している場合、オーダーは転送待ちになります



送信中 : オーダーを送信している状態



受信済み : オーダーが正常に送信された状態



作製中 : プロダクションセンター内にデータが受領された時、または作製に入っている状態



終了 : プロダクションセンター内で、サージカルプレート作製終了、または既に配送済みの状態



キャンセル済み : プロダクションセンターからキャンセルされた状態
リプランニング依頼の理由や、メッセージを出しています



オーダー送信失敗 : Sending Failed
アップロード中に通信のトラブルで送信失敗しています
(サーバーメンテナンスやネット不良)

データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

データダウンロード

- 9** リクエストの通知
データ送付先へ、ご登録メールアドレスにリクエスト通知が届きます

ご登録されている電子メール

Nobel Biocare Japan has sent a new service request

N no-reply@dtxstudio.com
今日, 19:20

New service request available

A new service request was sent out for you to be processed. Open your DTX Studio Lab to fulfill this request.

Note: the data will stay available on our servers for the upcoming 90 days. More information about the service request can be found [here](#).

Requested by: Nobel Biocare Japan
Request ID: R14-123-089
Patient name: Taro Nobel
Requested service: Produce a template

Best regards,
DTX Studio team

Please be advised that this email may contain confidential information. If you are not the intended recipient, please notify us by email by replying to privacy@dtxstudio.com and delete this message. The sender disclaims that the content of this email constitutes an offer to enter into, or the acceptance of, any agreement, provided that the foregoing does not invalidate the binding effect of any digital or other electronic reproduction of a manual signature that is included in any attachment.

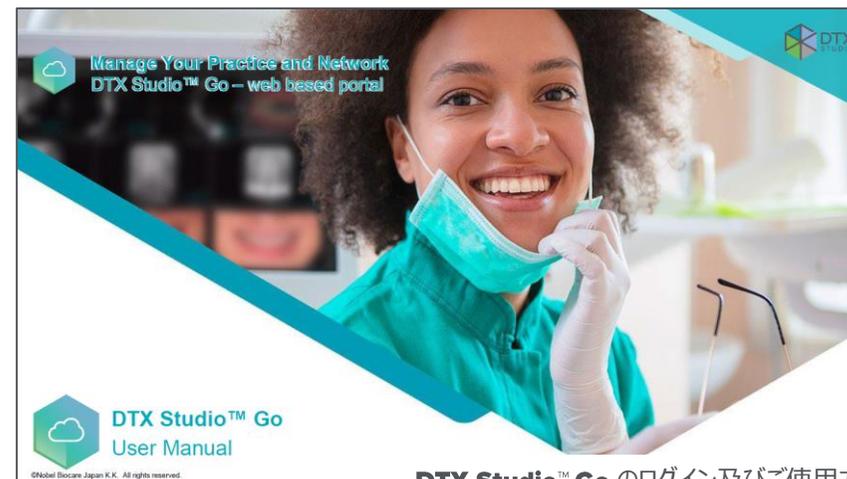
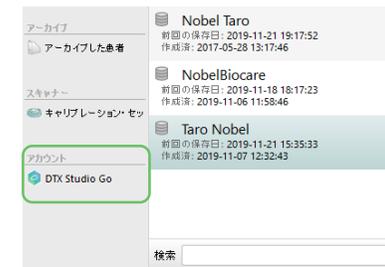
- 10** サージカルテンプレートのダウンロード
DTX Studio™ Go にログインします



DTX Studio™ Go
Web-based portal

DTX Studio™ Go は、下記リンクおよび、DTX Studio™ Implantから移動が行えます

<https://go.dtxstudio.com/>



DTX Studio™ Go のログイン及びご使用方法は、
【DTX Studio™ Go User Manual】をご参照ください

データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

オーダー確認：送信側

NOTE オーダーリクエストを行うと、ご自身のDTX Studio™ Goで確認します

①【発注オーダー】⇒②【症例選択】⇒③【オーダー情報】、【詳細】から確認します

DTX Studio Go

https://go.dtxstudio.com/#/orders

発注オーダー

オーダーの検索

オーダー (1495 of 1495)

匿名 製作中 11月 21, 2019 ZCHK98

DTX Studio™ Implantのオーダー (ZCHK98) 匿名 製作中

オーダー情報 詳細

#	項目	歯の番号	ステータス
1	Surgical Template (LPI) Fully Guided 2 Implants (CUST75566)		不明

備考

オーダー情報：
オーダーの概要を確認します

DTX Studio Go

https://go.dtxstudio.com/#/orders

発注オーダー

オーダーの検索

オーダー (1495 of 1495)

匿名 製作中 11月 21, 2019 ZCHK98

DTX Studio™ Implantのオーダー (ZCHK98) 匿名 製作中

オーダー情報 詳細

オーダーID: ZCHK98 作成日: 11月 21, 2019

オーダー情報：
オーダーIDなどを確認します

データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

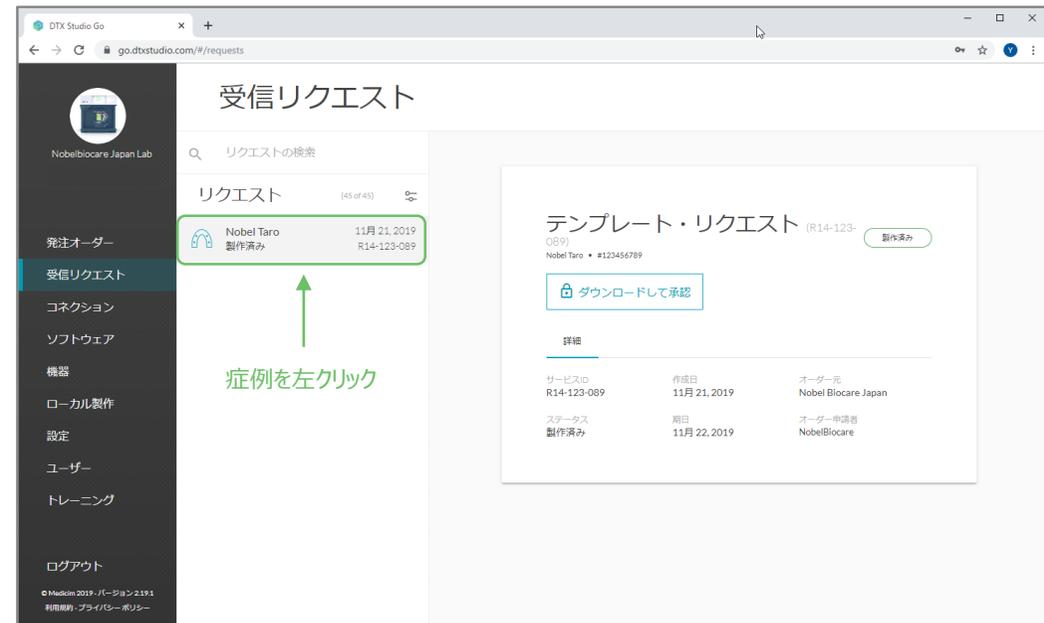
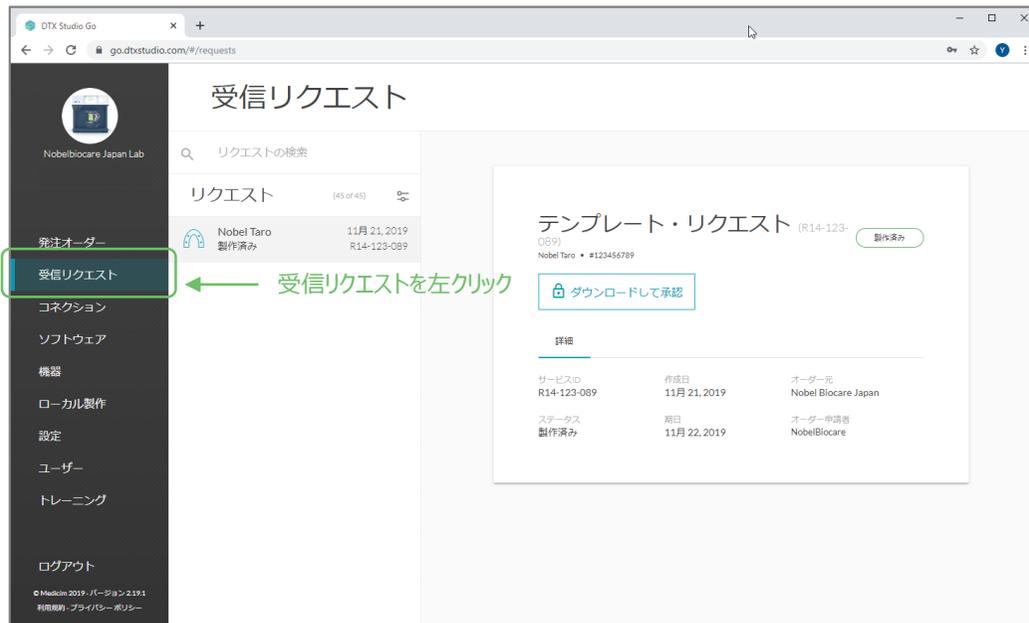
データダウンロード：受信側

11 DTX Studio™ Goの【受信リクエスト】を左クリックし、受信リクエスト画面を表示します

12 受信された症例を選択します

Point

サージカルプレートオーダーする際、製造者の項目をご自身のアカウントにしている場合は、ご自身のDTX Studio™ Go (受信リクエスト) からダウンロードします



データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

データダウンロード：受信側

13 データをダウンロードします

The screenshot shows the '受信リクエスト' (Received Request) page in DTX Studio Go. A request for 'テンプレート・リクエスト' (Template Request) is displayed, with a 'ダウンロードして承認' (Download and Confirm) button highlighted by a green box. Below the request details, a table shows the following information:

サービスID	作成日	オーダー元
R14-123-089	11月 21, 2019	Nobel Biocare Japan
ステータス	期日	オーダー申請者
製作済み	11月 22, 2019	NobelBiocare

A green arrow points to the 'ダウンロードして承認' button with the text 'ダウンロードして承認を左クリック' (Click the download and confirm button on the left).

14 ダウンロードの承諾を行います

The modal dialog box is titled 'ファイルのダウンロードについて' (About File Download). The text inside reads: 'ダウンロードする前にファイルをロック解除する必要があります。毎月、ロック解除されたファイルごとに請求書をお送りします。ファイルは90日間有効です。' (You must unlock the file before downloading. We will send you an invoice for each file that has been unlocked every month. The file is valid for 90 days.) At the bottom, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '承諾' (Confirm), with the '承諾' button highlighted by a green box.

承諾を左クリック

承諾をクリックした時点で、Surgical Template Export feeが発生します

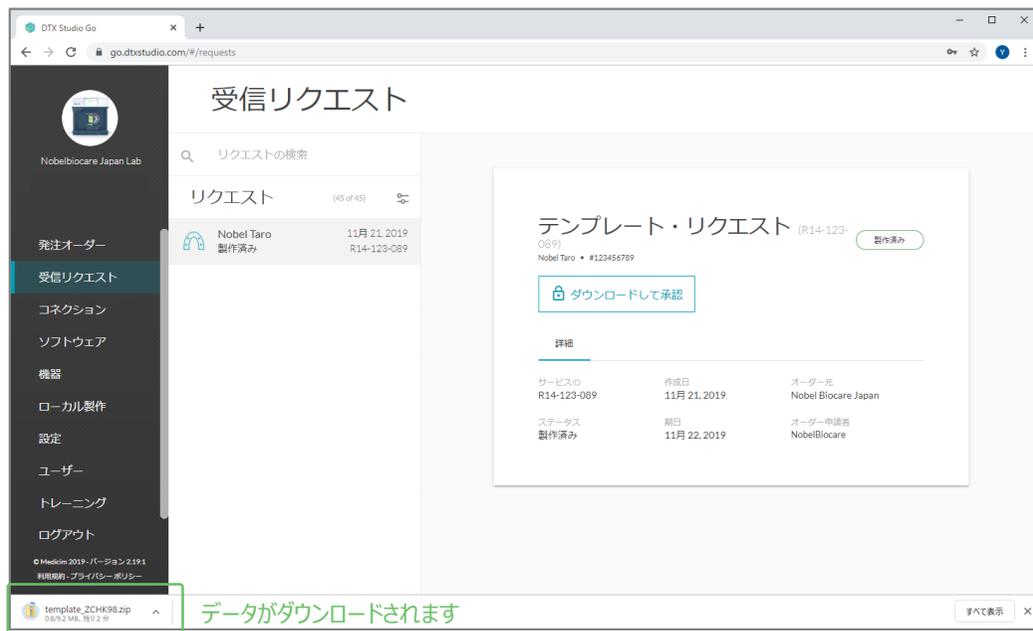
* この承諾操作で発注・費用が発生となります
発注・費用は取り消せませんので十分ご確認いただいた後に操作してください

データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

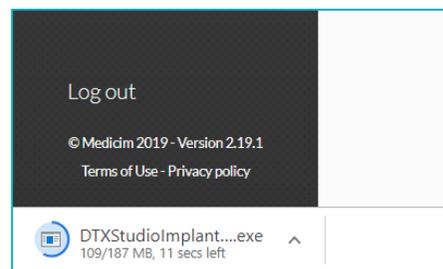
データダウンロード：受信側

15 データをダウンロードします

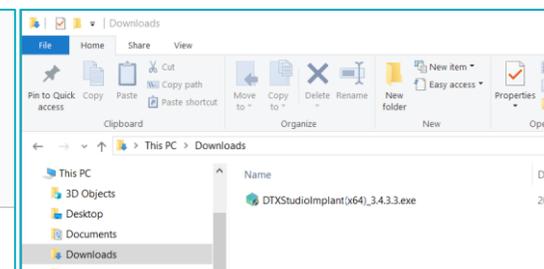


Windows®の場合

Web画面左下にダウンロードされます

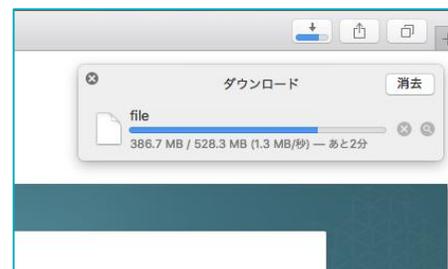


ダウンロードされたファイルをPCへ保存します

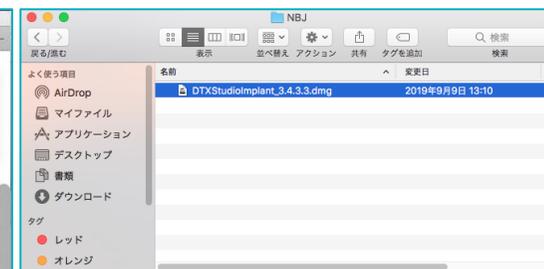


Mac OS®の場合

Web画面右上にダウンロードされます



ダウンロードされたファイルをPCへ保存します

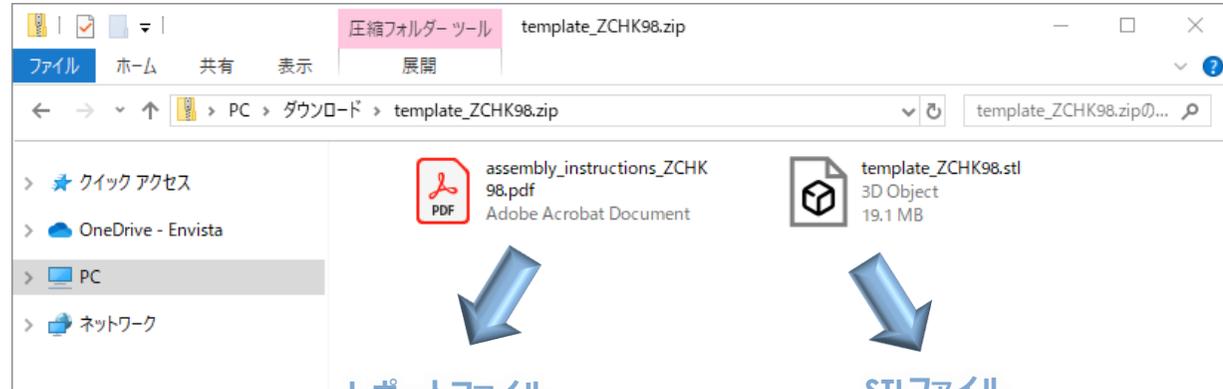


データダウンロード / DTX Studio™ Go

DTX Studio™ Go

STLファイル確認

16 データを確認します



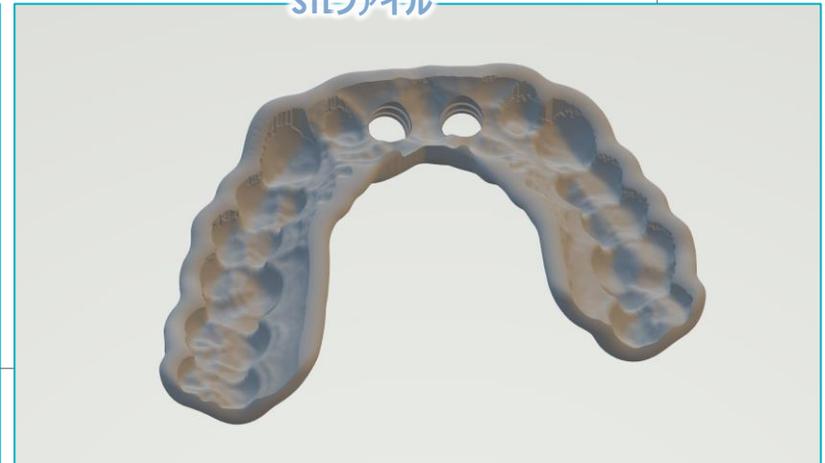
レポートファイル

STLファイル

Assembly Instructions
Order ID: ZCHK98

Sleeves

PID	Sleeve name	Article id
1	Nobel Biocare® Guided Sleeve NP	32754
2	Nobel Biocare® Guided Sleeve NP	32754



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー :

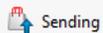
17 ステータスの確認

【ステータス】

データ送信中

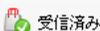


送信中



Sending

データ受信



受信済み

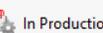


Received

DTX Studio™ Goが受信



製作中



In Production

STLファイルのエキスポート



終了



Finished

DTX Studio Implant - Nobel Taro

オーダー

ホーム スキャン TempShell 製品 リクエストを実行 編集 送信 ダウンロード レポート 印刷

オーダーの削除

アシスタント

オーダー

ソート項目 ステータス

ZCHK98 製品

送信: 2019-11-21 19:00:55
患者名: Nobel Taro

オーダー ZCHK98

オーダー済み製品

製品	ステータス	製品番号	数量	価格
Surgical Template (LP) Fully Guided 2 implants		CUST75566	1	0.00

合計価格 (送料別): 0.00

ステータス: 終了

ステータスの表示で進行状況を確認します

オーダーの詳細

患者名: Nobel Taro
 プランニング・ファイル: Upper jaw - New Planning_6
 オーダー番号: ZCHK98
 作成日: 2019-11-21 19:00:55
 送信日: 2019-11-21 19:00:55
 オーダータイプ: 正常

送付先: Marketing
 Gotenyama Trust Tower 4-7-35 Kitashinagawa 13F
 1400001 TOKYO
 Japan
 発行番:

製品メモ:

検索

アップロードセンター

完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

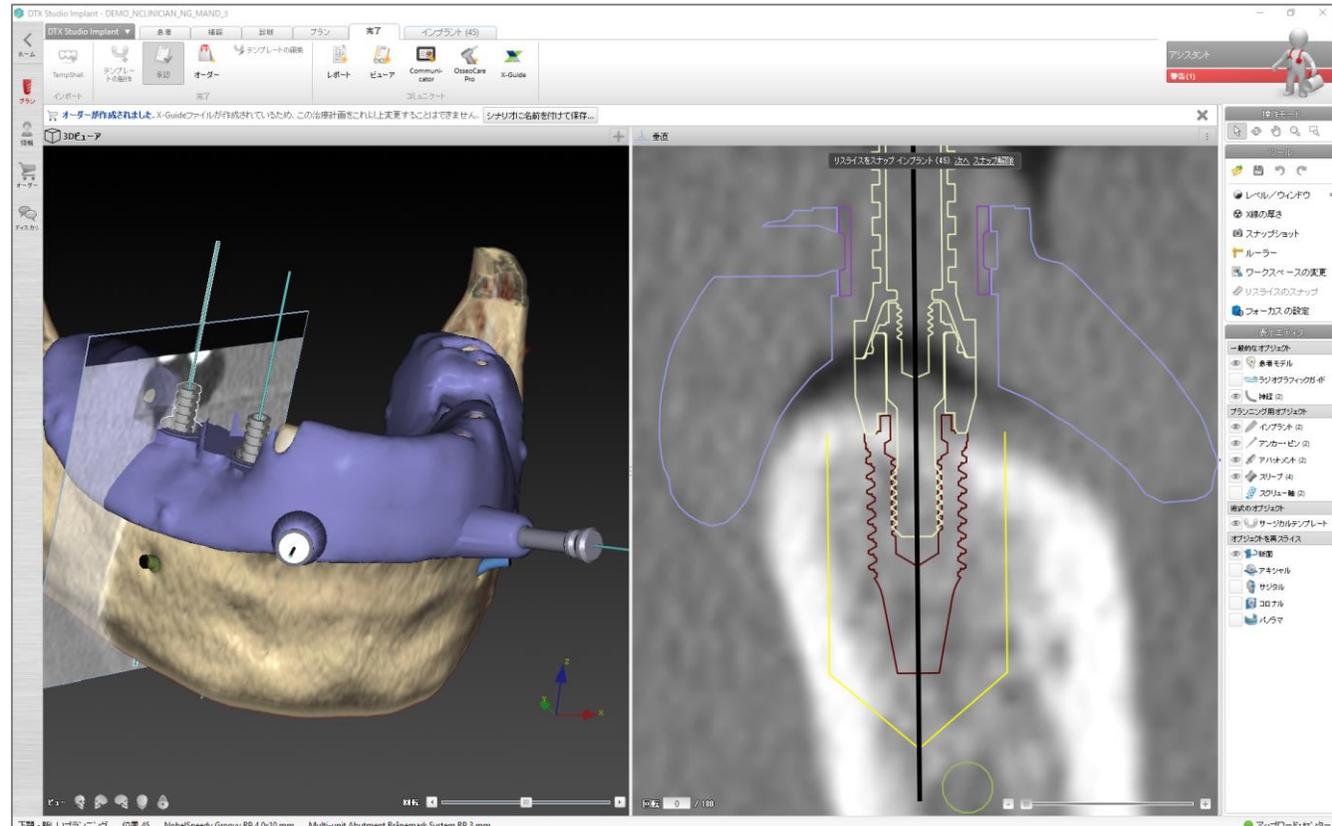
オーダー : 再送信 (Replan など)

オーダーしたデータの状態と概要

オーダー済みのデータ

DTX Studio™ Implantでは、一度オーダーしたデータの変更、再プランはできません

オーダーしたプランニングは履歴として残ります



完了 / Finalize

完了タブ (テンプ・シェル、テンプレート設計、オーダー、レポート、ビューア)

オーダー：再送信 (Replan など)

オーダーしたデータを開くと左画像の様に【オーダーが作成されました。】と表示されています
この状態で編集する事はできません
下記の手順で、プランニングの複製を作成し保存します

オーダーしたデータを編集して再送信する場合



①

シナリオに名前を付けて保存...

上記のボタンを左クリックします

②

新しいプランニングとして保存

新しいプランニングとして保存
新しいプランニング・ファイルの名前を入力してください。

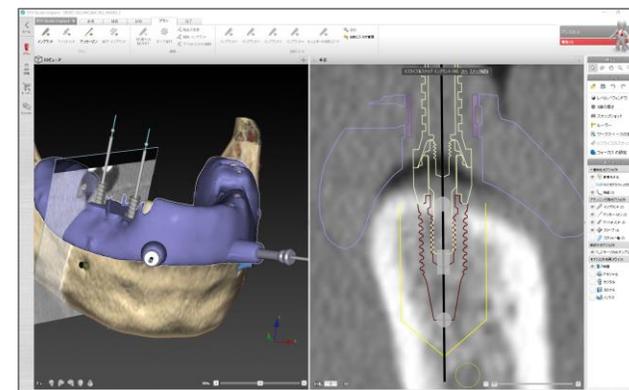
治療:

プラン名:

【保存】で複製データを保存します

③

【オーダーが作成されました。】表示が消えます



複製データを編集し、通常の手順でオーダーが可能となります



完了 / Finalize
サージカル・テンプレート **In-house Production**



サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

3Dプリンティング後の操作

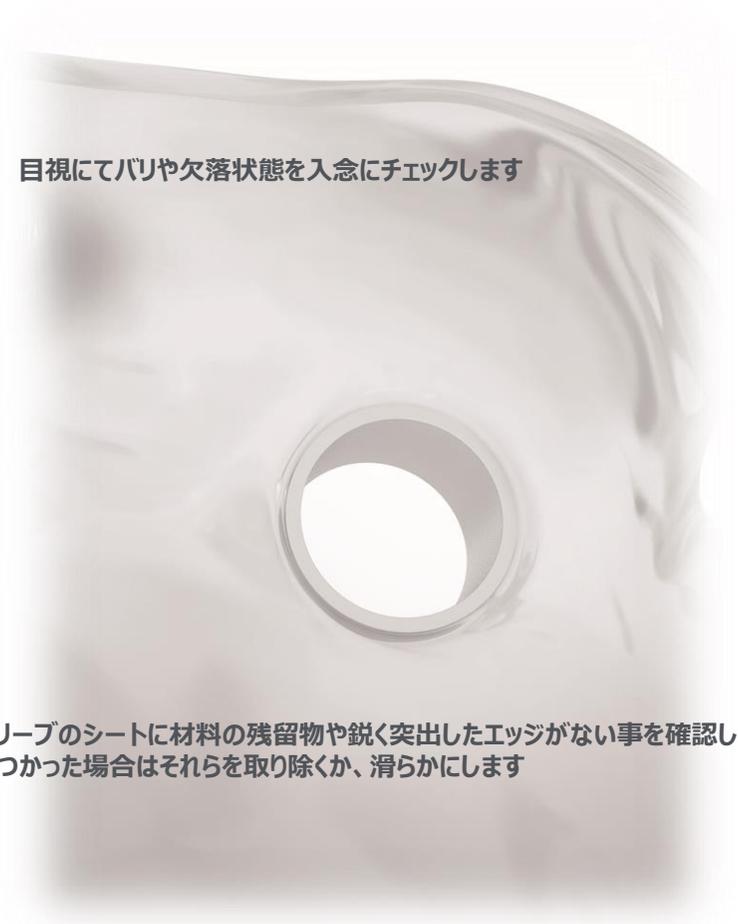
サポート材の除去



一般的な推奨事項

- 印刷後、サージカル・テンプレートを目視で検査します
- テンプレートの欠落部分などの印刷に問題があるテンプレートを破棄します
- テンプレートの一部を削除しないように、サポート材を慎重に削除します

目視にてバリや欠落状態を入念にチェックします

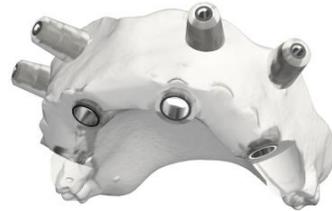


スリーブのシートに材料の残留物や鋭く突出したエッジがない事を確認します
見つかった場合はそれらを取り除くか、滑らかにします

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

必要な製品



フルガイド・テンプレート



パイロットガイド・テンプレート

接着工程には次の製品が必要です

- 3Dプリントされたサージカルテンプレート
- ガイデッド・テンプレート用マウントツール
- ガイデッド・スリーブ
- 歯科用レジンセメント
- オプション: ガイデッド・アンカーピン・スリーブφ 1.5 mm

フルガイデッド用テンプレート

- ガイデッド シリンダー with Pin
- インプラントレプリカ
- ガイデッド・スリーブ

パイロット・スリーブ用テンプレート

- ガイデッド・パイロット・スリーブ・マウントツールピン
- ガイデッド・パイロットスリーブマウントベース 1.5 / 2.0 mm
- ガイデッド・パイロット・スリーブ 1.5 / 2.0 mm

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

スリーブの固定 ・フルガイド



フルガイド・テンプレート



①
Guidedスリーブ



② ③
ガイドッド・シリンダー with ピン



④
インプラントレプリカ

② ガイデッド・シリンダー上部(ピン)

① ガイデッド・スリーブ

③ ガイデッド・シリンダー下部

④ インプラントレプリカ

ガイデッド・スリーブをサージカルテンプレートに固定

ガイデッド・スリーブ (NP、RP、またはWP) ① をサージカルテンプレートのスリーブシートに挿入します

注意: ガイデッド・スリーブは対称であるため、上部と下部の区別はありません

ガイデッド・スリーブを正しく固定するには、ガイデッドシリンダーの上部 (ピン、NP、RP またはWP) ② とその下部を使用してガイデッドスリーブを固定します

ガイデッド・シリンダーの下部 ③ をピンで適切なインプラントレプリカ (NP、RP、または WP) ④ に締結します

すべての部品をまとめて固定し、手締めまたはドライバー (UniGrip™) を使用して締結します

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

スリーブの固定 ・パイロットガイド



パイロットガイド・テンプレート



① ガイデッド・パイロット・スリーブ



② ガイデッド・パイロット・スリーブ
マウントツールピン



③ ガイデッド・パイロットスリーブ
マウントベース

③ ガイデッド・パイロットスリーブ
マウントベース

ガイデッドパイロットドリルスリーブをサージカルテンプレートに固定

ガイデッド・パイロットスリーブ（1.5 mmまたは2 mm）① をサージカルテンプレートのスリーブシートに挿入します

① ガイデッド・パイロットスリーブ

ガイデッド・パイロットスリーブを正しく固定するため、マウントツールピン ② をスリーブの下部(サージカルテンプレートの内側) から、マウントベース ③ をスリーブの上部(サージカルテンプレートの咬合/外側表面)から支えます

固定は手締めで行います

② ガイデッド・パイロットスリーブ
マウントツールピン

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production



Guided アンカーピン・スリーブ

スリーブの固定 ・アンカーピン

① ガイデッド・アンカーピンスリーブ

ガイデッド・アンカーピン・スリーブを固定

① ガイデッド・アンカーピン・スリーブをサージカルテンプレートのスリーブシートに挿入します

注意: ガイデッド・アンカーピン・スリーブは対称であるため、上部と下部の区別はありません

スリーブの上部がサージカル・テンプレートのシートソケットの同一平面上にあることを確認してください

シートソケットの同一平面上になるように挿入します

* 専用の器具はありません



アンカーピン

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

スリーブの接着



アンカーピン



ガイドッドスリーブの接着工程

スリーブがサージカルテンプレートの上部周囲表面と同一平面上にあることを目視で確認します

すべてのガイドッド・スリーブとガイドッド・アンカーピン・スリーブが配置されたら、サージカルテンプレートに接着します

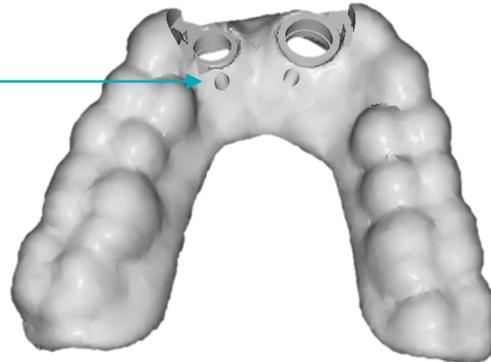
注意: 各スリーブを接着する前に、カニューレの内側で接着剤が固まっていないことを確認してください

- ・ 混合カニューレの先端を接着剤窩に挿入します
- ・ 接着剤がガイドッド・スリーブまたは、ガイドッド・アンカーピン・スリーブの周りに完全に行き渡るまで、アプリケーターガンのトリガーをゆっくりと押し始め、トリガーに圧力をかけ続けます
(塗布中に目視で確認します)

- ・ 接着剤が硬化したら、マウントツール (ピン & ベース) を外します

はみ出たレジンセメントはすぐに取り除きます

接着剤窩洞

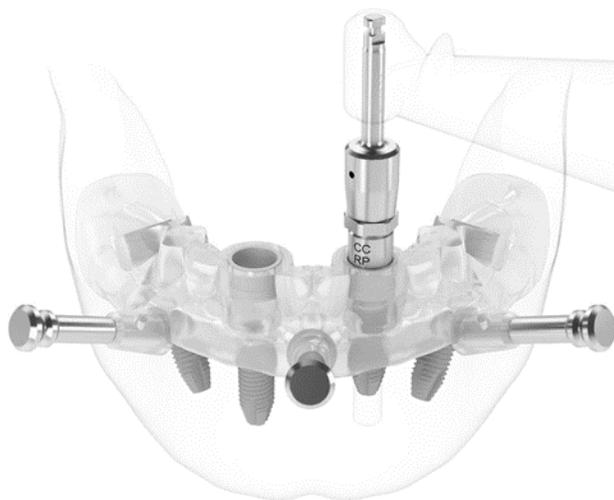


混合カニューレの先端を接着剤窩洞に挿入します

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

クイック・ガイド



Local production of surgical templates Quick guide



This guide gives recommendations on how to position an .stl file model of a surgical template in a 3D printer's software and how to glue in the sleeves to fixate the template. This guide is not intended to recommend any measures, techniques, procedures or products, or give advice on how to perform local production of surgical templates and does not intend to replace any instruction manual or procedure. This guide may contain errors, inaccuracies and omissions and cannot be relied upon for any purpose.

3D printing

1. Where to place support structures

3D printed objects are built layer by layer. To do so, a weight-bearing surface to build upon is required. Depending on the specific 3D printing technology and the complexity of the object to print, this can mean that a 3D print requires support structures. Support structures should be on the occlusal surface of the surgical template because removal of them also removes a small part of the template.



2. Where not to place support structures

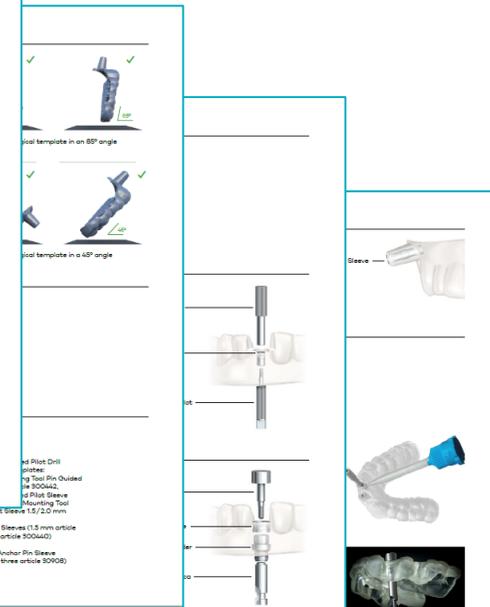


Support structures should not be placed in the sockets of the guided sleeves, pilot sleeves or anchor pin sleeves. Support structures should not be placed in the glue channels. The surgical template or additional objects should not have unsupported or too few support structures so that all the parts can be printed correctly. Follow the recommendation of the 3D printer's manufacturer on the amount of support structures.

* Nobel Biocare is not the manufacturer of the template and cannot guarantee the quality of the template. Nobel Biocare provides the .stl file to assist the 3D printer for the local production of surgical templates. The final production of surgical templates is the responsibility of the user. Nobel Biocare does not accept any liability for damage arising therefrom.

RP article 30699 or VP article 37676
- Guided Sleeves (RP article 32754,
RP article 32705 or VP article 32766)

Size Guided Pilot Sleeve 1.5 / 2.0 mm
article 30044a)
- Guided Pilot Drill Sleeves (1.5 mm article
30045b, 2.0 mm article 30044c)
- Dental cement
- Optional Guided Anchor Pin Sleeve
@ 1.5 mm (pack of three article 30908)



nobelbiocare.com



©2017 Nobel Biocare Services AB. All rights reserved. Nobel Biocare, the Nobel Biocare logo and all other trademarks or trade dress are either an asset from the company or a certified trade trademark of Nobel Biocare. Please refer to the instruction manual for more information. Products may not be available in some countries. Some products may be subject to replacement under our warranty. Please refer to the local Biocare website for the complete product description and availability. For information on the Nobel Biocare product line, please visit the Nobel Biocare website or contact your local medical professional or physician. See instructions for use for full prescribing information, including indications, contraindications, warnings and precautions.

詳しくは、
サージカルテンプレートのインハウス
製作クイックガイドを参照ください

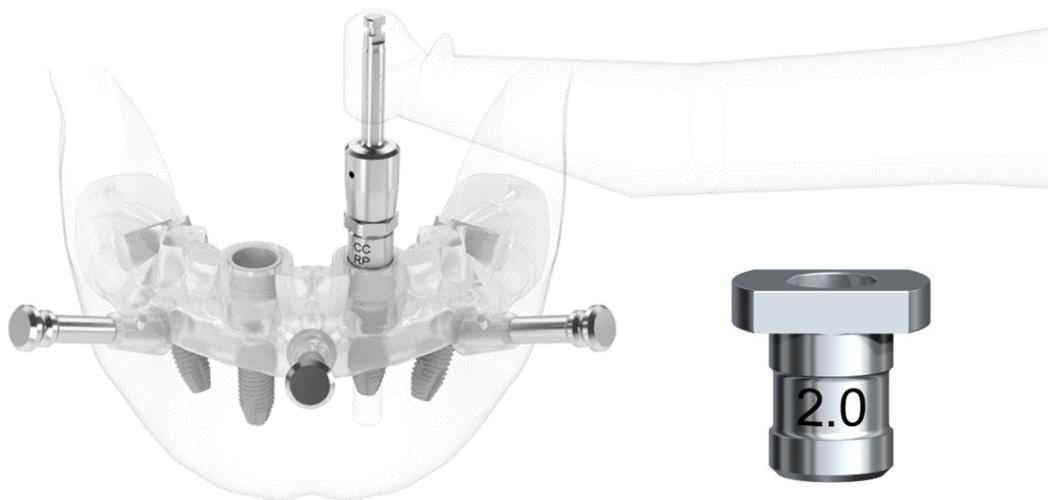
* 日本語対応版

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

関連製品・価格

パーツ計7種（新規追加パーツ3種）+ 新規追加サービス1種（エクスポートフィー）があります
詳細は下記一覧をご覧ください



ガイドッド・パイロットドリリング用

品番	製品名	価格
300438	ガイドッド・パイロット・スリーブ 1.5mm	3,000
300440	ガイドッド・パイロット・スリーブ 2.0mm	3,000
300442	ガイドッド・パイロット・スリーブ・マウントツール 1.5mm	3,000
300443	ガイドッド・パイロット・スリーブ・マウントツール 2.0mm	4,500
300444	ガイドッド・パイロット・スリーブ・マウントベース 1.5/2.0mm	4,500

フル・ガイドッド用

品番	製品名	価格
32754	Guided スリーブ NP	3,000
32765	Guided スリーブ RP	3,000
32766	Guided スリーブ 6.0/WP	3,000
37172	ガイドッド シリンドラ - w Pin NAct/CC NP 3.5	6,500
37173	ガイドッド シリンドラ - w Pin NAct/CC RP 4.3	6,500
37950	ガイドッド シリンドラ - w Pin CC WP 5.5	6,500
36697	NAct/CC インテグラントリカ NP	3,500
36698	NAct/CC インテグラントリカ RP	3,500
37879	NAct/CC インテグラントリカ WP	3,500

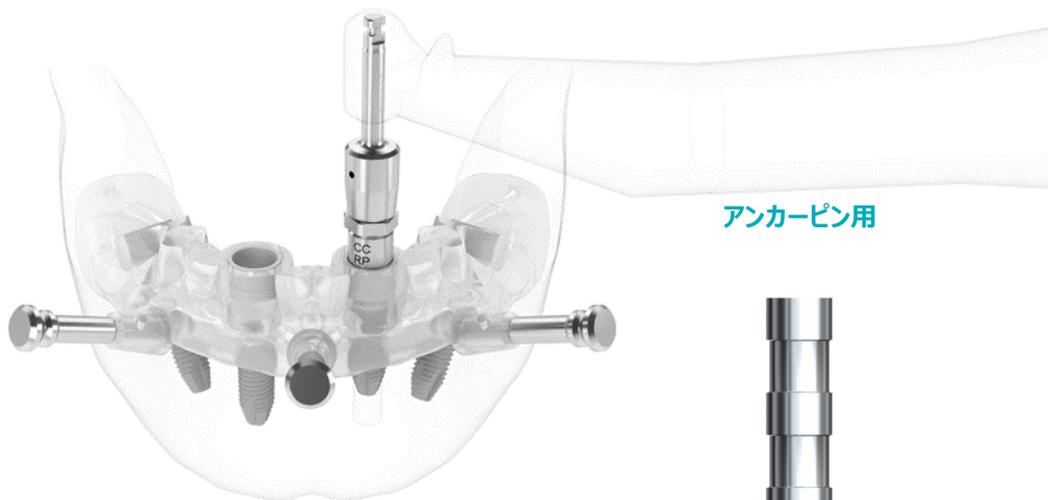
共用パーツ

品番	製品名	価格
104194	サージカルテンプレート エクスポートフィー	7,500
30908	Guided アンカーピン・スリーブφ1.5mm 3p	4,500

サージカル・テンプレート / In-house production

In-house production

関連製品・価格



アンカーピン用



ガイドッドパイロットスリーブ



Guidedスリーブ

パイロットガイド・テンプレート用

ガイドッド・パイロット・スリーブ
マウントツルピン



フルガイド・テンプレート用

ガイドッドシリンダー with ピン



ガイドッド・パイロットスリーブ
マウントベース



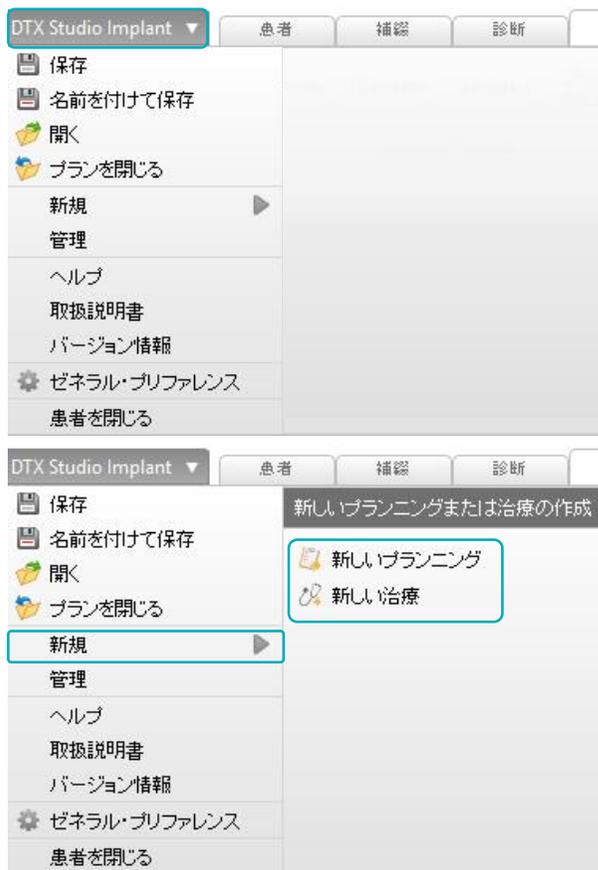
インプラントレプリカ

Planning
その他 / **Other**

その他 / Other

Planning画面

その他 : DTX Studio™ Implant



- 保存
 - 名前を付けて保存
 - 開く
 - プランを閉じる
 - 新規
 - 管理
 - ヘルプ
 - 取扱説明書
 - バージョン情報
 - ゼネラル・プリファレンス
 - 患者を閉じる
- 上書き保存
 - 別名で保存
 - 複数のプランニングがある場合に使用します
 - プランニングを閉じます
 - 下記を参照
 - 次ページを参照
 - ヘルプファイルを開きます
 - 取扱説明書
 - ソフトウェアバージョン情報
 - 詳細設定
 - 患者データを閉じます

新規

一つの患者データ内で複数のプランニングを作る場合
 現行のプランニングを**保存**し、**新規**から**新しいプランニング**を選択します

保存しない場合は、現行のプランニングは消去され、骨、または骨とデンタル・スキャン&ラジオグラフィックガイドのみが残された状態で、新しいプランニングを開始します

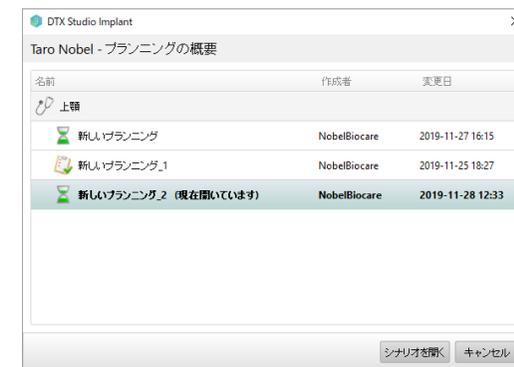
一度保存したプランニングを変更し、尚且つ上書き保存したくない場合は、**名前を付けて保存**を選択し、名前を変更して保存します
 (ダブルサージカルテクニックなど)

プランニングを複数作成した場合、**【開く】**を左クリックし、プランニングの概要から、目的のファイルを選択します

一人の患者で上下顎のプランニングを行う場合

新規から**新しい治療**を選択します

例：上顎のプランニング終了後、**保存**します
新規をクリックし、**新しい治療**を選択すると、CTコンパート画面に移行します
 下顎CTデータのコンパートを行ってプランニングへ進みます

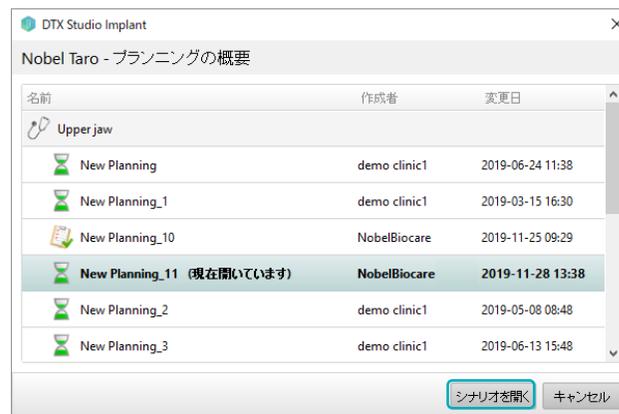


その他 / Other

Planning画面

その他 : DTX Studio™ Implant

様々なプランニングデータを開く



開きたいプランを選択後
【シナリオを開く】を左クリックし
ます

プランニング名の変更と削除



プラン名を変更する場合は
【名前の変更】を左クリックし、
編集します

プランを削除する場合は
【削除】を左クリックし、削除
します

New Planning

計画の承認を行っていない
症例のみ変更が可能です

その他 / Other

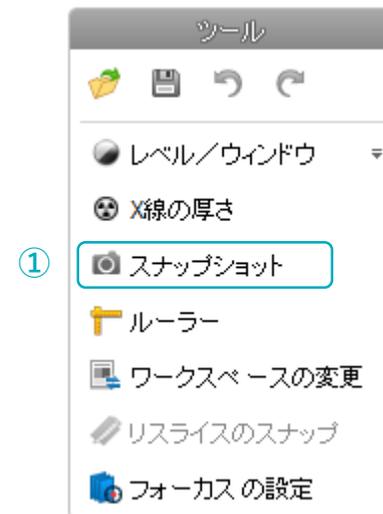
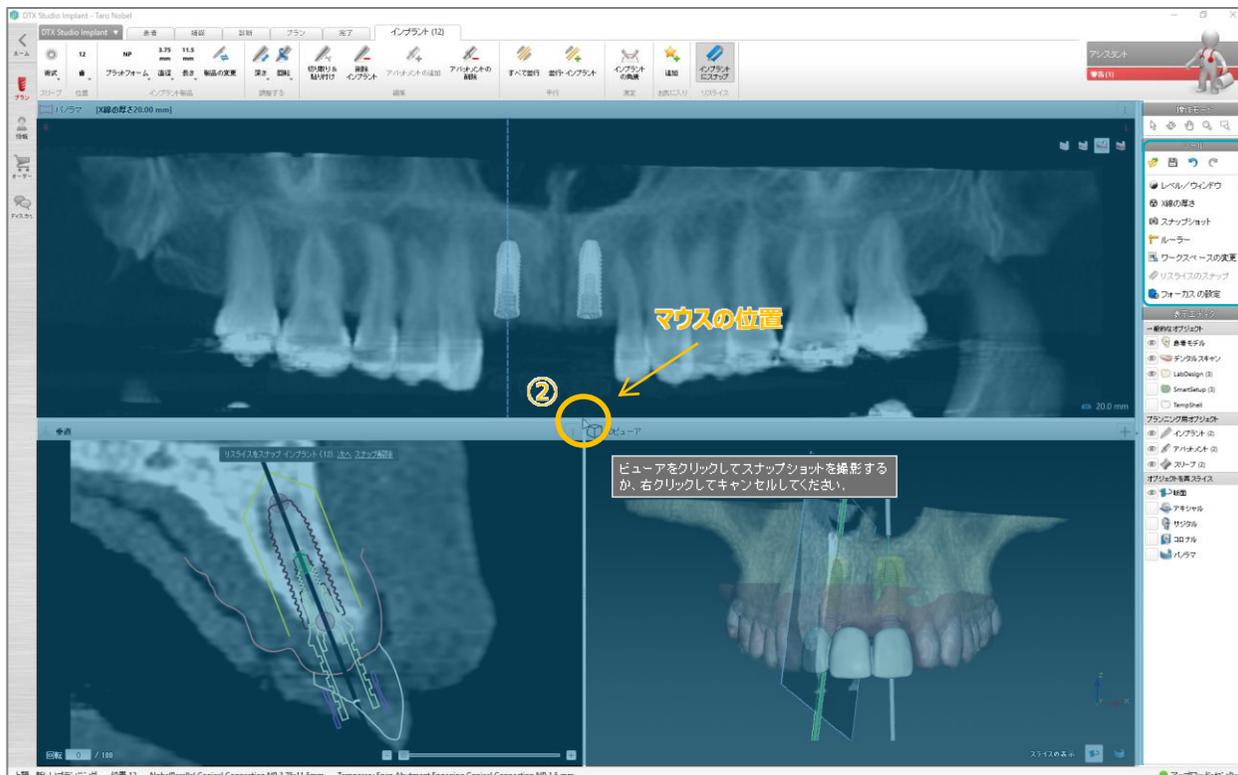
Planning画面

その他： スナップショット

プランニング内容を画像として保存します

手順 1

- ① 右端にあるツール内のスナップショットを左クリックします
- ② マウスを保存したい画像上に移動します
選んだ画像が半透明なブルー色になります
左図では3画像の中心にマウスを移動して3画像全てを選択しています

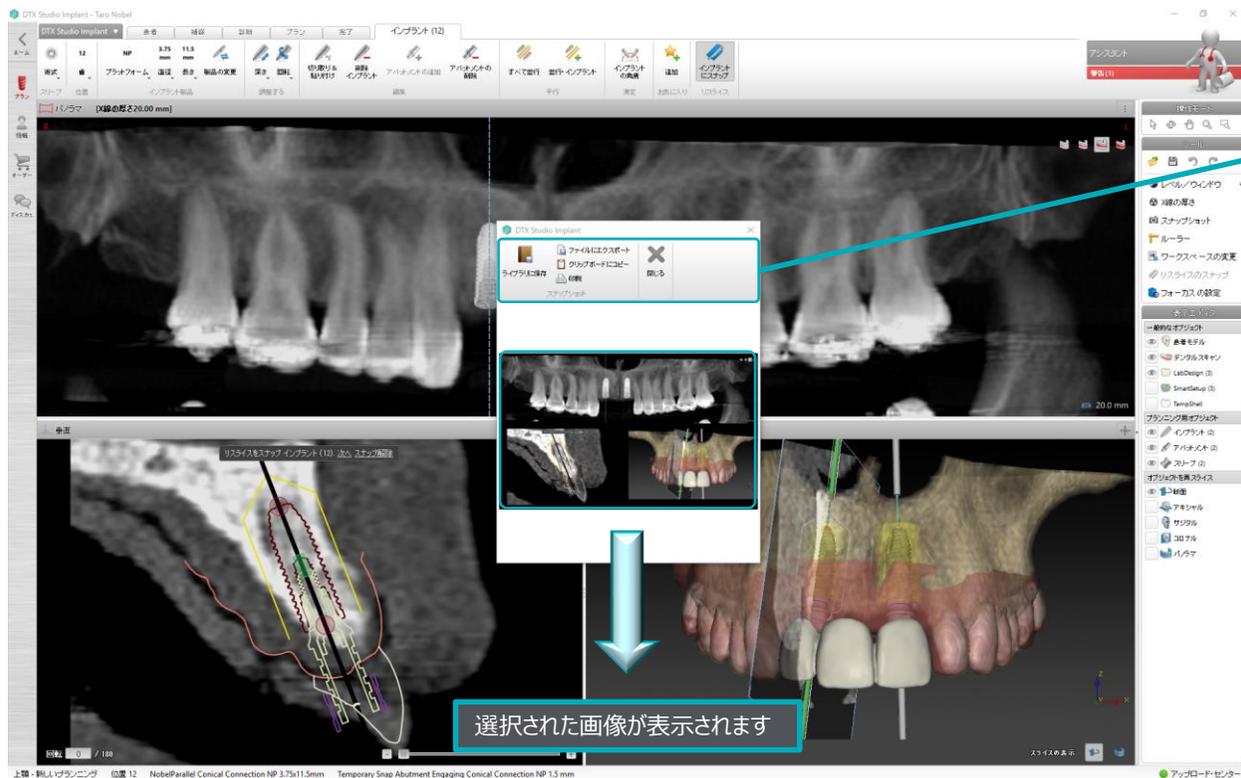


その他 / Other

Planning画面

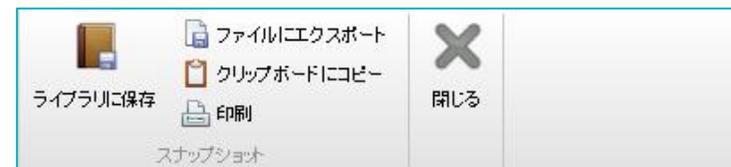
その他： スナップショット

プランニング内容を画像として保存します

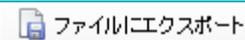


手順 2

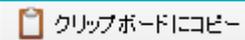
- ① 画像の範囲を決定したら、左クリックします
(図の様な選択ウィンドウが開きます)
- ② それぞれの用途に応じたコマンドを左クリックして終了です



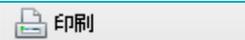
ソフトウェア内（患者情報内）に取り込まれます



JPEGなどのファイルとして任意の場所に保存します



コピーされた状態になりますので、デスクトップやWindowsではペイントなどに貼付けます
プレゼンテーションなどを作成されていれば、直接貼付け可能です



画像を印刷します
(プリンターが接続されている状態に限ります)

その他 / Other

Planning画面

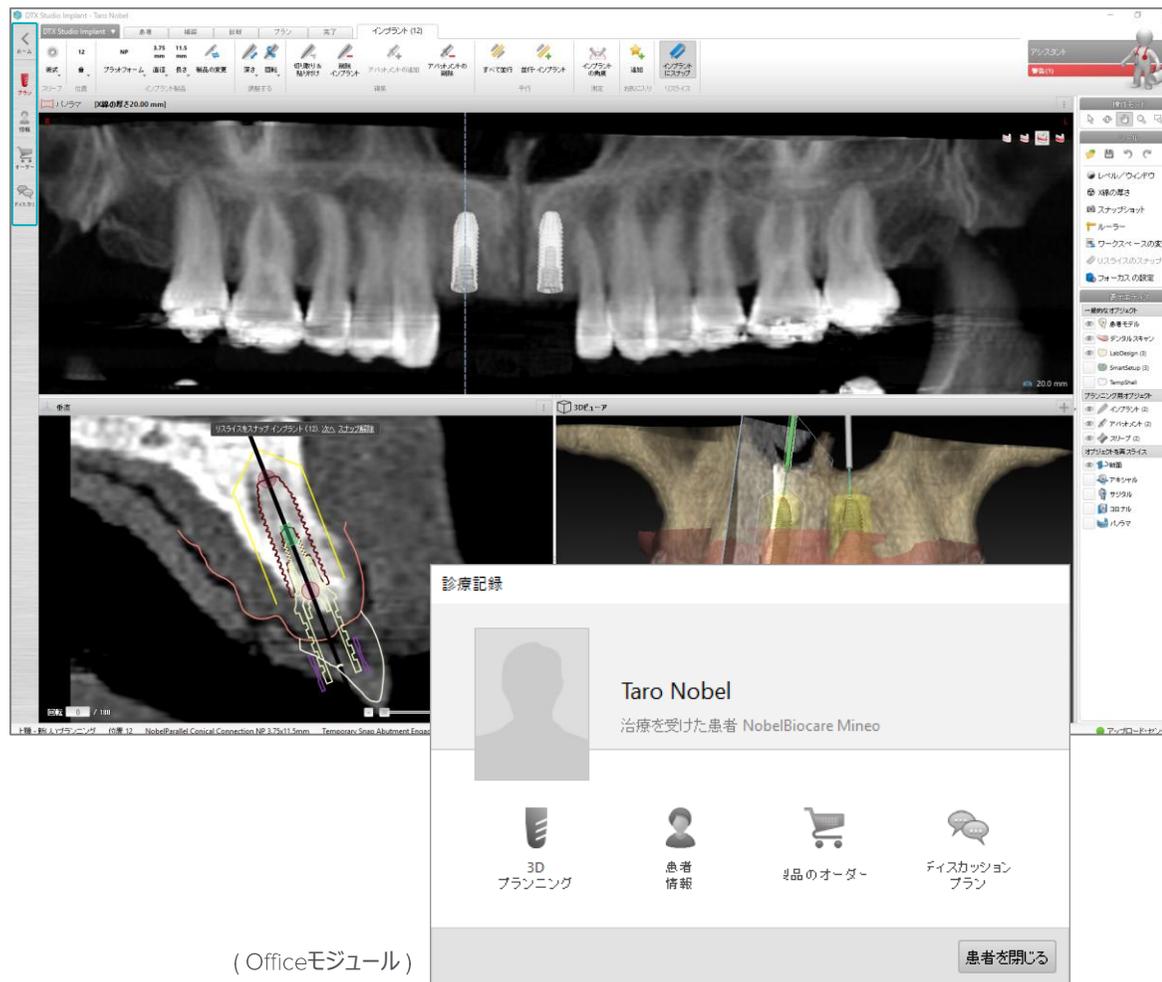
その他： プランニングの終了

プランニングを閉じる



プランニングが終了し、ソフトウェアを終了、または新しい患者のプランを開始する場合は、【DTX Studio Implant】をクリックし、【患者を閉じる】を左クリックします

左端上部にあるアイコンの【ホーム】をクリックしても閉じる事ができます
セーブするかしないかのメッセージが表示されますので、選択して下さい
Office モジュールが開きますので、【患者を閉じる】を左クリックして終了します



(Officeモジュール)

Contact Support

インストール方法やソフトウェア操作方法など
ご不明点などございましたら、以下までご連絡ください

プロセラ・テクニカルサポート

TEL：0120-432-118

営業時間：月～金 9時～20時（土・日・祝日は除く）



Nobel Biocare DTX Studio™ Implant Version 3.4 User Manual

©Nobel Biocare Japan K.K. All rights reserved.

MK398A JP 2001 Printed in Japan © Nobel Biocare Services AG, 2020 All rights reserved. この文書で使用されている Nobel Biocare、ノーベルバイオケア社のロゴ、その他すべての商標は、別途記載がない場合および文脈上明確でない場合は、ノーベルバイオケアの商標です。
米国およびその他の国または地域において、iPad® は Apple® Inc. の登録商標です。Adobe® は Adobe Systems Incorporated の登録商標です。
Windows® は Microsoft® Corp. の登録商標です。この文書内の製品画像は、必ずしも縮尺どおりではありません。